

心のまなびや

桐生市立西中学校61年のあゆみ



桐生市立西中学校

一

赤城の空を ゆく雲の

おおらかに さわやかな

希望の光 仰ぎつつ

わかき時代を きずくわれら

ここにつどい ともに励む

ああ伝統の 心のまなびや

栄えある母校 栄えある母校

桐生西中学校

二

渡良瀬川を ゆく水は

きよらかに つきるなき

真実の泉 むすびつつ

たかき理想に 生きるわれら

ここにつどい ともに学ぶ

ああうるわしき 心のふるさと

栄えある母校 栄えある母校

桐生西中学校





[校 旗]



[校庭掲揚用校旗]

西中の四季





西中の春は
ぐるりと、さくら

春

夏

あじさいトンネルで
かくれんぼ



秋

たつぷりと、
秋色





冬

初めの一步は、だあ〜れ

学校の活動



「歓迎！沖縄豆記者のみなさん」首を長〜くして待っている先生と生徒



後日、お礼状が届きました。
当時の沖縄の人々の思いが
文面から伝わってきます。



芸能祭・その姿は、素人の域を超えています



百人一首・集中！
お気に入りのあの句は、取りたい！



文化祭・盛大でした

水泳大会・ヨイバ〜ン！



運動会！



徒競走・今昔



うれし、はずかし、フォークダンス





綱引き・今昔



これは…



これで決まり！



かなり跳んでます



集中とバランス

熱気が伝わってきます！





“オレ”が、一番



「おにいちゃん！ まだ～」

せ～の いち・に！ いち・に！



「一致団結！」



高原学校





校外学習

キャンプファイヤー



無情？の雨が…



スキー教室



気持ちい～



尾瀬にて



みんなでサイクリング



サイコーな、一日で～す



十和田 平泉 宮古 龍泉洞



たくさんの思い出ができたことでしょう



心ぎひとつに…
合唱コンクール



平成7年度 合唱コンクール 11月4日



球技大会・懐かしの木造校舎の前で…



マラソン大会

同じ場所で、時代を超えて…



マラソン大会といえば“赤い橋”



昔の西中



昭和36年 空から見た桐生市立西中学校



歴代校長



第2代
田部井 平人
自 昭和27年 4月
至 昭和32年 3月



初代
大 橋 輝 司
自 昭和22年 4月
至 昭和27年 3月



第4代
黒 岩 文三郎
自 昭和37年 4月
至 昭和44年 3月



第3代
金 子 信三郎
自 昭和32年 4月
至 昭和37年 3月



第7代
紺 野 尚 雄
自 昭和51年 4月
至 昭和57年 3月



第6代
田 中 三 夫
自 昭和46年 4月
至 昭和51年 3月



第5代
青 木 章
自 昭和44年 4月
至 昭和46年 3月



第10代
青木 有恒
自 昭和62年 4 月
至 平成 2 年 3 月



第9代
小林 一三
自 昭和60年 4 月
至 昭和62年 3 月



第8代
大河内 利彦
自 昭和57年 4 月
至 昭和60年 3 月



第13代
原島 俊孝
自 平成 9 年 4 月
至 平成12年 3 月



第12代
金井 吉雄
自 平成 6 年 4 月
至 平成 9 年 3 月



第11代
鈴木 正三
自 平成 2 年 4 月
至 平成 6 年 3 月



第16代
梅 津 真史
自 平成19年 4 月
至 現在



第15代
日置 常雄
自 平成15年 4 月
至 平成19年 3 月



第14代
石川 等
自 平成12年 4 月
至 平成15年 3 月

目次

| | |
|-------------------------|----|
| * 「心のまなびや」 発刊に寄せて | 1 |
| * 歴代校長思い出の記 | 11 |
| * 折々の記 | 20 |
| * 在校生の記 | 33 |
| * 西中学校前史 | 47 |
| * 学校の沿革 | 52 |



| | |
|----------------------------|-----|
| * 歴代校長・校医・薬剤師・PTA会長と生徒数の推移 | 110 |
| * 校舎配置の変遷 | 112 |
| * 新校舎の様子 | 127 |
| * 研修活動の足跡 | 130 |
| * 部活動・文化活動の足跡 | 139 |
| * PTAのあゆみ | 147 |
| * 校歌物語 | 157 |
| * 編集後記 | 160 |





発刊にあたって

桐生市立西中学校長

梅津 真史

なお、数々の指定校を受ける中、教職員の研修活動も地道に積み重ねられました。特に

「教育課程」の研究指定校を昭和四十年と昭和

六十三年に受け、本校の教育実践の成果を広く県内に発表しております。

本校は、学制の改革により、昭和二十二年四月十九日、当時の第一国民学校から桐生市立西中学校として創設されました。高等小学校、桐女・桐高・桐商（の各前身）もかつて、この敷地内にあったことなど考え合わせると、桐生市学校教育の中心となった場所であると言えるでしょう。また、第一国民学校の校舎をそのまま使用したので、本市では唯一の単独校舎での開校だったそうです。

発足二週間余り後の五月七日、軍政部指導官キーストン少佐、アイスマン博士が来校、教育活動の視察を受けましたが、桐生市中学校教育のあり方が容認され、面目を施したという一事もありました。

開校以来またたく間に六十一年の歳月が経過しましたが、その間にP・T・A結成、校歌制定、鉄筋校舎新築、体育館落成、プール竣工等、教育環境整備が行われてきました。

また、多くの方々から多方面にわたるご指導やご協力をいただきながら、知育・徳育・体育、子どもたちの全人的な成長を目指して努めてきましたが、特に家庭・地域に温かく育まれた、すばらしい卒業生がたくさん輩出しております。

部活動では、昭和二十三年野球部の県大会優勝を皮切りに、バレーボール部男子・バドミントン部が関東大会に、水泳部が全国大会に出場しております。平成六年には、バスケットボール部が関東大会に男女アベックで出場、男子は関東大会で優勝、全国三位になりました。文化面でも、平成十九年に吹奏楽部が県の吹奏楽コンクールで金賞を受賞するなど、さまざまな分野で活躍しました。

しかし、時代の流れで、今年度五十五名の

卒業生を送り出して閉校となり、在校生百七名は統合する桐生市立中央中学校の生徒となります。

在校生は身につけた本校の伝統を受け継ぎつつ、新しい環境の中で、思いやり深く、たくましい中学校生活を過ごしていくことと信じております。今まで培われた先輩たちの力は末永く後輩たちの心の支えとして生き続けることでしょう。

桐生市立西中学校の永遠を願う思いが、この記念誌「心のまなびや」となったわけですが、西中の生徒がこの地域からいなくなるということではありません。今日までお世話になった地域の皆様や各種団体の方々には、中央中学校生となりましてもこれまで同様、子どもたちの健全育成のためにお力添えいただきますようお願いいたします。

おわりに、記念誌「心のまなびや」発刊にあたり、市長様、教育長様、区長様、同窓会長様、学校医様、歴代学校長様、卒業生の皆様、そして保護者の皆様、その他多くの方々にご支援・ご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。



桐生市長

亀山豊文

「心のまなびや」

発行によせて

西中学校は、昭和二十二年、新しい学制

のもと開校いたしました。はじめは市立高等女学校（現 桐生市立商業高等学校）と同居しながらの出発でありました。また当時は、戦後の混乱した社会情勢下であったため、多くの障害が山積みしており、教育を行う上では非常に困難な状況でありました。

このような中で、市民の新しい教育に対する大きな期待と深い理解、また、学校関係者の熱意と努力に、さらには、多くの地域住民によって、新しい中学校として確実に定着していくよう、懸命な取り組みがなされたと聞いております。

それから六十年余り、多くの優秀な卒業生を送り出し、また、地域の発展に寄与するなど輝かしい歴史と伝統を築き上げ、今日至っておりますが、これも地元の皆様の

謝申し上げます。

さて、昨今、社会をとりまく情勢の変化は急激であり、少子・高齢化が進むなど、当市におきましても例外ではありません。

このような状況の中、市立中学校では生徒数が減少し、生徒にとって望ましい教育環境を維持することが困難となったことにかんがみ、教育環境のより一層の充実を目指して、生徒の「集団生活を通しての学び」「教職員の専門性の発揮」「部活動の選択幅の拡大」などを目的に、西中学校と南中学校と昭和中学校の三校を統合し、新たに中央中学校を平成二十年四月一日に開校することといたしました。

西中学校は、平成二十年三月三十一日を以て、その歴史に幕を下ろします。これまで、西中学校を巣立った同窓生の皆様にとって、母校の閉校は何事にも代えがたい

長年にわたる温かいご支援と歴代職員各位をはじめ、PTA、同窓会など、多くの学校関係者の皆様の並々ならぬご尽力の賜物であり、深く感

寂しさであり、また、地域の方々におかれましても、長年慣れ親しんできた当校に対する惜別の情は深いものがあると思います。しかし、多くの卒業生が日々勉強に、そして運動に励んできた輝かしい歴史と伝統は、「西中学校」の名称とともに消えることなく、今後も同窓生、地域の皆さんの心の中に残り続けることと思います。そして、この長きにわたり、築かれてきた西中学校の伝統と崇高な精神は、皆様方をはじめ多くの関係者の方々の間で脈々と生き続けるとともに、新たに開校する中央中学校へと築き上げていただきたいと願っております。

結びに、地元の皆様、PTA、さらには同窓会の皆様におかれましては、この西中学校がたくさんの思い出が詰まったすばらしい中学校であったように、中央中学校となった後も、これまで同様、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。「心のまなびや」発行によせてのご挨拶といたします。



発刊に寄せて

桐生市教育委員会教育長

中嶋 三代支

して以来、現在の桐女・桐高・桐商の前身は、いずれもこの地から始まっております。

育目標であります「自主・共生・教養・創造・健康」の精神のもと、益々御活躍されますことを心から期待しております。

西中学校の名は消えますが、長い伝統と地域に育まれた西中魂は、消えることなくこれからの時代を担う子どもたちに受け継がれていきます。時代の中でのやむを得ない閉校を惜しみつつ、本校の良き伝統を引き継ぎ開校する「中央中学校」の発展に、変わらぬ御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

結びといたしまして、これまで本校発展にご尽力いただきましたPTA・同窓会等学校関係者、温かいご支援をいただきました地域の方々、そして、歴代校長先生はじめ教職員の方々に心から御礼を申し上げますとともに、皆様の益々の御健勝と御活躍を祈念し、挨拶といたします。

桐生市立西中学校が、六十年にわたる歴史に幕を閉じるにあたり、一言御挨拶を申し上げます。

本校は、昭和二十二年（一九四七）、「六・三制」による新学制の施行により、新制中学校として発足しました。当時、市内には、東・西・南・北・昭和・境野・広沢の七校の新制中学校がありましたが、戦後の混乱期でもあり、校舎や校庭が整備されての開校というわけにはまいりませんでした。そうした中、西中学校は、現在地にあった第一国民学校の校舎をそのまま転用できましたので、桐生市内では唯一の独立校舎としてスタートしたのであります。

桐生市小曾根町三番三〇号。桐生市にとりまして、本校の所在地は、学校教育の母体となった場所でもあります。明治二十年に山田高等小学校が浄運寺仮校舎より移転

もに歩み、幾多の人材を輩出してきました伝統ある西中学校が、時代の趨勢による発展的閉校とはいえ、幕を閉じることに對して、一抹の寂しさが残るのも事実であります。

四季折々に美しい水道山や吾妻山を背にし、春は、校庭の桜吹雪が道行く人々の心を和ませてくれています。校舎の四階からの眺望は、市街を一望し見事です。勉強や運動に、数多くの思い出を持つ卒業生の皆様は、このたびの閉校に忍びがたい思いをお持ちのことでしょう。しかし、「ああ伝統の心のまなびや」「ああうるわしき心のふるさと」と校歌の一節にあるように、多くの思い出が皆様の胸に脈々と生き続け、後世に伝えられるものと信じております。

卒業生、在校生の皆様が、本校に学ばれたことを誇りとされ、これからも学校の教



「心のまなびや」

発行によせて

桐生市第二区區長

藤江 聰吉

舎で、以前に使用していた旧制中学校当時のままであったと記憶しています。

思っております。そうした中で今でも覚えているのは補充授業の帰りにコッペパンを買って帰宅するのが楽しみだったことが忘れられません。

体育館はなくて体育の授業は校庭で行いましたし昼休みの時間は

次に三年間御指導下さった先生方のことを記します。一年担任は梅津先生でした、現西中学校校長先生のお父上です。二年は数学の

校庭ですごしました。一年生の教室は一番奥の雷電山登山道の下側に位置しており、急な渡り廊下を登って教室に入った事を覚えております。二年生になって、現在の校舎の中央玄関を入って左側、体育館東側の教室に移りました。廊下を隔てて放送室があった事を覚えております。三年生になってからは現在ブールのある場所にありました二階建て六教室の校舎の一室が私の三年次の教室でした。中学生になって一、二年は夢中の内にすごしてまいりましたが、三年生になると高校進学の話も出てまいりまして学校生活にも変化が出てまいりました。まず進学が就職かの希望を提出させられ授業も進学組と就職組にわけられました。今でこそ予備校や塾は低学年から当たり前ですが大部分の生徒は放課後に行われた補習授業と夏休み中の補習授業など現在と比べて大変のんびりした受験対策だったと

鈴木先生、三年は吉岡先生の担任でした。新入生だったこともあって三人の恩師の中では一番強烈な印象を与えられたのが一年担任の梅津先生でした。そして三年の吉岡先生には受験を目前にした中学生として大変親身な御指導をいただいた事を覚えております。

私が西中学校を卒業したのは昭和二十七年三月です。それから五十五年の時間が過ぎ、平成二十年三月に西中学校の歴史が閉じられようとしています。すでに成人しております私の子ども達も西中学校の生徒としてお世話になりました。私の卒業時には一クラス約四十名で五クラスあり約二百名の同級生が卒業しました。現在の生徒数をみると隔世の感に耐えません。生徒数の減少により中学校としての機能に不都合が生じ始めた事がこのたびの統合問題の一つであり、これにより西中学校は統合閉校される事になりました。ここに至るまでの経緯は父兄・地域の方々も充分ご承知の事と思います。今後は統合新設される中央中学校が素晴らしい中学校になるよう関係者の皆さん地域の方々の努力とバックアップに期待しております。

私が入学した頃の西中学校は全体が木造校

平成二〇年三月永きに亘りよき伝統を育んできた西中学校がその歴史を閉じます。同窓生の一人としてまことに残念であります。四月からは中央中学校として新たな第一歩を踏み出しますが、長い時間を経て培われてきた西中学校の伝統は必ず新制中央中学校の中で引き継がれてゆく事を期待しております。西中学校の一同窓生として記憶に残る思い出を記させていただきました。記念誌発行によせての挨拶とさせていただきます。



心のまなびや

桐生市第八区区長

珍田 勇 二

平成二十年三月三十一日をもって、桐生

市立西中学校が少子化のため、統合閉校されることになり誠に、残念でなりません。

戦後昭和二十二年四月十九日桐生市立第一国民学校から桐生市立西中学校として創立され、今日まで六十一年間という永きにわたり地域住民にとって親しまれた、西中学校が閉校になることは本当に淋しい思いで一杯です。

私も戦争中桐生市立第一国民学校を昭和十八年度の卒業生として、母校の閉校は淋しい気落ちですが、西中、南中、昭和中の三校が統合され桐生市立中央中学校として、平成二十年四月より新しい中学として誕生開校する訳ですが、なぜか心の中は複雑な気持ちで一杯です。

又、戦争の混乱期に創設され現在の平和な国の礎となる人材育成及び、教育のまな

びやとして、六十一年間で一三、六五〇名と言う多くの卒業生を送り出した、伝統ある西中学校が閉校になることに対して、地域住民はもと

より今まで教育にたずさわってこられ、歴代の校長先生はじめ諸先生方に心より感謝申し上げ又、歴代のPTA会長様はじめ

役員の皆様、そして同窓会会長様、会員の皆様に対して、永年にわたり母校の発展と繁栄のために、お力添えいただき心より敬意と感謝申し上げます。

終わりに八区区民を代表して、桐生市立西中学校の閉校に對して今日までの数々の栄光と伝統を守り、豊かな人間性そして社会性を身に付

けることを教育方針に教育をしていただいたことに對して、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。あため言葉と致します。





西中学校閉校に際して

『西中学校六十一年の歴史に幕』

桐生市第九区区长

田所 武男

いても、我が九区小
曾根町の地に、脈々と
その精神は受け継がれ
てきています。

ここ、小曾根町は、

平成二十年三月、栄えある母校、伝統ある心の学び舎を巣立ってゆく卒業生を最後に、桐生市立西中学校六十一年の歴史に幕が下りようとしている。

昭和二十二年学制が変更になり、新制中学校が新たに創設されたが、市内の各中学校は校舎建設が間に合わず、小学校校舎での二部制授業や間借りで凌いでいる時、西中学校だけは当時の桐生市第一国民学校に桐生市立西中学校として誕生した。

校舎の背後には、緑滴る雷電山（水道山）にいだかれるように建つ学び舎は古くは、山田高等小学校、山田第一高等小学校、一町五カ村組合立高等小学校、桐生町立高等小学校、山田郡立桐生高等女学校（現在の桐女）、桐生町立中学校（現在の桐高）、桐生市高等小学校、桐生市立実践女子青年学校（現在の桐商）と、名称や校風はかわつ

公私立の幼稚園をはじ
め、西小学校、桐生第

一高等学校と幼小中高すべての教育施設を有し、西中学校のすぐ裏には、評価の高い大川美術館があり、また、近くには市内を一望できる水道山公園や、四季折々の花が咲き乱れる吾妻公園等々、教育環境抜群の文教地区であり、地域としても誇り得る西中学校であります。

急速に進む少子化に伴う児童、生徒の減少や、桐生市の行財政改革の一環とは申せ、この閉校には地域から学校がなくなる、西中がなくなる、母校がなくなると一時は地域にお住まいの方々や、卒業生から不安の声も聞かれましたが、西中、南中、昭和中央三校の統合によって新たに誕生する中央中学校では、仲間も増え、部活動の選択肢も増え、また、ご指導いただく教職員の配置も充実され、生徒にとって必ずやプラスになるものと確信いたしております。

朝夕の登下校時での元気な挨拶、合唱コンクールでの息のあったハーモニー、運動会や校内マラソン大会、部活動で見せた元氣溢れる姿は、地域の人々に勇気を与えてくれました。ありがとうございます。

平成二十年四月からは、教室から、校庭から元氣のよい生徒の声が聞こえなくなり一抹の寂しさは残りますが、校庭に咲く桜の花は、主がいなくとも毎年毎年咲き誇ることでありましょう。

六十一年の長きに亘り、大きな誇りと自覚をもって、規律と校風を守り、西中学校の歴史を受け継いでこられました初代大橋校長先生から、現十六代梅津校長先生をはじめ、多くの諸先生のご苦勞に対し、深甚なる感謝を申し上げますと共に、地域の皆様に対しても今日まで西中学校をご支援いただきましたことに厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。



記念誌発行に寄せて

《感謝》

代表学校医

永田 徹

放・天真爛漫ではなかったかと感じます。これは、西中生徒に限らず、社会一般に言えることでありましょう。

かつての校医は、生徒達の一人一人に声かけを

昭和二十二年、高橋清吉先生より始まる桐生市立西中学校校医の歴史は、平成二十年三月で六十一年間の幕を閉じることになりました。

この間、献身的な労を戴いた十三名の医師・五名の歯科医師・九名の薬剤師、多くの先生方に感謝を申し上げます。

もちろん、生徒を下から支え、指導・牽引をして下さった多くの教員・父兄・地域の青少年を愛する方々など、西中学校生徒の健康維持・増進に大いに寄与して下さい、他校に勝るとも劣らない素晴らしい生徒達の成長を育んで下さった方々に対しても、感謝を申し上げます。

この六十一年間で、生徒の体格は飛躍的にアップしましたが、しかし、数字では表現できない精神面での成長はというと、かつてとあまり変わっていないのではないかと、いや、むしろ、このストレス社会では個人は抑制され、低下しているのではないかと。昔はもっともっと自由奔

し、肉体面のみならず人間形成の一番大切な時期を見守ってくれていたように思います。校医とはそんな存在でありました。果たして私には何ができたのか疑問であります。長い校医の歴史の中で、瞬きくらいのわずかな期間ではありましたが、母校の校医を勤めさせていただくことができ、大学病院などでは到底学ぶことのできない経験が得られたことに、対し感謝をしております。

最後の校医となった私は、何か因縁を感じます。私の大好きな母校であり、就任時の校長先生は、亡くなった兄の同級生であり、生徒の中には私の同級生の子が・・・。

社会情勢の変化により、残念ながら消滅してしまう桐生西中学校。伝統ある西中が桐生から姿を消すことは、私の心の中に大きな穴があいてしまいそうです。私は、父・兄に次いで昭和三十一年以来永田医院三人目の西中校医。まさ

私が母校の校医になろうなんて夢にも思いませんでした。それは、今思えば四十数年前、校医である父泰之助との保健室での出会いが、非常に奇異な思いを抱いたものであったからです。家では、もちろん普通の当たり前の父、それが保健室では第三者に変身していたのです。他の同級生と同様な私に対する接し方。それが妙に緊張感を抱かせたのです。また、普段は友人の父であるほかの校医も同様で、接する態度は表現を変えれば、よそよそしい感じでもありました。医師とはそんなもの。一度白衣に腕を通してしまえば、聴診器の向こうは一生徒・一患者なのだと。

兄が父の後を継ぎ、二男である私は、大学病院での勤務を続けるはずでしたが、兄の死により思いもよらず母校に恩返しをすることができました。栄えある母校の名は消えても、心の中で永遠に生き続ける我母校・西中学校への思いは変わらないでしょう。

ともに集い学ぶ麗しき心の学び舎の閉校に際し、記念誌の発行に携わられた関係者各位に感謝を申し上げますとともに、六十一年間、西中学校を育ててくださった多くの方々にも、永久の幸あれとお祈りする次第であります。



新たな出発にあたって

PTA会長

大里 昌久

はじめに、西中・南中・昭和中学校の統合にあたり、大変多くの方々のご理解とご協力を頂きましたことにこの場をお借りしPTAを代表しまして心より御礼申し上げます。

さて、この度の学校統合につきましては十年以上前より今日の少子化を見据えて幾たびもの検討・研究が行われてまいりました。教育の専門家をはじめ桐生を心から愛し、桐生の子どもの将来を心配されてきた大変多くの方々の熱心な話し合いが様々な局面を経て晴れて今日に至ったものであります。時に行き詰まり、それぞれの地域の事情や各校の歴史・伝統により様々な意見が出てきましたが、最後には桐生の子ども達が将来に向けて明るく元気に育ってほしいという一念の下に中央中学校が設立されることとなりました。『学校』は地域に

とって核となる大事な施設でもあります。が、先ず第一にそこに通い、学ぶ子ども達にとって最高なもので無ければなりません。その為には大

人は労を惜しまず万全の用意をしておかなければなりません。私も、私の両親も兄弟も皆この西中学校を卒業しました。家族や友人と昔話をすれば必ず西中の話が出てきます。出てくる話は楽しいものばかりです。一期生だった父

にとっても中学校時代の記憶は鮮明のよう。で当時の先生方の名前や一緒に遊んだ友達の名前が出てきます。また、話の端々には「伝統の西中学校」の卒業生としての誇りが見え隠れします。きっと昔から素晴らしい先生や環境に恵まれた学校だったのでしょう。こんな時、母校に誇りを持てるという事は本当に幸福なことだと感じます。何十年か後に、最後の西中の生徒となった私達の子ども達が「心のまなびや」西中学校の思い出を自慢げに話をしてること期待してやみません。

本誌に記された最後の生徒達のページには西中が大事に伝えてきた『おおらかさ』と『優しさ』がこども達自身のことばでいっぱいにかかれています。名前と場所が変わり「中央中学校」となった後にもこの心がいつまでも伝え続けられて行き、さらに南中と昭和中の伝統が混ざり合い桐生で一番すばらしい学校として新たに発展してゆくことを願っています。

楽しい思い出をありがとう

西中学校よ心の中にいつまでも



西中よ、ありがとう、 さようなら

草創期の回想

同窓会長

丸山 敏二

同年二月八日・大東
亜戦争勃発

同二〇年八月一日・

終戦、修身、国史が廃止
され、教科書に墨を塗る。

同二三年四月・新制

中学校第一期生として、

先ず以て、母校誌の集大成とも言うべき本誌がこ

こに上梓されましたことを、一三、六五〇名全同窓

生と共に喜び申し上げ、その掌にたずさわられた各

位の労を多とする次第でございます。

想えば小さな胸に大きな希望を抱き母校の門を潜
りましたのは今を去る六一年の昔、昭和二二年四月

のことでした。

衣・食・住もままならぬ戦後の混乱期空襲の戦火
こそ免れたものの、相次ぐ大型台風（カスリン台風

・昭和二二・アイオン台風・昭和二三）に見舞われ、

暗い混沌とした時代でしたが、明るい未来を信じ新

日本建設に向かって勇往邁進の毎日でした。

ところで、私たち昭和一六年就学生ほど、我が国

の学制の大きな変わり目を歩んだ学年は他にないで

あります。

曰く。

昭和一六年四月・従来の小学校が廃止され国民学

校初等科第一期生として就学

第一国民学校に創設された本校に入る。

との経験を持っているのです。

当時の校舎は、桐中時代からの建物で老朽化が激

しく支柱で補強され、天井は吹き抜け、窓ガラスは

破れ、水道は故障、教室や廊下の雑巾がけは手に刺

がさることなど日常茶飯事の状況だったのです。

初代校長は大橋輝司（故人・書家）先生、教頭は

青柳武門（故人・歌人）先生、校章、バッヂは制定

されていましたが、校歌はありませんでした。制服

や体育着もなかったのです。

発足当時の学年は一年生が七年生、二年生が八年

生、三年生が九年生となっていました。小学校から

の延長とのことかも知れません。ちなみに卒業時の

私は九年三組でした。

学校給食はララ物資による脱脂粉乳でした。味は

忘れましたが楽しいひとときであったことはよく覚

えております。

入学当初始めて習う英語の授業、教科書はレッツ

・ライン・イングリッシュでレッスン・ワン、アイ、
アム、トムブラウン。でした。これが戦後、中学生
として始めて正課で習った英語の第一歩で、印象強
く今でもよく覚えているのです。

課外活動も活発で、野球部は県下を制し、バレー
（排球）、バスケット（籠球）も強く、陸上はマラ
ソンで頑張っていました。今泉猪次郎先生（故人）

指導による上毛かるたも強く、校内放送活動や二日
間にわたる学芸会、秋の運動会等も忘れ得ぬ青春の
ひとコマとして懐かしく思い出されるのです。

光陰矢のごとし、母校も六〇星霜を数えまさに還
暦、その大いなる使命を全うし、文字通り新しく生
まれ変わらんとする今、惜別の念一入の感を禁じ得
ません、

輝く歴史と絆のもと、多くの人材を育てた母校西
中に心から敬意を表し絶大なる拍手を送る次第でこ
ざいます。

母校の英姿こそなかれ、その、おおらかにしてき
ようらかな西中スピリットは、私たちの心に永遠に
活きているのです。

西中よ、

ありがとう。

そして、

さようなら。





初代校長 大橋輝司(玉畦)
先生(1898~1980)が昭和53年(1978年)
秋 西中文化祭に出品された書

随処に師あり

(桐生市美術工芸品登録ク21号)

* 昭和 53 年より校長室入口に掲げられてきた言葉



桐生の中心校

第八代（昭和五十七〜五十九年度）

大河内 利彦

また、奉仕活動にも大へん積極的であったことです。例えば助け合い運動に、大いに実績を上げたことなどがあります。

内容を大きく分けると、一、学習の面、二、学校内のきまり、三、自分の進路についての三つの項目について、具体的な事例を上げて、わかりやすく、まとめたものです。

私が、西中学校に、赴任したのは、昭和五十七年より昭和五十九年の三年間です。

して印象に残ることは、『中学校生活の案内』を、出版したことがあります。

当時の西中学校の印象は、桐生市の中心校らしい学業・体育の面でも活発でありました。具体的に言えば、学習の面では、学習意欲があり、非常に積極的に活動していたことが印象に残っています。

内容は、教育目標や各教科の目標を、いかに学習したらよいか、その成果が上がるか、また、中学生として、どのような本を読むべきかを、中学生としての一覧表を作成しました。

体育活動にも自主的に参加し、大いに成果があったことです。

特に活発だったことは、生徒会活動で、会長をはじめとして、役員が、学校の諸活動に、積極的に参加協力をしていたことが強く印象に残っています。

部活動では、どの部に入ったらよいかを、先生と先輩として、まとめたものであります。

さらに具体的に言えば、会長が、指揮をとり、学校の諸々の行事を実践していったことです。

また、中学生として、進路をどうきめてゆくかを学ばせようとしたものです。

例えば、学芸会の時に、自ら計画し、行動し、実践していたことなどがあります。

これらをまとめて『中学校生活と進路』という本にまとめました。

中学校生活と進路

（保護者・生徒用）
—— 桐生市立西中学校 ——



桐生市立西中学校

この本は、好評で、神奈川県の一中学校の先生数名の訪問を受け、ご説明したことがあります。

最後の年に、三年生の一部が、さわいで、学校に迷惑をかけた事があったが、極めて残念なことであった。



器機春秋

第九代（昭和六十～六十一年度）

小林 一三

なされたことは、その後における生徒との心の触れあいの面で大きな意味を持つことができたことを信じている。

在職二年目、その頃の

世相は、とにかく「二十

昭和六〇年四月一日西中学校の正門を潜る
思えば昭和一八年三月桐生市第一国民学校を巣

立つて以来四三年ぶりの帰郷であった。雷電山を背景として、正門から校舎に続く石垣、玄關脇の百日紅・しだれ桜等々、往時の面影が一瞬脳裏を横切った。そして残された四年間をこの西中学校の繁栄に全力を注いでいこうと決意したのをはっきりと覚えてい

さて西中赴任当時、桐生市を含む東毛地域では生徒指導上の問題（主に暴力行為）がいくつか発生しており、各市町村ではその対策に地域ぐるみで取り組んでいた。そのような情勢の中で本校でも職員・PTAそして生徒会役員とも話し合いながら望ましい学校生活への共通理解を図っていた。その中でも特に思いに残っていることは「給食懇談」であった。給食時、校長室で班ごとに給食を摂りながら自由懇談をする。これによって平素敬遠されがちな校長室への抵抗感からの開放が

とせわしくなってきたことは事実だ。

高度技術の生活化「パソコン・デジカメ・そして携帯電話など」：いまではむしろ生徒達のほうが先行しているかのである。

まさに「隔世の感」といふべきか！

しかし、ここでまた考えておかねばならないこともあるようだ。このIT時代の中で生徒達の中で何かが取り残されてはいないだろうか。特に感受性の微妙な彼らに：

この時代の生徒達は学習能力の機能については極めて高く鋭い感性を持っている。高度技術のなせる業とでもいうのか、目を見張るばかりである。だがその反面において、将来の人間形成に欠かさない情感や細やかさ、心情の豊かさが放置されてしまっていないか十分心すべきであろう。

さて、中学校統合問題も順調に解決し、いよいよ来年から南中学校・昭和中学校そして本校とが統合し「中央中学校」として発足することになったという。三校のそれぞれ培われた伝統の良さをさらに磨き合わせて、新しい校風づくりに頑張っていきたい。

「何事も 第一歩が肝心」

新生 「中央中学校」に

心から声援を送ります。



その頃の西中

第十代(昭和六十二〜平成元年度)

青木 有恒

と朝日新聞上毛俳壇に本校の先生が応えてくれました。

三学期、技術員さんが、よき中学生ぶりに応えて 野鳥の餌台 を作ってくれました。立ち止まってヒヨドリが餌を啄む光景を見つめる生徒の姿

私は、昭和六十二年度から平成元年度までの三年間、

西中学校長として在職しました。その頃のごく一部を紹介させていただきます。

昭和六十二年度は、十五学級五百六十名の生徒で、この年度の卒業生は百九十一名でした。

七月三十日〜八月三日に行なわれた県中体連の総合体育大会には、ハンドボール男女二十八名を筆頭に八種目九十一名の生徒が桐生市代表として出場しました。ちなみに桐生市の選手団は四百十一名でした。

また、県統計グラフコンクールでは多数の生徒が良いい作品を出品したので、学校努力賞を受賞しました。

昭和六十三年度には、教育課程研究開発校(三年間)の指定を県・市教育委員会から懇願されて受理しました。研究発表は平成二年度に成功裏に行なわれました。

この研究で多忙な中、教務主任が発行した教務通信十月三日号に「われもこう 哀れや花のたぐいとも 見えず寂しく 秋の野に咲く (原阿佐緒)」と紹介されると「われもこう 投げ入れ壺の 寂びしかれ」

も良く見かけました。「餌台の 餌を啄む 小鳥来て また飛びていく 事務室の前」と毎日新聞に投稿してくれたのも本校の職員でした。環境に恵まれ自然豊かな本校の在りし日の姿が思い出されます。

昭和天皇が崩御され、年号が平成となりました。平成元年度、私にとっては定年を迎える最後の年でした。

四月、桜の花が満開のある日、裏山の水道山から吾妻公園・岡公園と桜を眺めて一巡しました。そして西中の桜の素晴らしさを確認したのもこのときでした。

桜と言えば、石段を登った左手、当時三年生の教室の窓下に早咲きのしだれ桜がありました。三月十五日の卒業式には二つ三つ咲いてくれました。廃校後のこれらの桜はどうなるのかなと思うとちよつと寂しさを覚えます。

さて、平成元年度は各学年四学級と情緒一学級の十三学級でした。学級数・教員数・免許教科・授業時間数・校務分掌・等々。

学年五学級の頃は比較的良く組めたと思いますが、学級数が少なくなると困難になりました。たとえば、A教諭は三年の国語と一年の国語を一クラス。これはまだ良いとして、B教諭は三年の社会と二年に理科一クラス。しかし、理科は免許外教科。こうなると生徒にも担当教諭にも申し訳ないが他に方法がない。生徒数が少なくなるとこのようなことが当然おきてきます。今回の統合もこれらの解決が一部でしょう。

秋の運動会。女子生徒の騎馬戦。これは伝統的種目でした。時の流れでは説明し切れませんが本年度から種目を変更することになりました。

視聴覚室にパソコンが整備されました。桐生市内の教職員がここで研修して操作を身につけるための設備です。T教諭が前年度県教育センターで研修してこれに役立ててくれました。今年度はパソコンクラブが設置できて西中生徒はいち早くキーボードに触れられました。

西中を最後に退職して十七年。この間の卒業生は五百四十五人。当時一・二年生として在籍していた生徒を含めていま社会の中堅の立場の皆さんの健闘を期待しながら終わりたいと思います。



「新しい革袋に

新しい情熱と光を」

桐生市立西中学校統合に思う

第十一代（平成二〇五年度）

鈴木 正三

備・接待をPTA本部

・学年・専門部の役員

さんにお世話になった

ことなどが懐かしさと

ともに思い出される。

中学生の段階から将

来の進路や職業選択に

ついての理解や学習を積み重ねることが大

事であり、進路選択・職業選択・仕事の重

さや責任を学んだ生徒からはニートやフリ

ーターは生まれない。今でも公開授業で、

調べ学習の結果を真剣に発表する生徒の姿

や授業風景が眼に焼きついている。

私にとっての西中学校は、母校であり教

師生活最初の勤務校でもあり教職最後の四

年間を過ごした大事な学校だ。団塊の世代

の退職が始まる昨今ではあるが、団塊の世

代は戦後のベビーブーマーで、ピークであ

る昭和三七年度の西中学校の在籍数は一、四

六〇人を越えており、一学級五六人のすし

詰め学年もあり教室いっぱい机と椅子が

あり通り抜けるのも一苦労、教室で暴れる

なという注意が死語のような状態だった。

ちなみに平成一九年度の在籍は一六二八七

学級であり、又、桐生市全体でも、合併し

た新里・黒保根中を入れて三、三六三人の

中学生しかない。標準学級といわれる一

学年四学級以上ないと、生徒同士の競い合

いも交流も希薄になるし、教科専門教員を

揃えることも容易ではない。

大学や大学院で教科・領域の研究を専攻

した教職専門能力の高い正規の教員を揃え

なければ本来の中学校教育は成り立たない。

出生率の減少・少子化に歯止めがかからぬ

いま中学校の統合は避けられぬ現実だ。桐

生地域の中等教育の発祥の地で、六〇余年

の創造の歴史を刻んだ西中学校の閉校は残

念だが、校舎の耐久性と維持管理予算、傾

斜地の立地条件、体育館の老朽化と代替用

地不足などの諸条件を勘案すると統合もや

むを得まい。今は「新しい革袋に新しい情

熱と光を入れ」と考えている。桐生市立西

中学校の伝統は必ず伝承される。

栄えある母校、栄えある母校、

桐生西中学校よ永遠なれ。

（二〇〇七・七・三〇 記）

平成二年（一九九〇）の三月まで勤めていた群馬県教育委員会事務東部教育事務所から四月に西中学校に着任した。当時、県の教育委員会から西中学校に進路指導についての実践的な研究をお願いしており（正式には県教育委員会指定の進路指導研究開発校）、秋には研究成果の発表会が予定されていた。研究依頼した立場と教育長の指示もあり歴史と伝統ある西中学校に赴任した次第だ。実践と研究の具体的な仕事は意欲的な教師集団にまかせ、生徒の学習や教師の指導のよりよい環境条件を整えることに奔走した。十分でない進路指導室の整備のための工事費や備品購入費、資料の充足のための追加予算を教育委員会事務局員と交渉したり、作品を同窓の知人に買ってもらい印刷費用に充てたり、発表会に係る準



思いつくまゝに

第十二代（平成六～八年度）

金井 吉雄

「これで連絡してください。」深沢教頭先生から、携帯電話を手渡された。平成九年一月末、公立高校推薦入試内定の日の朝のことである。当時、流行し始めたものであり、職員の中でも持っている人は、数人だったと思う。

あれから十年が過ぎている。世の中の変化に今更ながらに驚いている。そして、これを使った心痛む凶悪な事件が起こっている。今日もこれをマスコミが伝えている。考えられなかったことである。

私は、平成六年四月、三十一年ぶりに中学校の門をくぐる。少し緊張しながら玄関を入った。大友教頭先生はじめ先生たちがにこにこ出迎えてくれたのを、思い出す。それから三年間お世話になった。先生たちには、「ホウレンソウ」を大切にしたいと言ってきた。組織が円滑に機能していく

ためには、常に報告、連絡、相談が必要だと
の考えからだった。生徒たちには、心のこもった「あいさつ」ができ、「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に
言える人間になって欲しいと願ってきた。

外来者から「きちんとした良い挨拶ができませんね。」とよく言われ、うれしかった。私は、根っからのスポーツ好きだったので、生徒たちの対外試合をよく見に行った。生徒が汗を流して頑張る姿を見て、自分自身の活力を得ていたように思う。

平成六年、バスケットボール男子の旭川での全国第三位の快挙、その感動は今でもはつきりと甦る。平成八年、水泳女子の四百メートルリレーでの全国大会出場、朝、思い立って、静岡までトンボ返りで応援に行ったのもよい思い出になっている。

私にとって教職生活最後の年、平成八年は、学校創立五十周年の年でもあった。記念事業は、PTAの皆さんの絶大なるお力添えで実施された。傷んだ土手の補修も兼ねて「たまりゅう」を生徒共々勤労奉仕で

植えた。校庭でも時間がわかるようにと、ソーラー式の「時計塔」を建てた。「記念講演会」は、西中卒業生の館内端氏を迎えて全校生徒・保護者に呼びかけてのものであった。氏は、電気自動車を持って来校、試乗させるなど夢のあるものだった。

校長として、三年間、西中の生徒たちと接する中で、昔、若い頃出会った西中の生徒と変わらないものがあつた。それは、校外に出たときである。物事に臆することなく、のびのびと堂々と行動したり、対処したりする姿を垣間見た。「私は、西中学校の生徒である。」という自信と誇りの現れであり、西中学校のよき伝統が培ってきたものと思うのである。いつも私自身もそれを誇りに感じていた。

これは、西中学校の地が、明治以来、桐女、桐高、桐商等、桐生の学校教育の発祥の地であり、その伝統の流れをくみ、地域社会が育ててきたものかとも考えた。

ここに、閉校というピリオドを打つが、これからも、この地が桐生の教育を支え、発展させる地であつて欲しいと願う。



太陽はいつまでも輝く

第十三代（平成九～十一年度）

原島 俊孝

介させていたかどうかと思
う。

* * *

猫の額ほどの土地を、
できるだけ深めに掘り返
しながら耕した。

土を寄せると、まもな

く、曲がりくねった一本の畝が形を現した。

八月下旬のことである。

夏休みが終わろうとしているこの時期、正確
に言うと、八月二十七日～二十九日の三日間が秋大
根の種を蒔く最適期と言われている。

畝の上を鋤で平らにしたところに「青首大根」
の種を蒔いた。

運良く雨に恵まれて、まもなく殆どの種から
芽を出し、その後の成長も順調であった。

ところが、秋が深まるにつれて大根の成長が
一律ではないことに気付いた。

大根特有の形をした葉っぱが、大きく成長し
たところと、小さいままのところと、いろい
ろだったのである。

実は、大根の列のすぐ南東側には、花が終わ
って葉っぱだけの菖蒲があったが、あまり気に
していなかった。

よく見ると、素晴らしく大きな大根に成長し

ているところは、最初から菖蒲の葉のなかった
ところで、朝日が十分に当たっていたところな
のだ。

慌てて菖蒲の葉を全部刈り取ったが、既に時
遅し。

その後の大根の様子に大きな変化は起こらな
かった。

朝一番の太陽の光を浴びるか浴びないかが、
生命を持った植物にこれほど大きな影響を及ぼ
すとは思ってもよらなかった。

冬至を控えて、いま、朝はいつまでも暗く、
六時三〇分頃にならないと太陽は顔を出さない。

でも、少々寒いが早起きして、冷え切った空
気を吸いながら思い切り背伸びをして、朝日を
浴びるのもいいものだ。

受験生である三年生も、朝一番の太陽の光を
思いっきり浴びるといい。

* * *

西中が閉校になっても、そこで学んだ事柄は
生徒一人一人の心にしっかりと刻まれているに
違いない。そして、その想い出がいつか大きな
礎になる日が来るに違いない。太陽がいつまで
も光り輝くのとないように。

西中閉校記念誌の原稿依頼を受けて3年間の
記憶の糸を辿ってみたら、生徒との関わりを始
め、保護者、地域、教職員等々、実に多くのこ
とが想い出されてきた。

独断と偏見で発行させていただいた「つぶや
き」なる「校長室だより」も当時に想い出させ
る貴重な資料の一つで、読んでいくうちに久し
ぶりに楽しい気持ちに浸ることが出来た。月一
～二回のペースで出していたもので、その時々
の学校の様子や社会の姿を映しているようにも
読みとれた。印刷・配布の直後、先生方の反
応が気にならないと言えば嘘で、やはり、先生
方の「つぶやき」が気になったものだ。

『朝一番の太陽』という題の「つぶやき（平
成九年一月二十九日発行）」を配ったとき、先
生方から「この文、良いですね」というお褒め
の言葉を初めていただいたことを思い出した。
少々図々しい気もするが、この紙面を借りて紹



四十年ぶりの母校

第十四代（平成十二～十四年度）

石川 等

四十年ぶりに母校、桐生市立西中学校の校歌を、母校の教壇に立って、後輩の生徒と共に歌っている。平成十二年四月十日の始業式でのことでした。

西中学校の生徒として、一年と三年のときの担任をしていただき、たくさんのお教えを受けた恩師、広田秀夫先生と出会い、教師になろうと決めた西中学校。毎月行われた定期テスト「月例テスト」をなんとか克服しようとした日々。そんな母校に教師として、校長として戻ってくる事など考えもしないことでした。

昭和三十三年に入学した自分にとって、現在の西中で何より懐かしかったものは、校庭をぐるりと取り囲んでいる桜の木々でした。教師になってから、様々な学校をめぐる機会がありましたが、これほど立派で、しかもたくさんのお桜に囲まれている学校はなかったと思います。

そんな母校に戻ってまず考えた事は「後輩の生徒のために、何をしてやれるか」だったと思います。

始業式で出会った生徒達は、

明るく活発としていました。

この印象はその後の生徒達

との三年間で決して裏切ら

れる事はありませんでした。

しかし、生徒の学び舎とし

ての校舎や体育館は老朽化

が進んでいました。また、前校舎から図書室へと続

く廊下等は、かつて生徒が荒れていたことを物語る

かのような壁面に継ぎ接ぎの修理の跡が多数残って

いました。

とくに、体育館は建て替えを前提にしていって、修

理や備品の修繕が行われていませんでした。

生徒の「荒れ」を経験した事のある私にとって、

皆さんの環境では生徒の心を育てる事はできないと

考えていましたので、優先順位の第一位は、教育環

境の整備でした。

教室の黒板張り替え、教室や廊下の掲示板の張り

替え、図書室へ続く廊下や教室の廊下の壁面の

修理等々。

しかし、体育館については、改築の計画が不明な

まま、ほとんど何も手付かずのままに終わったことは、

今振り返っても残念なことでした。

さて、三年間の在任中の特記すべきことをいくつ

平成十二年度では、桐生市PTA連絡協議会を中

心に「学校の適正化の検討」として、はじめて中学

校の統合が検討されました。

平成十三年度では、桐生市市政八十周年記念式典

が行われました。

生徒の活躍では、水泳部の島田康徳君が全国中学

校水泳大会二百メートルバタフライで七位入賞を果

たしました。

平成十四年度では、この年から、「新教育課程」

が実施され、学校週五日制がスタートしました。ま

た、生徒の活躍では昨年に引き続き、水泳部の島田

康徳君が全国中学校水泳大会二百メートルバタフラ

イで全国三位に入賞しました。

最後にやや個人的思い出になりますが、梅田中学

校の校長在任以来四年間の準備期間を費やし、桐生

市教育会会長として、二十四年ぶりの全国大会、「第

五十四回日本連合教育会研究大会桐生大会」を開催

しました。

今改めて西中学校在職中の三年間を振り返ると感

謝の気持ちでいっぱいです。

勉強に文化活動に運動に頑張った生徒達。行動力

と協調性に優れていた教師、豊かな包容力で力強い

支援をしていただいた保護者、地域の皆様。こうし

た中で本当に楽しい教育が出来た三年間でした。



桐生市立西中学校

第十五代（平成十五～十八年度）

日置 常雄

ろん喜びもたくさんありました。

苦しいこと・悲しいことはみんな受け止めよう、そして乗り越えよう。嬉しいことはみんなで一

緒に喜び、一層の努力を重ねていこう。そういう気持ちで学校中に満ちあふれさせたいと思っていました。

- ・あいさつのよくできる中学校です
- ・生徒の身だしなみのいい中学校です
- ・学校行事や部活動に生徒が積極的に参加する中学校です

- ・先生方が熱心に教えてくれて、先生と生徒の仲がいい中学校です
- ・生徒同士仲のよい中学校です
- ・緑に囲まれた伝統のある中学校ですと答えます。

西中の特徴をつかんだ、誇りを持っている答えます。自分達の中学校は自分達で築いて行こうという意気込みが代々受け継がれ、西中学校を創りあげてきたのです。職員も大きな目標のもとに、毎年毎年努力を積み重ねてきました。時には苦しいこともありました。時には生徒と心が通じないという悲しみもありました。もち

西中が存在していたのだと思います。

時が経ち、新しい中学校への統合が迫ってきました。不安もあるなか、生徒から声があがってきました。一つは、桐生市立西中学校のよき校風と伝統を心の中にしっかりと刻み込んでおこうという声です。もう一つは、このよき校風・伝統を胸に、新しい中学校でも頑張ろう、よきものを広めていこうという声です。大きく成長してきた生徒を見て、感動しました。力がついてきたと思いました。

ある保育園の園長先生から、「楽な道と苦しい道があつたら、苦しい道を選んだ方がいい。乗り越えたときに感じる喜び、成長には計り知れないものがあるから」という話を伺いました。柔道も高段者の園長先生はさらに「柔道で、最初は投げられているばかりでもいい。いつも投げられている人は、どこか強いところへいつの練習も恐れない。投げられるのは同じだから。しかし、練習を継続していると必ず強くなる」ともおっしゃっていました。これからいろいろなことを乗り越えていかなければならないと思いますが、力を合わせて進んでいって欲しいと思っています。

西中生の今後の活躍と発展を心から祈っています。

折々の記



新制中学校事始

(昭和二十二年西中学校開校)

第二回卒業

今 西 隆 義

「皆さんは四月から中学二年生になるんだよ。」担任の並木久江先生から告げられ「へーっ、中学二年生になるんだ。」と思ったことを覚えている。(昭和二十二年三月学制の改正があつて、6・3制となり桐生市も同年四月一日、西、南、広沢、川内に新制中学が開校された。)

西中学校の誕生である。

学制改正前は市内東西北の各国民学校を修了した者で、旧制中学校、女学校へ進学しなかった生徒が、桐生市立第一国民学校高等科へ入学、学制改正で新制中学二、三年生となった。正に寄り合い世帯のスタート、学年は一組から六組まであった。西小学校区域の生徒で西小学校で卒業した者は、そのまま西中一年生となった。

敗戦から二年を過ぎたばかりの西中学校校舎は、木造校舎として存在し、旧制中学校、女学校と看板を書き替えられ、歴史が

刻み込まれた校舎だった。

雷電山の斜面に沿って建てられた校舎は古く、廊下はうぐいす張り、一部の教室には天井板の無い所もあった。校舎をつなぐ渡り廊下や階段は山の傾斜を利用し、屋根はあるものの風雨をしのぐ壁は腰の高さくらい、雨の日は滑らないよう注意して歩いた。三年生になると小曽根町の通りに面した二階建ての校舎に移れた。

教科書は、各教科毎に一冊あったが、中には新聞紙のように表と裏に印刷されたのを自分で裁断し教科書のようには製本、頁の順序を間違えると大変だった。そのような学校環境



にあった私たちは元気いっぱい勉強に運動に励んだ。

私は野球部に入部、二、三年生を野球少年で過ごした。昭和二十三年夏、西中は桐



生代表として、第二回県中学校野球大会に出場、古巻中を0対5、下仁田中を0対1、そして、決勝は男子附属中を0対1で退け優勝した。優勝旗を手にして敷島球場グラウンド一周は私にとって忘れることができない思い出となっている。

当時ホームベースは西中校庭の校舎より置かれ練習や試合前両端に竹を通して立てるネット張りから始まった。バスケツト部も頑張ったのを覚えている。

市内予選で優勝し県大会に出場、一、二回戦を勝ち進み三回戦で涙を飲んだ。

戦争中インドネシアで日本語を指導され帰国後教員となられた、今泉猪次郎先生が在任していた。先生は昭和二十二年群馬文化協会によって作られた「上毛かるた」の熱心な指導者で、昭和二十三年二月十二日前橋市で開催された、第一回県競技大会の模様を伝えているので紹介したい。

「当初桐生市からは小学校団体に北小三名、個人東小一名中学の団体には西中の三名がそして個人には同じく西中の柳瀬太郎選手が桐生市の予選を勝ち抜いて県大会に出場し小学校の部では団体個人とも見事優勝しました。中学校の部では優勝でしたが団体は惜しくも第二位でした」(今泉猪次郎著「私の生きがい」)

なお、第四回県競技大会は団体、個人とも西中が優勝したと書かれている。

敗戦後の学制改正なので物は無く、当西中も寄り合い世帯の黎明期、生徒会もあるにはあったがその活動振りは覚えていない。ただ、他の学区出身者と知り合えたのは得難い経験だった。

この寄り合い世帯の学年から当桐生市内の高校、中学の校長を数人輩出しているのが面白い。時の流れには抗がたいものがある。

統合中学校発足時には中学生らしい感覚を持つて健闘されることを祈っている。

拙文を書き終えた心地よい疲労感を覚えた。それは新制中学校を卒え六十年になる昨今、私が忘れていた青春時代をよみがえらせてくれたのにほかならないと思った。

「思い出すままに」

(昭和三十七年度一舎落成
・卒業生最多五百十五名)

第十六回卒業

岩 崎 國 廣

西中学校閉校記念誌「心のまなびや」の原稿依頼のお話を頂いたのは、七月下旬の事でした。「少子高齢化」と何時になく聞かれるようになって久しいこのごろですが母校消滅にまで及ぼうとは思いませんでした。そう思うのは、団塊の世代まったただ中の私達は何事にも競争原理そのもので今までやってきたからです。昭和三十七年の生徒数は一学年五百十五人在籍しておりました。一クラスは平均で五十一・五人で一〇クラスありました。一年先輩、後輩も一〇組まではなかったものの相当数いたことを記憶しております。同窓会「西友会」で懐かしい恩師に出会えるのも楽しみの一つです。先生にあだ名をつけて通りすがりに小声で口ずさんだのが聞こえてしまつて「気をつけ！」って言われ、まともにピンタをもらつてふらついたのを思い出します。当時の先生は、今と違つて中学生になると抵抗感

なくちよくちよく殴つたものです。親もクラスメートも地域もいたずらをしたんだから殴られるのは当たり前だつて言う環境でしたね。お座り三人組なんて先生からあだ名を付けてもらつて職員室でよく座っていました。お笑い三人組というテレビ番組をもじつてそう呼ばれた事もありました。学校から出るごみを捨てる大きな穴をつるはしとスコップで毎日掘らされたから、おかげで柔道部で初段をとつて活躍もしました。その一方で健康優良児に選ばれたり、生徒会長を仰せつかったりギャップが大きかったですね。大工さんだか英語の先生なんだか最初はよくわかんなかった先生もユニークで思い出しますね。日本語はもつても英語はどもらない。いつも腰には釘袋とカナヅチを下げていて、渡り廊下の腰板や廊下の穴あきをふさいでいましたね。温もりのある木造校舎つてとても好きでした。そうこうしているときに鉄筋コンクリートの新校舎が建設されていました。時代は急速に変わつていった頃なんでしょうね。授業開始や終了のベルに変わつてチャイムとやらが学校中に鳴り響くようになりました。はじめて聞くチャイムの音に新しい時代感

覚を感じました。小曽根幼稚園、西小学校、西中へと進む過程で時代は大きく変わりましたが思えば決して何事も豊かではなかったが周りのみんなが同じ不便さや貧しさを共有していたから何とも感じなかったその事が今振り返るといい時代だったのかなとしみじみ思います。同級生と語るとき「俺たちまでの年代は万年ぞうりとコッペパンで育つたこれが社会に出て一番強く役に立った」なんてよく聞く話です。長い歴史を刻んできた「我らの母校、桐生西中学校」の名が永遠に消えようとしている。その最後を飾つて投稿できる光栄に感謝したい。その当時の生徒会長経験者ということで依頼されたのだと思います。まだまだ思い出はつきなくありますが、割愛させていただきます、それぞれの思い出はまた西友会でお会いしたときに大いに語ろうと思います。今年還暦を迎える同級生みなさん、これからお互いに健康に十分気を付けてゆつくりと大らかにもう少し頑張らしましょう。拙い寄稿になつてしまいましたが、この辺で失礼いたします。

「バスケットシューズの思い出」

(昭和四十二年度・体育館落成)

第二十回卒業

山 田 修 司

『ピッ』とホイッスルが甲高く鳴った瞬間、中三の夏、最後のバスケットの試合が一回戦で敗戦を迎えました。まだ真新しいニスの臭いがする我、西中の体育館には応援にやって来た父と弟や同級生の姿がありました。私のバスケット部生活は中二からでした。勉強さえ優秀なら人生は成功するんだという父の教えのため私は中一の一年間は運動はやらせてもらえず、家に帰ってもだらだらと勉強していました。心のどこではバスケットをやってみたいという気持ちには強かったのですが父には言い出せません。バスケットは運動量も多く厳しく自分が練習についていけるかどうか自信はまったくありませんでした。しかし、「どうしてもやってみたい」という想いがつり、父にバスケット部に入部する話を思い切って切り出しました。父はテストの成績が下がればすぐやめることを強い口調で私

に約束させました。確かにバスケットの練習は辛く、桐生の人なら誰でも知っているあの水道山の石畳の坂でダッシュとウサギ跳びでしごかれたのでした。しかし、父との約束もあり私は真剣に勉強しました。成績は下がるどころか上がっていききました。

そして三年生の時、西中に待望の体育館が落成したのです。父にバスケットシューズがしかも一流メーカーのものが欲しいと言って一緒に買いに行きました。しかし一番安いものしか買ってもらえず不満がつのりました。今思うと我家の経済状態からしてしかたなかったのですが子供心には一流品が欲しかったのです。しかしこの気持ちも一瞬にして吹き飛びました。それは菱中との対戦で菱中に行った時のことです。菱中のバスケット選手は素足でした。バスケットシューズを買ってもらえないのです。私はびっくりしました。そして試合も負けました。この時初めて自分は恵まれているんだと思い父に感謝しました。

その後私は大学でもバスケットを続け、今年五十六歳になる今でも勤務先の病院でバスケット愛好会を作り現役でやっています。あれから四十二年たった今でもバスケ

ットシューズを履いてボールを追っています。バスケットシューズを履くたびにあの西中の体育館の真新しい匂いがしてくるのです。



「入れなかったプール」

(昭和五十二年・度・体育館落成)

第三十一回卒業

板橋 英之

昭和五十二年夏、中学最後の夏休みに入ろうとしていた頃、プールの完成が近づいていた。銀色の工事パネルで覆われた場所を教室の窓から眺めていたのを記憶している。

プールは部室を壊した敷地に作られていた。入学時、ところどころに穴が開いている汗臭く暗い木造の部室は、「あしたのジョー」に出てくる鑑別所のように少し恐怖であった。中学に入ってから初めて経験した上下の規律のせいだろうか。野球部の練習では、廊下の壁に背中をつけ、ひざが直角になるまで腰を落とし、手を前に突き出し、グーパーを繰り返しながら大声で数を数える。近所の住民（清水努力塾辺り？）はさぞや迷惑であつたろう。そんな、部室の敷地がプールになろうとしていた。

今考えるとそれまで西中にはプールがなかったことになる。義務教育の中学に、体

育教科にとつて人命に深く関係する水泳の授業が無かったことは驚きである。ただ当時、何の違和感も無かったことから、我々の先輩は、中学には水泳の授業は無いもの“”と思っていたに違いない。

七月末、水を湛えたプールの出現を見ることなく、夏休みに入った。

中体連桐生市大会の初戦、桐生球場で行われた対北中戦、6番ライトで出場していた私は、テニス部の女子が応援に来ていたため、張り切りすぎて、一塁のファールフライで三塁からタッチアップ。ぎりぎりのタイミングだったため、つま先から滑り込み、キャッチャーの足と交錯した。審判のセーフのコールに一瞬ほっとしたが、ベンチに下がる足に力が入らない。ベンチ横で屈伸をしてみたが思うようにできない。結局、監督（鈴木康夫先生）に申し出て、交代させてもらった。隣の体育館の保健室に行き応急手当をもらったが、腫れがひどいためすぐに病院に行ったほうがよいとのこと。試合を観戦せず帰宅するはめになった。自転車で帰る途中、大変苦しかったのを覚えている。

帰宅後、自宅近くの接骨院でレントゲン

を取ってもらったところ、骨にひびが入っているとのこと。足をギブスで固定され万事休す。中学野球は幕を閉じた。意気消沈して寝ていたところ、野球部の仲間が見舞いによってくれた。試合は快勝とのこと。痛みが報われたようで非常に嬉しかった。その後野球部は決勝戦まで駒を進めたが、結果は準優勝で県大会に進めず、皆の中学





野球も程なくして終了した。夏、ユニホーム姿の中学生を見ると、今でも、埃っぽくてちよつとシツプ臭い記憶が甦る。

さて、二学期が始まったとき、体育にプールの授業が登場した。が、足を固定されているため入ることができず、水泳を楽しんでいる皆をプールサイドから眺めているだけに終わった。水着は、指定のものが無

く、自由であったため、大変期待していたが、空振りに終わったのを記憶している。その後何回水泳の授業があったのか覚えていない。「もう少し早くプールができていれば良かったのに」という声を聞いた記憶があるので、おそらく僕らの学年は「水泳の授業」ではなく「水浴び」程度で終わつたに違いない。

そんな西中も今年で最後とのこと。西中がなくなったら、プールは壊されてしまうのだろうか。その前に、足だけでもよいから入ってみたい。



「木造校舎お別れ会」のころ

(昭和五十六年度・二、三舎落成)

第三十五回卒業

山田耕司

だるまストーブに放り込んでいたのは真っ黒いテニスボール大の球体であった。それをわれわれは、ただ単に炭と呼んでいたが、木炭も石炭も当然自宅で見ただけ燃料とく扱うこともなく、したがってただ燃料となる黒い球体をそう呼ぶしかなかったわけである。

雑巾ガケをすれば、廊下の木材の繊維がはがれて手に刺さる。教室の床のスキマからは、階下の理科室の様子が覗けた。

シャープペンシルの芯を落下させている人もいた。扉の開け方にはコツがある。教室によって滑らかだったり滑りやすかったりするものである。寄り



かかるとそのまま倒れてくる戸もある。木造校舎とはハラハラする空間であった。

しかしながら、そのころわたしたちは結構楽しんで毎日を送っていたように思う。中学生生活の新鮮さと北小学校・西小学校の卒業生が合流して広がった人間関係、一年生にとってはそんな変化がドキドキの中心であった。あらかじめ「人格」のようなクセをもつ木造校舎は、むしろわれわれの「基地」としては刺激的で魅力的でさえあったかもしれない。

3年生になるまでに、わたしたちは楽しんでいった。親の身長を超え始め、男女の差もはっきりし始め、そして、わたしたちは「自分」を主張するための汚い言葉や暴力を身につけた。それは、振り返ってみればおそろおそろの自己主張であったが、であるからこそ、一度あふれると手加減というものが無かった。木造校舎から従来の鉄筋校舎へ、そして出来立ての新校舎に移る頃、わたしたちは、その移転の晴れがましさととは反対に無軌道でやり場の無い暗い熱におかされていた。木造校舎のことなど、ほとんど忘れていた。

木造校舎が壊されるということになって、

お別れ会が企画された。それは学校側の提案だったか、生徒会からの申し出であったか、はつきりと思いつきと



思い出せない。しかし、そのいきさつがどうあれ、わたしたちにはひとつの変化がもたらされた。ロックバンドが編成された。自治活動などという言葉とはおそろくもつとも距離を置く男子たちの企画である。それは、わたしたちの暗い熱のもつとも深いところからの声でもあったように思う。その日に向けて、自分たちで何ができるのか話し合われた。ロックの演奏はそう簡単に承認されたわけではない。「三年生よ、自分たちの力をまとめて示してみよ」それが生徒会に



示された条件だった。三年生の有志が動いた。わたしたちは歌をうたった。放課後、体育館のステージの上で。3年生がほぼ集まって。オフコースの「さよなら」、その当時放送されていた「3年B組金八先生」の挿入歌。聴衆はいない。ただ、自分たちができることを自分たちのために声を集めた。何回も歌った。わたしたちにとって学

校がふた

たび「基

地」とな

った瞬間

だった。

木造校

舎お別れ

会は全校

生徒参加

のもと、

終了した。

詳細はよ

く覚えて

いない。ロックバンドの演奏は実現した。

青空の下、茶色い粉塵を残して、木造校

舎は消えた。

卒業。スサんだ学年の生徒たちは、それ

ぞれの進路を胸に、体育館に整列していた。

卒業式は肅々と進んだ。そして、ほぼその

終了の頃、式次第に無いことが起こった。

卒業生がいつせいに起立した。ピアノが

流れ、合唱が始まった。「山のいぶき」、

授業で学んだ楽曲。正規の授業の中ではそ

ろうことの無かった学年の声が体育館に響

いた。まさしく最後の最後で、わたしたち



は自分たちの意志でひとつになった。

おそらく多大な心労と忍耐を受けつつ、

当時はつねに峻厳な姿勢で生徒の前に立っ

ていた校長先生。わたしたちが歌い終えた

とき、校長先生は泣いた。

その涙の意味、それこそわたしたちが西

中学校で最後に学んだものだ。

昭和五十七年、三月のことである。



『バスケット部』

(平成六年度・

バスケットボール部全国三位)

第四十八回卒業

川村 仁 佐

私が卒業してもう十三年の月日が過ぎようとしています。西中閉校の報を聞いた時は、非常に残念に思いました。その記念誌に寄稿させて頂く責任の重さと喜びを同時に感じております。

私は平成四年から三年間西中に籍をおきバスケット部に所属していました。桐生市バスケット部の神様、蛭間貞夫先生のもと3年間厳しい練習に耐え、平成六年には全国大会三位という偉業を達成する事ができました。

数多く思い出がある中で、一番の思い出は『とりあえず強かった』事です。出場する大会には全て優勝し、公式戦で負ける事なんてなかったのです。あまりに強すぎて、桐生市の大会は一回戦からではなく、いきなり決勝戦から出場という他の中学校からすれば羨ましい待遇で参加したのも覚えています。試合をすれば勝つという常勝軍団

でありました。

余談ですが、常勝軍団は他校の女生徒からも人気がありました。私はイマイチでしたが、他のメンバー達は写真を撮られたり、プレゼントをもらったりと人気絶大でした。そんな常勝軍団が初めて公式戦で敗れたのが、全国大会準決勝の沖縄の長嶺中との試合でした。試合終了の光景は今でも鮮明に覚えています。崩れる様にコートに倒れこみ涙がとまらなかったのです。

西中の体育館は無くなってしまふのでしょうか。私は実家が近いのもあって、帰省した際に散歩がてら西中に行きます。体育館を見るたびに、もう一度ここで当時のメンバーとバスケットをしたいと思います。良い思い出も悪い思い出も凝縮された体育館がなくなってしまうのは、私だけではないでしょうが寂しいです。

先日、久しぶりに当時のメンバー五人と再会する機会がありました。私は桐生を離れて暮らしていましたが、疎遠になっていたのですが、久しぶりに再会し昔話に花を咲かせました。会話は、全国大会の準決勝の話で盛り上がりました。

十三年という月日が経ち我々も二八歳に

なりました。結婚したもの、仕事に熱中しているもの、様々な人生を歩んでいます。しかしあの三年間を忘れる事はないと思います。

何十年先になっても忘れることはないと思います。

『何十年先になっても忘れない』この想いが心の中にあることが一番の思い出のような気がします。

最後になりますが、まとまりのない文章をお許しください。そしてこの一言を：

『桐生市立西中学校

ありがとうございました』



中国医药报 2007 年 12 月 12 日 星期四
 第 1000 号
 本报地址：北京市东城区东直门内大街 1 号
 邮政编码：100027
 电话：(010) 64611111
 传真：(010) 64611111
 网址：http://www.cmjy.com.cn
 零售每份 0.50 元
 订阅每份 0.50 元
 全年 60 元
 半年 30 元
 国内订阅：中国医药报社
 国外订阅：中国国际图书贸易总公司
 广告刊例：每行 100 字，每日 100 元
 印刷：北京印刷厂



西中学校の思い出

(平成八年度・開校五十周年)

第五十回卒業

上田 貴之

私は平成八年度卒業生です。もうかれこれ一〇年以上も前の話のため、当時の記憶に残っている出来事は少ないのですが、覚えている範囲で当時の学校生活について書かせていただきます。

ちょうど私たちが三年生のころ、西中学校が五〇周年を迎え記念式典が行われ、記念品として校庭に時計が設置されました。それまでは校庭から見えるところに時計がなく、外の部活動は時間が経つのを忘れて練習に励んだり、休み時間に校庭で遊んでいて時間を忘れて始業のチャイムを聞いたりなどということがあったことを懐かしく思い出します。五〇周年の式典当日には、電気自動車が校庭を走り、生徒が皆その走りに驚かされました。

私は生徒会長を務めさせていただき、自分たちの年代から生徒会の任期が半期から一年となり、この記念式典の行事を始め印

象に残る行事、イベントをたくさん経験させていただきました。

三年生のとき、東毛地区の各中学校から生徒会の代表者が二名参加して会議が行われ、私は当時の副会長と二人で出席してきました。内容はあまり覚えていませんが、同じ年代の生徒が集まって議論するというは、普段できない交流の場になり、とても貴重な経験だったと思います。

また、生徒会での個人的な思い出となると、私は毎週月曜日の朝に行われる全校朝礼の中で校歌の伴奏をしておりました。というのも、当時は全校朝礼の伴奏はピアノの上手な女子生徒が行うことが習慣となっ

ておりましたが、生徒会選挙の際、公約として当選したあかつきには朝礼で伴奏をするのを約束したため、好評をいただき伴奏をすることになってしまったのです。調子に乗ったばかりに、実際の伴奏はというと本番は間違えばかりで朝礼での校歌斉唱は西中始まって以来のひどいものとなっていました。言うまでもありません。その後任期を終えるまで校歌斉唱の伴奏は続けましたが、成功した回数を数えるのが難しく、先生、生徒のみなさんに迷惑をかけたと思っています。毎週月曜の朝礼の時間が来るのが嫌で嫌で、毎週憂鬱だったことを覚えています。



その他で当時変化のあった出来事を思い起こしてみると、毎年三月に行われる卒業生を送る会にて、今は無きオリオン座で、映画を観て卒業生の思い出の行事の写真をスライドにしたものを、全校生徒で鑑賞をして卒業生と在校生が思い出を共有して、卒業生との思い出を懐かしむ機会が設けられていました。しかし、残念なことにその会のメインイベント的存在であったオリオン座の巨大スクリーンでのスライドショーが私たちの代で終わってしまったことが残念でなりませんでした。

また、ちょうど私たちが中学在学中は今とは当たり前となりつつある土曜日が休みとなる動きが始まったときで、まず最初に第二第四土曜が休みとなりました。当時学校生活を送っていた私たちとしては、学校が休みになるという喜びと大好きな西中学校に登校する日にちが減ってしまうという寂しさの両方を感じておりました。

こうして振り返ってみると、中学時代の思い出はここに書ききれないほどまだまだたくさんあります。まさに私たちの心の中には青春の一ページとして、我が西中学校での思い出が刻まれています。

卒業した後も暇を見つけては学校に顔を出したり、卒業生を中心に今でも年に一回西中学校のグラウンドを借りてサッカーの試合を楽しんで思い出話に花を咲かせておりました。このたび西中学校が統合によりなくなってしまうことは、非常にショックで残念ではありますが、統合後の学校として更なる発展を願っております。



リュウノヒゲ（タマリユウ）

修学旅行

——奈良・京都——

修学旅行は、10月10日(土)奈良・京都へ修学旅行が行われ、11日(日)に帰校した。修学旅行は、10月10日(土)奈良・京都へ修学旅行が行われ、11日(日)に帰校した。修学旅行は、10月10日(土)奈良・京都へ修学旅行が行われ、11日(日)に帰校した。

2年 橋名高原学校

——1泊2日の修学旅行——

2年修学旅行は、10月10日(土)橋名高原学校へ修学旅行が行われ、11日(日)に帰校した。修学旅行は、10月10日(土)橋名高原学校へ修学旅行が行われ、11日(日)に帰校した。



修学旅行の様子



修学旅行の様子



修学旅行の様子



修学旅行の様子

1年 校外学習

——5月・6月——

1年校外学習は、5月・6月に校外学習が行われ、7月に帰校した。校外学習は、5月・6月に校外学習が行われ、7月に帰校した。



校外学習の様子

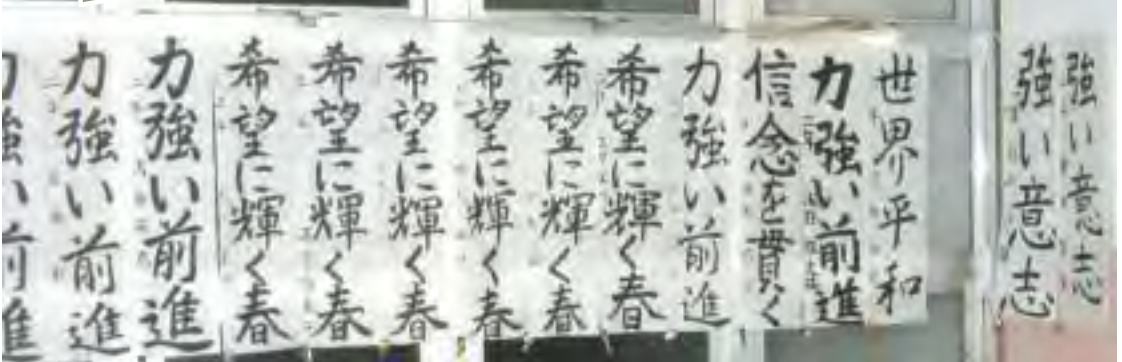


校外学習の様子



校外学習の様子

〔最後の展覧会〕





平成19年度 1年 校外学習 銅親水公園 7月12日

1の1

優☆しいまんまでい
中央中 田中 誠



平成19年度 1年 校外学習 湯滝 7月12日

1の2

体育館
での
部活練習
ありがとう
ございました。
大星雅彦

部活練習
に体育
での使用
ありがとう
ございました。
久保 嘉

一年間だけ
だったけど、
思い出
ができました!!
Thank you
Very much♪
聖奈

一年間
だけだっ
たけど
たくさん
の思い出を
ありがとう
湯山裕希

西中での生活
は1年だけだ
ったけど、
部活は楽し
かった!
ありがとう西中!
大瀧平

サッカー
コート
をたくさん使
わせてくれて
ありがとう
江原昇太

体育館の壁に
穴を開けちゃ
ったこともあ
ったけど、一
年間使わせ
てくれて有
難う。六年
間オッケー
関口詩織

西中
一年間
飯ありが
とう島さ
うご
笑
えました。
さびい

たった1年
だけだ
ったけど
思い出を
ありがとう!
関啓汰

西中は、
みんなの笑顔
みなもと
た
沢田啓太
思い出を
Thank you

桐生の人
が
愛され続け
どんなこ
しにも
耐えた西
中お疲れ
様
ありがとう
武蔵志郎

西中に
いたのは
一年間
だけだ
けど
部活運
動会楽し
かった。
西中
ありがとう
西中サイ
コー
田中浩也

一年間だけ
だったけど、
色々なた
くさんの思
い出をありが
とう。
蓮子小百合

入学してな
った
しかた
でいい
けど、色
々な思
い出をつ
くることが
出来ました。
西中最後
の運動会
もとても
楽しか
ったよ。
ありがとう。
長堀 あやの

1-2

よせがき

たった少し
だけだ
ったけど
この学
校
で勉強
や
部活が
でき
てよ
かったよ
安井春佳

西中の校舎
は迷路
みたい
で楽し
かった。
今まで
あんまり
楽し
く
なかった
けど、
今
まで
楽し
く
な
った。
杉山 沙耶

歴史ある
西中学校
に通えて
よかった。
ありがとう!!
森口 優佳

1年間
ありがとう!
おかげ
で
た
く
さ
ん
の
思
い
出
が
で
き
ま
し
た
Thank you!!!
長谷川友花

毎日毎日私
たちの
ために
あり
が
う
ご
ざ
い
ま
し
た。
そして、
おつか
れ
様
です。
西中最高
な
思い出
でした!!
木村 真歩

西中の
体育館は
小さか
た
けど
思い出
が
し
り
り
と
あ
り
が
う
田中 七生

短い間
だけだ
ったけど
最高の
思い出
を
ありが
う!
宮地 理紗

短い間
が過
ぎ
な
か
た
けど、
この伝
統的な
西
中
学
校
で
過
ご
せ
て
楽
し
か
っ
た
あ
り
が
う
黄木 智夏

一年間
だけだ
った
けど
い
ろ
い
ろ
な
事
を
あ
り
が
う
太田 凌太郎

短い間
は
私
た
ち
に
思
い
出
を
作
っ
て
く
れ
て
あ
り
が
う。
ここは
私
た
ち
の
思
い
出
の
ふ
る
さ
と
で
す。
一
年
間
あ
り
が
う
菅田 哲久

大きな西中、
広い西中、
た
く
さ
ん
の
思
い
出
を
あ
り
が
う!
林 恵実

西中にいた
のは、1年
だけ
だ
っ
た
けど、
楽
い
思
い
出
が
で
き
た。
あ
り
が
う
黒澤 郁美

長い間
お
か
れ
ま
し
た!
い
ま
ま
で
あ
り
が
う
西中最高
な
思い出
神田 真理

この西中は、
みんな
の
笑
顔
で
い
ら
か
っ
た
い
ま
ま
で
あ
り
が
う
川上 彩香



平成19年度 2年 榛名高原学校 5月18～20日

2の1

2年間しか西中で過ごせなかったけれど、西中の生徒でよかったと思います。

杉戸 諒太

西中チョー楽しかったよ！
たくさんの思い出も絶えず忘れ
ません。 加藤 佳也
西中バス部最高！

西中でのたくさんの思い出
絶対忘れません！！
部活も楽しかったです。
長谷川 日里。

西中もって楽しかったり
運動会の思い出は
忘れません！！

荒木 友紀子

西中を作った思い出はどれも
懐かしい思い出です。2年間が
ほんとに絶対忘れません。
金賞も取ったよ。

石島 萌

西中で過ごした日々
自分の中でも良い
糧となり、財産になりました。
いつまでも心にほめておきたいです。
山崎 裕子

面中が母校でヨカッタです。
たくさんの面中での思い出で
いっぱい忘れません。
面中にこれですごくよかったです。
中村 絵里奈

西中で作った思い出は
一生モノです。いまでも
ありがとう！金賞もった

広瀬 彩

たくさんの思い出をありがとう。
西中で過ごした時間は大切な
時でした。 野村 千尋
金賞をありがとう。

西中で卒業できないのは悲しい
けれど、たくさんの思い出があっ
た。とても楽しい西中生活でした。

澤田 悠貴

西中の野球部、楽しかったぜ！！
友達とすごした日々は、いつまで
も忘れないぜ！！ 相川 幸吾
野球部最高！！

部活や友達、いろいろ楽しい事
がたくさんあった。
西中サウナー 野口 志樹

西中。

サヨナラ。

清水 伊緒

色々な体験もさせてもら
えた2年間を思い出して、
これから的人生に役立てて
いきたいと思う。 深澤 元。

西中で過ごした二年間の思い出
は、期間は短くても、中味の濃い
充実した、とても楽しい物はかりで
した。ずっと心の中におり続ける
でしょう。 高島 麻衣

面中での学校生活は、
とてもたのしかったです。
全部がたのしかったです。

館野 俊樹

西中での出来事は
全部おもしろかった！
中央中になっても、友達と仲良くした
い。 石川 将平
西中での学校生活
は、とても楽しい思い出で、
最高の思い出です。

かけがえのない思い出、ありがとう！ 森村 慧

今まで西中
いろんな思い出
が思い出さ
れたです。
米澤 知恵
西中で過ごした二年間
の思い出はいつまでも忘れ
ません。この二年間すごく楽し
かったです。 石原 まさし

西中で過ごした日々は
楽しかったです。この二年間、
西中で過ごした日々を大切に
したいです。 梅本 紀敏

面中で過ごした日々は
毎日とても楽しかったです。
この思い出は一生の宝です

尾島 圭

西中学校
での運動会など
はとっても楽しかった
です。この事は一生忘れ
ません。 藤井 仁美

西中学校での運動
会、すごく楽しかった！！

今まで一番、良い思
い出が出来たよな
気なものすごくし
た。西中の生徒でよ
かったです。 斎藤 未織

西中

学校の運動会

のパン食

いそろそろと1位にな

った結果は1位の月利とな

ってすごかったです。

本島 隼

西中

学校の運動会

のパン食

いそろそろと1位にな

った結果は1位の月利とな

ってすごかったです。



平成 19 年度 2 年 榛名高原学校 5 月 18 ～ 20 日

2 の 2





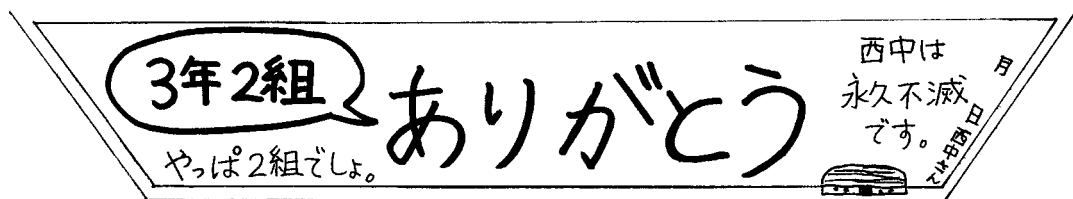
平成19年度 3年 修学旅行 清水寺 6月7日

3の1



平成 19 年度 3 年 修学旅行 三十三間堂 6 月 7 日

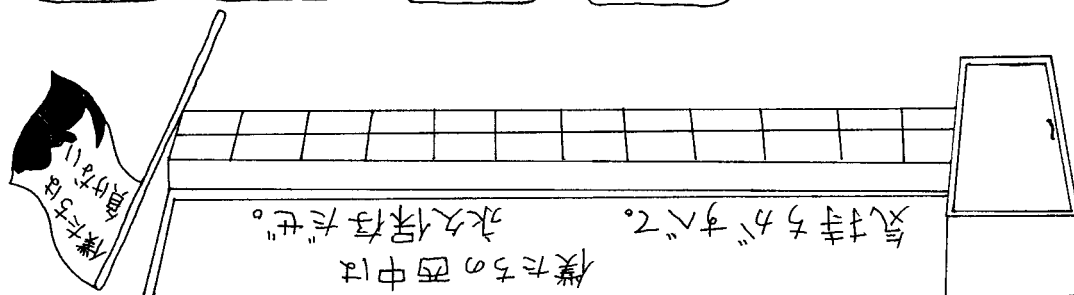
3 の 2



記念すべき西中最後の年にここにいられて、
そして、この時間を共有できたこともうれ
しく思います。西中のことはいつまでも心の中に
残ります。

小林 久泰

| | | | | | |
|---|-----------------------------------|---|--|---|---|
| 西中サイコー！ 楽しかったー！ おれいばす | 言射言射 山川 | 3年間でた くさんの思い出 ができました！ 西中ありがとう。 大里 楓 | 7"ッジョブ 西中 町田 | 西中に通え てよかったで す。ありがと うございま した。菅田 | お世話 になりました。 小林 |
| 3年間おれい！ 本当に、西中 楽しかった！！ 稲垣 理 | 西中サイコー！ 楽しかったー！ すぎさき | Thank you! SHOJI | 3年間、2年短 いかな。 とりあえず ありがとう。 須田 | 楽しかった が おれいばす 肥川 | 西中今まで ありがとう！！ 楽しかったぞ。 笠井 美咲 |
| 3年間 楽しかった で 鎌田 | ともに 永遠に 心の中に！！ 長谷川 将 | 西中サイコー！ 楽しかったー！ かきこやか | ありがとう 言葉に あらわせない 関口 拓也 | 西中楽し かったー。 今まで ありがとう。 青木 拓 | 西中での思い出 は、忘れません。 ありがとう。 岩木 |
| 西中最高一 楽しかったー 絶対忘れな いかなー！ ありがとう。立岡 | 西中楽し かったー！！ 3年間 ありがとう。大沢 | たくさん 思い出が できました！ ありがとう！池澤 | 西中サイコー！ 楽しかったー！ おれいばす | ありがとう！ 石橋 歩 | 西中に いた事が とても幸せでした 長い間おつかれ。 田島 |
| いい思い出 ができて 西中に感謝 近藤 | 素晴らしい学 校で勉強 できてよかった。 藤井 | たくさんの思い出 ありがとう!!! 橋爪 | いろいろありがとう 楽しかったよ。 富澤 | | |



西中学校前史

最初は高等小学校、
桐女、桐高、桐商もこの地から：



桐生町高等小学校

桐生市小曾根町三一三〇。

桐生市立西中学校が所在するこの土地は、

桐生の学校教育の母体となった場所である。

一、山田第一高等小学校

明治十九年（一八八六）四月「小学校令」が制定された。これにより小学校は尋常小学校四年間、高等小学校四年間となり、尋常小学校への就学が義務とされた。山田郡では桐生新町六丁目の浄運寺の本堂を仮校舎にして「山田高等小学校」を開校したが、西安楽土村に用地を求め、独立校舎の建築を進め、翌明治二十年十一月二日、新築落成し、山田郡長松井強哉をはじめ戸長等三百余人出席のもとに盛大な開校式を行った。この場所が現在地である。

山田郡内唯一の高等小学校であり、新宿村は勿論、広沢村、境野村、川内村、相生

村、梅田村も通学区であった。当然徒歩での通学、片道二時間を超える生徒もいた。当時は尋常小学校四年間で卒業すると大半は実社会で働き、高等小学校への進学は少数であった。講談社の創立者野間清治は、開校したこの年に入学し、卒業後一年間東京の静観学院で学び、帰郷した後、新田郡木崎尋常小学校の代用教員となった。常に向上心の強い清治は一年後、群馬県師範学校に入学し、明治三十三年、卒業後同時に母校山田第一高等小学校訓導として着任した。

二、山田郡立桐生高等女学校

明治四十年（一九〇七）三月、「小学校令」が改正され、尋常小学校の修業年限四ヶ年が六ヶ年に改められ、義務教育年限は二年間延長された。翌年の四十一年より施行された。これにともない桐生町の高等小学校は桐生東尋常小学校に併置することになり、



山田郡立桐生高等女学校

校名を「桐生尋常高等小学校」と改めた。

この頃、女子の高等女学校への進学熱も高まっていたが、県立高等女学校は高崎市にあるだけであった。桐生町の森宗作、書上文左衛門、大沢福太郎等の有力者が中心となり郡立高等女学校の設立に尽力し、明治四十一年五月四日、東尋常小学校に移転した桐生高等小学校の校舎を使って「山田郡立高等女学校」が開校した。第一学年三十五人、第二学年四十二人合計七十七人の桐女生が誕生した。県内の公立高等女学校としては高崎の県立高等女学校について二校目であった。

三、町立桐生中学校

明治四十三年（一九一〇）伊勢崎町（現伊勢崎市）に「県立工業学校」が開校し、これに県立桐生織物学校が合併したため同校は廃止された。このため桐生町には男子の中等教育機関はなくなってしまった。このことを憂慮した桐生町在住の知識人で組織されていた「無名会」が中心となって、大正二年（一九一三）三月「町立桐生中学校期成同盟会」が結成された。



町立桐生中学校

これは郡立桐生高等女学校が廃校となった桐生織物学校の校舎に全面移転したため、桐生高女校舎が空校舎となったことを好機ととらえた動きであった。

大正六年一月期成同盟会は町長前原良太郎に町立中学校設立の願書と寄付願いを提出した。この願いは同年三月受け入れられ、桐生町大字安楽土乙一七〇一番地（現小曾根町）の山田郡立桐生高等女学校旧校舎と校地（現西中学校）を利用して創立することとなり、四月六日、七日の両日西尋常小学校で入学試験を実施し、一年生五十人、二年生十六人の合格者を決め、十一日に入学式が行われた。「町立桐生中学校」の開校である。

桐生町立から群馬県立への移管は、幾多の紆余曲折を経て、大正十年（一九二一）三月一日実現され、県内八番目の県立中学校となった。しかし校舎は明治二十年に山田高等小学校として建築されたもので老朽化していた。昭和期に入ると移転、校舎新築の動きが活発化する。美原町（現在地）に新築校舎が竣工、移転したのは昭和十四年（一九三九）七月二十九日であった。

四、桐生高等小学校

昭和十年代になると桐生市全体の児童数は尋常科、高等科を合わせると一万人を越えた。一学級当たりの人数はおよそ六十人にもなった。小学校高等科の重要性が大きくなっていったので、桐生市は単独の高等小学校を新設することとし、昭和十四年四月一日「桐生高等小学校」を設置した。校地は、県立桐生中学校が美原町に移転した跡すなわち明治二十年に開校した。「山田高等小学校」と同一の場所に再び、校舎一棟を増築して開校した。しかし桐生中学校の移転がおくれたため、授業開始は九月からであった。それまでは男子は昭和尋常小学校で、女子は東尋常小学校で授業が行われていた。

五、桐生第一国民学校

昭和十六年（一九四一）三月一日「国民学校令」が公布され、小学校は「皇国ノ道ニ則リテ初等普通教育ヲ施シ国民ノ基礎的鍊成ヲ為スコトヲ目的トスル」国民学校と改められた。これに伴い四月一日より桐生

高等小学校は桐生第一国民学校と改称された。その後生徒増加のため教室不足となり、昭和十九年四月に昭和国民学校に高等科を開設し南地区と昭和地区の生徒を移籍した。これにより第一国民学校の通学区は、東地区、西地区、北地区となった。



桐生市立高等実践女学校新校舎。後、第一国民学校、西中学校が使用



桐生市立実践女学校の校舎は西中学校として使われた

六、桐生市立高等実践女学校

（桐生市立商業高等学校）

昭和十五年（一九四〇）二月二十八日の桐生市議会において、「青年学校令」にもとづく「桐生市実践女子青年学校設置」が可決され、同年四月一日桐生市高等小学校内に「桐生市実践女子青年学校」が開校した。校長は高等小学校長の森田精一が兼務であったり、第一回の入学者は高等小学校を卒業した四十六人であった。翌昭和十六年には昇格が認められ四月一日から「桐生市立高等実践女学校」となった。この間に高等小学校敷地の西南隅に二階建て六教室の建築が進められ、九月に落成した。それまでの間は高等小学校（四月一日からは第一国民学校と改称）の教室を借用して授業が行われていた。

昭和十九年四月には校舎を増築し学級増と同時に商業科と技芸科の設置が認められ、一学年が商業科五十名、技芸科百名の定員となった。

終戦に伴い「中等学校措置ニ関スル件」の群馬県内政部長通達によって昭和二十一年四月一日、桐生市立高等実践女学校は「桐

生市立高等女学校」に組織変更した。さらに「学制」の改革によって昭和二十三年四月一日からは「桐生市立高等学校」という名称の新制高等学校となり、翌二十四年度からは商業過程に男子五十名を募集し、男女共学の高等学校となった。この頃から総合制ではなく専門の商業高校の実現と、学校移転、校舎新築の動きが活発化していく。

昭和二十六年度には桐生市立高等学校に「桐生市立商業高等学校」を併設するという変則的な実業高校であったが、昭和二十六年度末に現在地の清瀬町を学校用地とし、昭和二十七年度に入ってから校舎の新築が進められ、二十八年二月に移転を完了した。新築校舎に移転した昭和二十八年四月一日からは「桐生市立商業高等学校」となり「桐生市立高等学校」は廃校となった。

七、桐生市立西中学校

昭和二十二年（一九四七）、いわゆる「六・三制」による新学制の施行によって全国一斉に新制中学校が発足した。校舎、校庭が準備されてたうえでの開校ではなく、殆ど無からの出発であった。桐生市の中学校は、東、西、南、北、昭和、境野、広沢の七校であった。西中学校は、市立桐生高等女学校と併設の形となっていた第一国民学校の校舎をそのまま転用して開校したので、桐生市内で唯一の独立校舎での開校であった。ちなみに昭和中学校は昭和国民学校内に設置されていた中央青年学校の教室を、境野、広沢の両中学校は、それぞれ国民学校高等科の教室が、新制中学校の教室とされた。東、南、北の三校は、新制中学校義務者である一年生のみが開校であったが各小学校の教室の一部を借用して新制中学校がスタートしたのである。

西中学校の場合、第一国民学校一年生、二年生で、新制中学校へ進学を希望するものは中学二年生に、二年生は三年生に編入された。小曽根町の独立校舎（現在地）で開校できた新制西中学校は桐生市内で最も

恵まれた環境であった。

（教育資料室・大里仁一）



桐生市立西中学校

学校の沿革



昭和二十二年三月三十一日學校教育法ノ施行ニヨリ桐生
 市第一國民學校ハ廃校トナリ、**○** 併令ヲ用ヒズシテ桐生市
 西國民學校ハ轉勤ヲ命セラル。**○** 同年四月一日法律
 第二六號並ニ文部省令第一一號ニ依リ西國民學校
 勤務ハ地方教官ハ當該小學校教諭ニ補セラル。**○**
 昭和二十二年四月二十九日新制中學校ハ元第一國民學
 校ヲ其ノマトシテ開校、桐生市立西中學校ト稱ス。**○** 昭和
 二十二年五月十六日キースン少佐、アイスマン氏軍政部トシテ
 西通譯ヲ帶同視察ス。**○** 昭和二十五年五月七日桐生市
 立西中學校父兄會（會長長澤竹次）ハ桐生市立西中
 學校PTA組織サレ初代會長トシテ齋岡藤克己氏
 選出サル。**○** 昭和二十三年五月十九日實驗學校ノ指定ヲ受ク。

昭和三年度

4 新入生 268 名 (男子 152 名 女子 116 名)
4・19 第一国民学校はそのまま

桐生市立西中学校として創設

勢多郡東村果国民学校大橋輝司先生西中学校長に補せらる

5・7 軍政部指導官キーストン少佐、アイスマン博士、本校の教育を視察する

5 民衆的教育実現の目的をもって委員制度による学級委員、学年委員、学校委員会を組織し、学校と家庭との連絡を密にし、父兄に発言の機会を与え、教育の側面的援護をはかる

5 齊藤克己氏西中小個別の後援会を統一し西中後援会長となる

5・7 後援会は父兄会に合流し父兄会は更に西中学校 PTA と改称し長沢竹次氏西中 PTA 会長に就任する

8 全校舎の天井張替が市及び PTA の援助により完成する

1 窓硝子の不足甚だしいため市及び PTA の援助により全面的に修理完成する

3・5・6 西中学校芸能祭行う
3・30 第一回卒業式 卒業生 190 名 (男子 136 名 女子 54 名)

昭和三年度

4 新入生 318 名 (男子 143 名 女子 175 名)

齊藤克己氏第二代西中 PTA 会長に就任する市の協力を得て、調理室及び家庭室の建築のため特別寄付金 45 万円余を集める

昭和四年度

5・19 実験学校の指定をうける

8 家庭室の調理道具一品供出運動
9 市及び PTA の援助により給食調理場、家庭室、コンクリート足洗場が完成する

10・10 秋季大運動会行う
12 栄養給食を開始する

2 西小中後援会解散する
3・30 実験学校研究発表会を開き、県・市関係者、県内外教員 700 余名参加
第二回卒業式 卒業生 381 名 (男子 245 名 女子 136 名)

昭和四年度

4 入学式 新入生 349 名 (男子 158 名 女子 191 名)

7 広瀬貞雄氏第三代 PTA 会長に就任する
校舎の柱が朽ちたため第一、第二舎の補強工事を実施する

9 PTA の援助により水飲場完成する (調理室裏)

10・19・21 伊豆箱根修学旅行を行う
10・21 二年妙義山、旅行を行う
11・1 一年大平山、旅行を行う

12 講堂舞台の引幕、袖幕を PTA 有志が寄付をする
1 西中宮繕資金調達のため春日井梅篤一行の興行を講堂で行う

2・7 実験学校研究発表会を開く
3・30 第三回卒業式 卒業生 255 名 (男子 145 名 女子 110 名)

昭和五年度

4・8 入学式 新入生 337 名 (男子 182 名 女子 155 名)

5 長沢竹次氏 第四代西中 PTA 会長に就任する

5・7 実験学校として再び二ヶ年指定をうける
市制 30 周年陸上競技会を行う

11 PTA の助力により玄関前の石段の改造をする
3・30 市制 30 周年陸上競技会を行う
第四回卒業式 卒業生 307 名 (男子 158 名 女子 149 名)

昭和五年度

4・9 入学式 新入生 284 名 (男子 151 名 女子 133 名)

4 猪川綾氏 第五代西中 PTA 会長に就任する
実験学校研究目標「図書館と国語教育」ときまる

5・16・18 三年修学旅行を行う
5・29 PTA 総会開催

7 日本書籍及び煥呼堂より約 16 万円の書籍を購入する 冊数 1800 冊

7・22・23 磯浜臨海学園実施
10・6 運動会

10 実験学校資金の獲得のため、日本舞踊会を開く 利益金 6 万円
11・8 実験学校研究発表会「学校図書と国語教育」開催 県市関係及び教育関係者 500 余名 参会盛況裡に終了する

11 失業対策により校地の下水土木工事を実施する

| | | | | | |
|---------|--|---------|--|---------|----------------------------|
| 2 | 市立商業学校移転 新校舎（358坪） 現理科室（38坪） 返還 | 11 | 学芸発表会 | 11・9 | 母親学級開校 |
| 3・24 | 第五回卒業式 卒業生298名 （男子142名 女子156名） | 3・23 | 第七回卒業式 卒業生267名 （男子153名 女子114名） | 3・23 | 第九回卒業式 卒業生412名 |
| 3 | 大橋輝司先生 西中を去る | | | | |
| 昭和二七年度 | | | | | |
| 4・8 | 入学式 新入生316名（男子165名 女子151名） | 4・8 | 入学式 新入生434名（男子238名 女子196名） | 4・9 | 入学式 新入生459名（男子217名 女子242名） |
| 4・28 | 講和条約発効 | 5 | 木村一蔵氏 西中PTA会長に就任する | 5・10 | 教育研究所移転 |
| 8 | 市当局の援助により正門より石段までの道路を改装す | 5・13・14 | PTAの助力により理科室の内容が充実し整備される | 5・17 | 一年軽井沢浅間高原修学旅行 |
| 10 | 秋季大運動会 | 5・15 | 三年修学旅行 | 5・17・19 | 三年箱根伊豆方面修学旅行 |
| 11 | 学芸発表会 | 5・17 | 二年修学旅行 | 6 | 母親学級開校 |
| 2 | 校歌制定 | 9 | 一年修学旅行 | 8 | 一年便所改築（8坪） |
| | ※後ほど書き加えられており、実際は28年度の2月と考えられるが、正確には確認はとれていない （校歌物語参照） | | 市教育委員会の助力により瓦斯敷設される市の援助により、校庭の土入れを完成 更に雨天の際の生徒の道路を完成す（コンクリート舗装） | 10・5 | 秋季運動会 |
| 3・23 | 第六回卒業式 卒業生338名 （男子166名 女子172名） | 11 | 第一次研究発表、学習指導の科学的研究 （理科を中心とした） | 10・25 | 二年神津牧場小諸方面修学旅行 |
| | | 3・23 | 第八回卒業式 卒業生301名 （男子160名 女子141名） | 10・28 | 映画機購入 |
| 昭和二八年度 | | | | | |
| 4・8 | 入学式 新入生433名（男子213名 女子220名） | 4・8 | 入学式 新入生423名（男子210名 女子215名） | 4・1 | 金子信三郎校長 就任 |
| 5 | 西小中合同委員会構成される又市及びPTA援助により西中の音楽、理科、図書、放送室等の備品が充実する | 4 | 秋山岩蔵氏 西中PTA会長に就任する | 4・8 | 入学式 新入生366名（男子175名 女子191名） |
| 5・14・16 | 三年修学旅行 | 5 | 理科実験学校指定 | | 蓮沼治郎氏PTA会長に就任 |
| 5・29 | 一年大洗方面修学旅行 | 5・6 | PTA総会 | 4 | 便所改築（約9坪） |
| 8・1 | 二年浅間方面修学旅行 | 5・10・12 | 三年修学旅行 | 5 | 実験学校の指定 体育 |
| 8・2 | 志賀高原林間学校 | 5・27 | 一年浅間方面修学旅行 | 5・7・9 | 三年箱根伊豆方面修学旅行 |
| 10・5 | 大貫海岸臨海学園 | 8・25 | 二年日光方面修学旅行 | 5・15 | 二年水戸大洗方面修学旅行 |
| | 秋季大運動会 | 11・4 | 青年学級開校 | 5・18 | 一年日光方面修学旅行 |
| | | | 第二次研究発表 | 9・14 | 梅津卓也先生 逝去 |
| 昭和二九年度 | | | | | |
| 4・8 | 入学式 新入生434名（男子238名 女子196名） | 4・9 | 入学式 新入生459名（男子217名 女子242名） | | |
| 5 | 木村一蔵氏 西中PTA会長に就任する | 5・10 | 教育研究所移転 | | |
| 5 | PTAの助力により理科室の内容が充実し整備される | 5・17 | 一年軽井沢浅間高原修学旅行 | | |
| 5・13・14 | 三年修学旅行 | 5・17・19 | 三年箱根伊豆方面修学旅行 | | |
| 5・15 | 二年修学旅行 | 6 | 母親学級開校 | | |
| 5・17 | 一年修学旅行 | 8 | 一年便所改築（8坪） | | |
| 9 | 市教育委員会の助力により瓦斯敷設される市の援助により、校庭の土入れを完成 更に雨天の際の生徒の道路を完成す（コンクリート舗装） | 10・5 | 秋季運動会 | | |
| 10 | 学芸発表会 | 10・12 | 二年神津牧場小諸方面修学旅行 | | |
| 11 | 校歌制定 | 10・25 | 映画機購入 | | |
| 2 | 校歌制定 | 10・28 | 群馬県視覚教育研究会 | | |
| | ※後ほど書き加えられており、実際は28年度の2月と考えられるが、正確には確認はとれていない （校歌物語参照） | 11 | 化学室の整備 | | |
| 3・23 | 第六回卒業式 卒業生338名 （男子166名 女子172名） | 11・30 | 中村先生退任 | | |
| | | 12・1 | 鈴木正三先生着任 | | |
| | | 3・15 | ピアノ披露音楽会 | | |
| | | 3・23 | 第十回卒業式 卒業生414名 （男子224名 女子190名） | | |
| 昭和三〇年度 | | | | | |
| 4・8 | 入学式 新入生423名（男子210名 女子215名） | 4・1 | 金子信三郎校長 就任 | | |
| 4 | 秋山岩蔵氏 西中PTA会長に就任する | 4・8 | 入学式 新入生366名（男子175名 女子191名） | | |
| 5 | 理科実験学校指定 | | 蓮沼治郎氏PTA会長に就任 | | |
| 5・6 | PTA総会 | 4 | 便所改築（約9坪） | | |
| 5・10・12 | 三年修学旅行 | 5 | 実験学校の指定 体育 | | |
| 5・27 | 一年浅間方面修学旅行 | 5・7・9 | 三年箱根伊豆方面修学旅行 | | |
| 8・25 | 二年日光方面修学旅行 | 5・15 | 二年水戸大洗方面修学旅行 | | |
| 11・4 | 青年学級開校 | 5・18 | 一年日光方面修学旅行 | | |
| | 第二次研究発表 | 9・14 | 梅津卓也先生 逝去 | | |
| 昭和三三年度 | | | | | |
| 4・8 | 入学式 新入生433名（男子213名 女子220名） | 4・1 | 金子信三郎校長 就任 | | |
| 5 | 西小中合同委員会構成される又市及びPTA援助により西中の音楽、理科、図書、放送室等の備品が充実する | 4・8 | 入学式 新入生366名（男子175名 女子191名） | | |
| 5・14・16 | 三年修学旅行 | | 蓮沼治郎氏PTA会長に就任 | | |
| 5・29 | 一年大洗方面修学旅行 | 4 | 便所改築（約9坪） | | |
| 8・1 | 二年浅間方面修学旅行 | 5 | 実験学校の指定 体育 | | |
| 8・2 | 志賀高原林間学校 | 5・10・12 | 三年箱根伊豆方面修学旅行 | | |
| 10・5 | 大貫海岸臨海学園 | 5・15 | 二年水戸大洗方面修学旅行 | | |
| | 秋季大運動会 | 5・18 | 一年日光方面修学旅行 | | |
| | | 9・14 | 梅津卓也先生 逝去 | | |

| | | |
|------------|---|-----------------|
| 10 | 一年便所改築(9坪 渡り廊下 7・5坪) | 運動会 |
| 11 | 校庭に盛り土及び柵、金網をはる | 校内文化祭 |
| 11・21 | 第一次発表(生活体育の指導法について) | 第十三回卒業式 卒業生345名 |
| 3・22 | 第十一回卒業式 卒業生415名 (男子208名 女子207名) | (男子165名 女子180名) |
| 昭和三年度 | | |
| 4 | 入学式 新入生326名(男子181名 女子145名) | |
| 5 | 研究指定 | |
| 5 | 三年用男子便所の改修及び校舎と便所との通路開設 | |
| 5・1 3 | 三年伊豆、静岡、箱根方面修学旅行 | |
| 5・12 | 二年軽井沢、浅間方面修学旅行 | |
| 5・17 | 一年日光方面修学旅行 | |
| 8 | 第一舎(二年)蛍光灯設備 母親学級 | |
| 9・25 26 | 籠球部、県大会出場す | |
| 10 | 全国学力テスト実施 | |
| 11・19 | 運動会 | |
| 2 | 生活体育研究発表会(生活と体育の一体化) | |
| 3・23 | 講師・千葉大 遠山喜一郎先生 母親学級が文部大臣表彰をうける 第十二回卒業式 卒業生444名 (男子214名 女子230名) | |
| 昭和三四年度 | | |
| 4・8 | 入学式 新入生461名(男子229名 女子232名) | |
| 5・13 | 排球コート(床堀、基礎コンクリート、金網) | |
| 5・21 23 | 一年日光方面修学旅行 二年水戸大洗方面修学旅行 三年静岡、箱根伊豆方面修学旅行 | |
| 7・6 | P.T.A成人学級 青年学級開校 | |

学校だより

西中学校の巻



本校は昭和二十二年四月、新教育制度の実施にともない、当時朝生市第一国民学校であった校舎を、そのまま校舎として開設されたのである。

市の西北、水道山の南面を切り開いて静寂式に四棟の校舎からできているが、中央本館とも称すべき半円形の周廊をもつ玄關のある校舎と、その後の校舎とは、昭和二十年山田才一高等小学校として開設されたもので、今ではふたつの足のようにたぐさんのつがい棒で支えられている。余命いくばくもない、七十年の老朽校舎であるが、当時は、組合立として朝生・柳田・川内・相生・徳野・広沢の一町五ヶ村の子弟の唯一の学び舎であった。

わけである。その後の変遷をたどってみると、明治廿七年に実業補習学校が併置され、明治卅六年になって、朝生男子高等小学校となり、明治四十二年には山田郡立朝生高等女学校がおかれ、ついで大正六年に町立朝生中学校、大正八年県立朝生中学校となり、昭和十四年、朝生中学が現在の朝高へ移転した跡へ再び高等小学校がおかれて、東の二階建十二教室の校舎が増築された。昭和十二年には、今の市立商業学校の前身である朝生市立実習女子青年学校が併置され、道場よりの二階建六教室の校舎が増築されて二十二年までたわけてである。

本校はこのように、朝生教育発祥の地ともいって、又、立地条件から見ても、まことに申し分のないすばらしい環境に恵まれて、國多の歴史とともに、三十有年の職員と、千二百名の生徒とが、P・T・Aを中核として結集された地域の教育愛に包まれて、次の世代のために日夜研さんしているのである。

本校の教育目標

- 一、互に尊敬し、協力しあえる人
- 二、人に頼らず、自らすすんで実行できる人
- 三、正しい判断力をもち、正しいことを正

しく読む人

四、勤労と責任とを重んずる健康な人

民主的社會の実現人として、本校はこのような目標を掲げているのである。

そしてこの目標達成のために、三十有年の職員は、

●施設と一体となり

●社會の進展に資与すべく

●総合的見地に立って

若き歳の育成のために、力と希望と、そして愛情に満ちた教育活動を打ち立てることを念願として、責任と協力のもとに校務を処理し、学習の府としての期待に答えるべく、学習指導に、生活指導に、誠実を傾けているのである。

耳をすませば、彼らつり、人かわり、七十年の歴史を綴めた年表いしこの壁、この柱、この床が語る幾多の教訓が、耳たなにささやくような気がする。

古い校舎から新しい時代の子供の青もいく姿を見つめながら……

次号予告

教育課程特集

☆ 昭和34年度学校の編成

桐生市立小学校児童数・学級数・教職員数一覧表 (昭和34.5.1現在)

| 学年 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 計 | | |
|----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|
| 地区 | 児童数 | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 教職員数 |
| 東小 | 278 | 6 | 307 | 6 | 361 | 7 | 386 | 8 | 423 |
| 西小 | 223 | 5 | 251 | 5 | 295 | 6 | 310 | 6 | 379 |
| 南小 | 216 | 5 | 249 | 5 | 320 | 6 | 344 | 7 | 383 |
| 北小 | 260 | 6 | 318 | 5 | 325 | 6 | 457 | 8 | 429 |
| 昭和 | 200 | 4 | 220 | 5 | 9 | 5 | 331 | 7 | 345 |
| 境野 | 146 | 3 | 153 | 3 | 174 | 4 | 265 | 4 | 232 |
| 広沢 | 155 | 4 | 174 | 4 | 188 | 4 | 251 | 5 | 293 |
| 山崎 | 6 | 1 | | | 8 | | 4 | 1 | 8 |
| 経路 | 77 | 2 | 10 | 2 | 85 | 2 | 117 | 3 | 107 |
| 龍王 | 19 | 1 | 9 | | 14 | | 16 | 1 | 10 |
| 相生 | 113 | 3 | 164 | 4 | 165 | 3 | 183 | 4 | 178 |
| 川南 | 92 | 2 | 72 | 2 | 109 | 2 | 101 | 3 | 91 |
| 川北 | 48 | 2 | 51 | 1 | 56 | 1 | 64 | 2 | 66 |
| 桜木 | 138 | 3 | 155 | 3 | 135 | 3 | 92 | 2 | 83 |
| 豊小 | 77 | 2 | 87 | 2 | 114 | 3 | 115 | 3 | 134 |
| 上妻 | 12 | 1 | 21 | 1 | 27 | 1 | 26 | 1 | 24 |
| 計 | 2,050 | 50 | 2,313 | 49 | 2,825 | 53 | 2,944 | 62 | 3,135 |

桐生市立中学校生徒数・学級数・教職員数一覧表 (昭和34.5.1.現在)

| 学年 | 1 | 2 | 3 | 計 | | |
|----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
| 地区 | 生徒数 | 学級数 | 生徒数 | 学級数 | 生徒数 | 学級数 |
| 東中 | 457 | 9 | 303 | 6 | 312 | 7 |
| 西中 | 461 | 9 | 325 | 7 | 357 | 7 |
| 南中 | 348 | 8 | 262 | 6 | 277 | 6 |
| 北中 | 325 | 8 | 278 | 6 | 257 | 6 |
| 昭和 | 328 | 7 | 267 | 6 | 284 | 6 |
| 境野 | 198 | 4 | 147 | 3 | 140 | 3 |
| 広沢 | 220 | 6 | 183 | 4 | 219 | 5 |
| 山崎 | 2 | 1 | 3 | | 10 | |
| 経路 | 101 | 2 | 82 | 2 | 84 | 2 |
| 相生 | 216 | 5 | 175 | 4 | 196 | 4 |
| 川中 | 135 | 3 | 115 | 3 | 131 | 3 |
| 豊中 | 120 | 3 | 86 | 2 | 82 | 2 |
| 計 | 2,961 | 65 | 2,226 | 49 | 2,349 | 51 |

桐生市立商業高等学校生徒数・学級数・職員数一覧表 (昭和34.5.1.現在)

| 学年 | 1 | 2 | 3 | 4 | 計 | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 区分 | 生徒数 | 学級数 | 生徒数 | 学級数 | 生徒数 | 学級数 | 教職員数 |
| 全日制 | 383 | 7 | 377 | 7 | 356 | 7 | |
| 定時 | 105 | 2 | 65 | 2 | 64 | 2 | |
| 計 | 488 | 9 | 442 | 9 | 420 | 9 | |

昭和三三年度

4 入学式 新入生531名(男子293名 女子238名)

朝倉康元氏PTA会長に就任

PTA学級「子供達の学習環境はどう考えられなければならないか」

排球コート 砂、シリンダー舗装、三年花壇ブロック作り 老朽校舎改築運動

三年生 箱根静岡方面修学旅行

一年生 日光方面修学旅行

二年生 水戸大洗方面修学旅行

球技コート完成

青年学級

自転車置場新設し、体育用具置き場を作る

道徳指導の深化充実(研究物完成)

特別教育活動の充実強化(研究発表)

移行第二年の研究

産業教育研究指定校(教材教具の整備)

第八回校内文化祭

保健調査研究指定校の発表

第十四回卒業式 卒業生324名

(男子183名 女子141名)

昭和三三年度

4 入学式 新入生448名(男子231名 女子217名)

三井田喜平氏PTA会長に就任

三年 箱根静岡方面修学旅行

二年 稲毛海岸修学旅行

一年 日光方面修学旅行

運動会

地鎮祭

産業教育研究指定校

3・23

第十五回卒業式 卒業生451名

(男子225名 女子226名)

昭和三七年度

4 黒岩文三郎校長就任

入学式 新入生423名(男子213名 女子210名)

鉄筋三階建校舎上棟式

全国学力テスト実施

新築校舎落成(鉄筋コンクリート三階建

1812㎡)

学校給食再開

運動会

桐生教育文化祭参加

新校舎落成記念校内文化祭

群数研東毛地区研究会

新校舎落成式

第十六回卒業式 卒業生515名

(男子278名 女子237名)

昭和三八年度

4・8 入学式 新入生383名

(男子198名 女子185名)

山口勝司氏PTA会長に就任

二年 日光中禅寺湖方面修学旅行

三年 伊豆箱根方面修学旅行

一年 秩父長瀬方面修学旅行

全国学力テスト実施

校旗寄贈式(二七年度卒業記念)

新校舎裏へ焼却炉を設置

正門から玄関までの通路路を完成

運動会

10・24

第十五回日本連合教育会桐生大会(会場)

並びに桐生市教育文化祭に参加

蜂屋良子 高松杯英語弁論大会全国大会に

県代表として活躍

校庭東南隅通門に防犯灯設置

木造293㎡ 2教室の技術室完成

第十七回卒業式 卒業生449名

(男子233名 女子216名)

昭和三九年度

4・8 入学式 新入生316名(男子174名 女子142名)

岡三友氏PTA会長に就任

二年 日光中禅寺湖方面修学旅行

一年 秩父長瀬方面修学旅行

三年 箱根静岡方面修学旅行

桐生市青少年センター創立(中央公民館)

西地区青少年愛育運動協議会事務局を中学

校が担当しPTA会長が兼務

本土沖縄豆記者交歓会 於本校

新井英一先生休職 内田皆子先生新任

給食調理室の改修、ボイラー洗浄機、消毒

機の設置及び技術室廊下を新設

体育後援会が結成された PTA会長が兼任

運動会

東京オリンピック 17日代表生徒見学

桐生市教育文化発表会

佐々木夏光、山田香代子、沖縄親善訪問

引率者久保田穰先生

一・二年 スキー教室

| | | | | |
|------------|---|------------|----------------------------|-----------------------------------|
| 2・7 | 同右 | 10・1 | 体育祭 | 800 mH 一位 関田 |
| 2 | P T A規約改正によりP T A会則となる | 10・30 | 校内マラソン、弁論大会 | 走幅跳 一位 大久保 |
| 3 | 三年 坂本高正 死去 | 11・5 19 | 英語弁論教育文化発表会 | 200 m 一位 下山 |
| 3・16 | 鉄柱国旗掲揚塔新設（39年度卒業記念） | | 校内写真展 映画教室 | 卓球男子Bチーム 優勝 |
| 3 | 第十八回卒業式 卒業生418名 | | 校内球技大会 | 体操個人総合 一位 古宇田（鉄棒・床） |
| 3・29 | 第三学期終業式 （男子213名 女子205名） | 11・29 | 体育館上棟式 | 榛名高原学校 |
| | | 1・18 24 | 耐寒マラソン | 県中学校総合体育大会 排球、陸上、体操、出場 |
| | | 1・23 | 一年スキー教室 | 海の教室 |
| | | 2・26 | 二年スキー教室 | 体育館裏石垣積み |
| 4・8 | 入学式 新入生265名（男子148名 女子117名） | 2・25 26 | 理科祭 | 職員用自転車置き場新設 |
| 4 | 裏山、テニスコート整地（井草組） | 3・16 | 第十九回卒業式 卒業生381名 | 磯貝先生 退任式（退職） |
| 5 | 中村芳太郎氏P T A会長に就任 （体育後援会長及び西地区青少年愛育協議会長に就任） | 3 | 技術家庭科（調理室）改修 | 小野里宏子先生 就任 |
| 5・8 | 一年 秩父長瀬方面修学旅行 | 3・26 | 体育館落成式 | 敬老の日制定 |
| 5・14 | 二年 日光中禅寺湖方面 | 3・29 | 第三学期終業式 | 発明考案展 団体賞 |
| | | | | 台風26号被害 瓦・硝子・倒木 ・床上浸水家屋生徒4名見舞す |
| 5・17 19 | 修学旅行 | 4・8 | 入学式 新入生285名（男子137名 女子148名） | 群大教育実習生18名（10月8日まで） |
| 6・16 17 | 三年 静岡富士方面修学旅行 | 4 | 体育館渡り廊下新設 | 校内辯論大会 |
| 7・4 | 全国学力テスト実施 | 5・2 | 磯貝先生産休、森山美智子先生 産休補助 | 読書講演会 |
| 7・23 | 参議院選挙 | 5・7 | 教として就任 7月23日 | 校内マラソン大会 |
| 7・25 | 体育館施設充実委員会結成 | 5・12 | 一年 秩父長瀬方面修学旅行 | 教職員体育実技研修会 |
| 7・26 31 | 全日本中学校放送陸上競技 | 5・18 20 | 二年 日光方面修学旅行 | 音楽教室 |
| 8・2 | 一泊二日 5班にわかれ沢入 | 6 | 三年 箱根静岡方面修学旅行 | 教育文化祭参加 |
| 8・14 | 林間学校を開く 参加者125名 | 7 | 排球春季大会に於いて男子優勝 | 裏山テニスコート側溝完成 |
| 8・17 18 | 庭球 女子県大会に出場 | | 近接市町村中学陸上80 mH | 西文化祭 |
| 9・30 | 裏山テニスコート簡易ネット工事 | | 中体連夏季大会陸上 | 校内球技大会 |
| | 新井英一先生 死去 | | 男子総合二位 | 四〇年度体育館落成のため本年実施 |
| | 海の教室 | | 800 mR 一位 下山、関田、大久保、蕪沢、富沢 | 近接市町村野球大会優勝 |
| | 体育館の地鎮祭 | | | 全国学校保健大会於前橋 |
| | | | | 校長、松崎、長谷川先生参加 |

| | | | | | |
|-------|---------------------------|-------|------------------------------|------|---------------------|
| 11・24 | 西地区青少年愛総会 | 6・27 | 巡回生徒交通指導 | 3・7 | |
| 11・25 | 一・二年校舎天井張替 | 7・2 | P T A保健部除草作業 黒板照度調査 | 8・9 | 就職予定生徒研修会 |
| 12・1 | 文部省教科調査官（大野・小池氏）来校 | | 加藤薬剤師 | 3・16 | 卒業式 |
| 12・2 | 群馬県数学教育研究大会 於本校 大野教科調査官指導 | 7・7 | 桐生地区就職補導激励会 於産文 | 3・18 | 映画教室（天使の詩） |
| 12・14 | 朝日講演会「今日の世界と明日の日本人」 | 7・21 | 中学卒業者郷土就職懇談会 | 3・18 | 公立高校入試 |
| 12・24 | P T A補導部善行生徒表彰 第一回24名 | | 総体開会式 各種目大会 籠球・野球・卓球・柔道 各準優勝 | 3・18 | |
| 1・8 | 一・二年校舎 校内放送配線 | 7・24 | N H K合唱コンクール出場 第三位入賞 | 4・8 | 入学式 新入生237名 |
| 1・13 | 私立高校説明会 | 8・4 | 梅北山の家（二年生参加）102名 | 4・24 | 家庭訪問実施 |
| 1・22 | 一年 スキー教室 | 8・12 | 榛名高原学校（一年生参加）212名 | 5・8 | 二年 修学旅行（日光方面） |
| 1・30 | 耐寒マラソン開始 文部省研究 指定校 | 8・24 | 野球バックネット修理完成 | 5・21 | 三年 修学旅行（箱根静岡方面） |
| 2・5 | 研究報告書提出 | 9・22 | 秋季体育祭（市宮陸上競技場） | 5・30 | 研究授業（小林教諭）英語 |
| 2・11 | 二年 スキー教室 苗場スキー場 | 10・26 | 高松宮杯第19回英語弁論大会 | 6・2 | 耳鼻科検診 |
| 2・16 | 建国記念の日 制定 | | 出場 片山利子 三位入賞 | 6・3 | P T A整美部 垣根整理 |
| 2・19 | 「愛は国境を越えて」映画教室 | 10・31 | 群馬県社会科研究発表会 | 6・11 | 歯科衛生 |
| 2・25 | 籠球新人戦 優勝（男子） | 11・11 | P T A研修旅行（水上） | 6・12 | よい歯の子コンクール |
| | 体育功労者表彰 関田純安 | 11・14 | 健康優良生徒表彰 | 6・14 | 中村昌之 県コンクール出場 |
| | 生徒総会 | 11・17 | 校内演劇教室（あのみ） | 6・15 | 地区別懇談会 5地区 |
| 3・11 | 卓球新人戦優勝（男子） | 11・21 | 眼科衛生講話（紀校医） | 6・14 | 映画教室 |
| 3・16 | 就職生徒激励壮行会 | 11・22 | 市内巡回職業相談 | 6・15 | 避難訓練 |
| 3・17 | 卒業式 卒業生309名男子169名 女子140名 | 11・23 | 高松宮杯英語弁論大会関東地区 予選会 | 6・24 | プール管理委員会 プール開き |
| 3・18 | 公立高校入試 | 12・1 | （東京）片山利子出場 | 7・21 | 中体連総合体育大会 開会式 各種目競技 |
| 3・13 | 第二回善行生徒表彰 | 12・9 | 昭和四三年度公立高校入学願書事務説明会 | 8・4 | 梅北山の家 二年参加希望者 |
| | | 12・12 | 中学校創立20周年記念式典（前橋） | 8・17 | 沖縄豆記者来桐交歓会 |
| | | | 就職選考開始 | 8・19 | 羽地中 大城教諭他生徒4名 |
| | | | 三年生X線間接撮影 | 8・19 | 海の教室（横浜氷川丸）二・三年代表 |
| 4・8 | 入学式 新入生236名 | 2・1 | 新入生徒受入説明会（西小） | 8・25 | 一年修学旅行 榛名高原学校 |
| 4・23 | 市春季排球大会 男子優勝 | 2・19 | 理科室改修工事完成 | 9・3 | 校内夏休み作品展 |
| 5・10 | 一年 秩父長瀬方面修学旅行 | 3・5 | 新入生徒受入説明会（北小） | 9・20 | 体育祭 市宮陸上競技場 |
| 5・12 | 二年 日光方面修学旅行 | 3・6 | 衛生講話（三年女子）岸先生 | 9・26 | 群大教育学部教生13名教育実習 |
| 5・17 | 三年 箱根静岡方面修学旅行 | 3・12 | 就職生徒激励壮行会 | | |
| 6・15 | 学校環境衛生検査及びプール管理講習会 | | | | |

昭和四三年度

| | | | | | |
|------------------|------------------------------------|----------------|-------------------------------------|-----------------|---|
| 10・3 | 道路清掃 | 5・20 | 三年 修学旅行(箱根静岡方面) | 1・30 | 一年スキー教室(苗場スキー場) |
| 10・5 | P T A親善野球大会 | 5・21 | 一・二年 写生大会 | 2・9～10 | 二年スケート教室(榛名高原学校) |
| 10・16 | 読書体験発表会 | | 一年岡公園 二年水道山 | 2・18 | 校内授業研究会 保体高頭教諭授業 |
| 10・18 ～ 19 | 校内球技大会(排球・箒球) | 5・26 | 西山先生産休、工藤先生「産休補助教員」 として就任 | 2・25 | 二年父兄総会 |
| 11・16 | 読書体験発表会 | | | 2・26 | 校内数学研究会 |
| 11・30 | 避難訓練 | 6・2 | 歯科講話 | 2・27 | 一年父兄総会 |
| 12・18 | 沖縄派遣豆記者壮行会 | 6・4 | 西地区青少年愛育協議会総会 | 3・10 | 精神衛生講話(三年生) |
| 12・25 ～ 27 | 沖縄派遣豆記者沖縄訪問(高頭和之教諭 引率 生田文枝忠彦幸子) | 6・13 | 校内授業研究会(数学) 松野教諭 交通教室 | 3・11 | 二年父兄総会 就職生徒激励壮行会 産文 |
| 1・8 | 小屋教諭産休 補助教員として 西森秀子先生就任 | 6・18 | P T A球技大会(バトミントン・卓球) プール開き式 | 3・16 | 第二十三回 卒業式 |
| 1・11 | 沖縄派遣豆記者校内報告会 | 6・21 | 元本校校長田部井平人先生逝去(館林自宅) | 3・18 ～ 19 | 公立高入試 |
| 1・19 | スキー教室 一年 大穴スキー場 希望者 | 6・23 | 地区別懇談会 体育館 | 昭和四五年度 | |
| 1・26 | スキー教室 二年 大穴スキー場 希望者 | 7・16 | 期末大掃除 | 4・8 | 入学式 新入生225名(男子122名 女子103名) 永田弘氏 P T A会長に就任 |
| 2・4 | 新入生徒入学説明会 | 7・18 | 中学校体育連盟夏季総合大会 | 4・10 | 二年父兄総会 |
| 2・7 | 精神衛生講話 | 7・21 | 海の教室 引率職員2名 生徒23名参加 P T A保健部校内消毒 | 4・13 | 三年父兄総会 |
| 2・25 | 学校保健委員会 | 8・19 | 校内夏休み作品展 | 4・23 | 昭和四五年度 数学研究指定校 打ち合わせ(市教委) |
| 3・12 | 就職生徒激励壮行会 | 8・22 | 西中体育祭(市宮陸上競技場) | 4・24 | 昭和四五年度 数学研究指定校 打ち合わせ(市教委) |
| 3・15 | 卒業式 | 9・3 ～ 4 | 田中丈夫教諭 広中教頭として転任 | 4・25 | P T A総会 |
| 昭和四四年度 | | 10・1 | 校内弁論大会 | 4・27 | 家庭訪問(7日間) |
| 4・1 | 青木章五代校長就任 | 10・11 | 校内授業研究会 理科 豊田教諭授業 | 5・7 | 月例テスト |
| 4・8 | 入学式 新入生220名(男子118名 女子102名) | 10・29 | 西中文化祭 | 5・8 | 三年父兄総会 |
| 4・11 | 耳鼻科検診 | 11・6 ～ 7 | 梶山博教諭 退職 | 5・13 | P T A事業部会 |
| 4・14 | 内科検診 | 11・15 | 三年父兄総会 | 5・15 | 三年知能・学力テスト |
| 4・15 | X線間接撮影 | 11・19 | 避難訓練 | 5・16 | 二年父兄総会 |
| 4・19 | 映画教室 | 11・22 | 小屋勝世教諭 臨時採用 | 5・19 | 一年父兄総会 |
| 4・25 | 歯科検診 | 11・25 | 二年父兄総会 | 5・28 ～ 30 | 三年生修学旅行 箱根富士五湖方面 一、二年生写生大会 水道山・岡公園 |
| 4・26 | P T A総会 清水信次会長就任 | 12・2 | 三年父兄総会 | 6・11 | 映画教室(太陽とオリンピック) |
| 4・28 ～ 5・7 | 家庭訪問 | | | | |

昭和四五年度

| | | | | | |
|-------|----------------------|-------|---------------------|-------|----------------------|
| 6・16 | 月例テスト | 3・11 | 卒業球技大会 三年 | 7・20 | 第一学期終業式 |
| 6・19 | 校内研究授業(数学) | 3・12 | 卒業レクリエーション大会三年 | 7・21 | 中体連夏季総合体育大会開会式 26日まで |
| 6・23 | 西地区青少愛総会 プール開き | 3・16 | 卒業式 | 7・30 | グリーンバス 生徒参加する |
| 7・1 | 鈴木京子先生 退職 | 8・18 | 海の教室 生徒代表参加する | 8・19 | 海 |
| 7・5 | 米山悦子先生 就任(地公臨) | 8・25 | 第二学期 始業式 | 9・3 | 校内夏休み作品展(体育館) |
| 7・6 | P.T.A整備部(校庭整地作業) | 9・3 | 第二学年 榛名高原学校 | 9・4 | 第二学年 榛名高原学校 |
| 7・6 | 月例テスト | 9・8 | 第一学期始業式 入学式 | 9・9 | 雨天のためカッター練習できず |
| 7・7 | 一年父兄総会 | 9・9 | 一年 保護者会 | 9・18 | 生徒会他校訪問 新里中へ |
| 7・10 | 三年父兄総会 | 9・18 | 対面式 | 9・23 | 映画教室 電気館・能楽館「沖縄決戦」 |
| 7・16 | 二年父兄総会 | 9・24 | 二・三年 保護者会 | 9・24 | 秋分の日 |
| 7・20 | ブルー消毒法講習会 | 10・5 | P.T.A会計監査 | 10・5 | 職員研修旅行 草津方面 |
| 7・21 | 中体連夏季総合大会参加 | 10・6 | P.T.A運営委員会 | 10・6 | 全校検尿実施 |
| 7・30 | グリーンバス参加 | 10・7 | P.T.A本部役員会 | 10・7 | 県民文化祭 榊原舞踊団鑑賞(全校) |
| 8・1 | 海の教室参加 | 10・8 | P.T.A総会 鹿沼利之氏 会長に就任 | 10・8 | 二年 保護者会 |
| 9・1 | 校内夏季作品展 | 10・11 | 家庭訪問週間 7日間 | 10・11 | 道路愛護週間 道路清掃実施す |
| 9・10 | 榛名高原学校(二年) | 10・12 | 三年 保護者会 | 10・12 | 教育実習開始1名 2週間 25日から4名 |
| 9・18 | 秋季体育大会(市営陸上競技場) | 10・28 | 第三学年 修学旅行(箱根修善寺方面) | 10・28 | 茨城県日立市教員3名学校視察 |
| 9・23 | ミレー展見学(美術部主催 希望者) | 11・5 | 第二学年 写生会 第一学年 球技大会 | 11・5 | 校内授業研究会(阿久津先生) 英語 |
| 10・3 | 校内弁論大会 | 11・6 | 第一学年 写生会 第二学年 球技大会 | 11・6 | 校内球技大会 |
| 10・14 | P.T.A交通安全教室 | 11・11 | 西地区青少年愛育運動協議会 | 11・11 | 校内球技大会 |
| 10・27 | 県指定 数学研究発表会 | 11・18 | 総会 西中会議室 | 11・18 | 西山先生産休 田村先生産休補助 |
| 11・9 | 理科研究協力校(教育センター) 研究会 | 11・30 | 教育実習開始 14名 2週間 | 11・30 | 神奈川県教委学力テスト 実施二・三年 |
| 11・20 | 校内理科祭 | 12・15 | 校内授業研究会(村田先生) 技術 | 12・15 | 西地区青少愛理事会 |
| 11・24 | 校内球技大会 | 12・16 | 一年 保護者会 | 12・22 | よい歯学校コンクールで 表彰される |
| 2・5 | 三年生身体計測 精神衛生講話 | 12・24 | ブルー開き | 12・24 | 二年 保護者会 |
| 2・25 | スキー教室(大穴) 一年 | 12・24 | 校内保健委員会総会 | 12・24 | 一、三年 保護者会 |
| 2・27 | 校内授業研究会(美術) | 12・24 | 映画教室 電気館・能楽館「若者の旗」 | 12・24 | 待避訓練実施 |
| 3・5 | 租税教室 三年生(桐生税務署) | 12・24 | 三年 保護者会 | 12・24 | 第二学期終業式 |
| 3・6 | 就職生徒激励壮行会 | 12・24 | 二年 保護者会 | 12・24 | 第三学期始業式 |
| 3・9 | 校内演劇教室 | 12・24 | 一年 保護者会 | 12・24 | 身体計測 |
| 3・9 | 卒業講話 三年(清水P.T.A会長講師) | 12・24 | 一年 保護者会 | 12・24 | 身体計測 |

昭和四十六年度

| | | | | | |
|------------|--|--------------------|-------------------------|-------------|----------------------------|
| 1・12 | 精神衛生講話（三年） | 6・12 | 前期教育実習開始 群大10名 私大12名 | 12・23 | 第二学期終業式 |
| 2・3 | スキー教室（一年）（苗場スキー場） | 2週間 | | 1・8 | 第三学期始業式 |
| 2・15 | 校内授業研究会（中沢先生） 国語 | 6・14 16 | 二年 榛名高原学校入校 二泊三日 | 2・3 | 精神衛生講座 |
| 2・22 | 三年保護者会 | 6・16 | 一年 保護者会 | 2・8 | スキー教室 一年苗場スキー場 |
| 2・23 | 二年保護者会 | 6・30 | 三年 保護者会 | 2・16 | 校内授業研究会 |
| 2・25 | 一年保護者会 | 7・14、 18、 19 | 三年、一年、二年保護者会 | 2・7 | 数学 松井先生研究授業をする |
| 3・3 4 | 月例テスト | | | 3・7 | 就職生徒激励壮行会 |
| 3・9 | 就職生徒激励壮行会 | 7・20 | 第一学期終業式 | 3・8 | 三年生を送る会 演劇教室「高瀬舟」 |
| | 校内演劇教室 午後体育館 | 7・21 | 中体連夏季総合体育大会開始 26日まで | 3・13 | 公立高校入学試験 165名受験 |
| 3・13 | 公立高校入学試験 | 7・26 | グリーンバス参加生徒会代表者 | 3・16 | 第二十六回卒業式 卒業生222名を送り出す |
| | 学力テスト（一年） | 7・31 | 一、二、三年招集日 | 3・17 | 公立高校合格者発表 140名合格 |
| 3・16 | 第二十五回 卒業式 | 8・2 6 | 県中学総合体育大会 | 3・29 | 一、二年生修了式 |
| 3・29 | 修了式 一、二年生 | 8・21 | バレーボール男子準優勝 | | |
| | | 8・25 | 全校招集日 | | |
| | | 8・31 9・1 | 第二学期始業式 | 4・9 | 第一学期始業式 |
| 4・8 | 新任式、始業式（第一学期） | | 校内夏休み作品展 | | 新任式 鈴木康夫・町田和・勅使河原清・ |
| | 新任職員 齊藤教頭、松永、松井教諭 | 9・2 | 映画教室「札幌冬季オリンピック」 | | 田沼武・星野魏石・鎌田庸子・須藤登喜雄 |
| 4・10 | 退任式、二、三年身体測定 入学式 新一年 保護者会 新一年学級委員総会 歓迎 | 9・4 | 後期教育実習開始 私大3名 2週間 | | 入学式 新入生男子112名 女子116名 計228名 |
| | 迎会 退任職員 山崎教頭、大島、松野教諭 | 9・13 | 秋季体育大会 市陸上競技場にて | | 新一年父兄総会 |
| 4・11 | 給食開始、対面式、生徒説明 | 9・19 | 全校尿検査 | 4・11 | 退任式 |
| | 身体測定（二、三年） | 10・2 | 校内授業研究会 社会 松永先生、研究授業をする | | 金子武雄・高頭和之・小松善樹・細井富美 |
| 4・12 | 第一回学年父兄総会（二、三年） | 10・4 | 三年保護者会 | | 雄・赤淵由美・萩原保弘・中沢ノリ子教諭 |
| | 学級委員総会 一年身体測定 | 10・20 | 交通教室 | 4・23 5・9 | の7名を送る |
| 4・14 | P T A 役員選考委員会 | 10・25 26 | 西中文化祭 P T A トリオラマ、バザー等 | | 家庭訪問 |
| 4・24 | 家庭訪問開始二週間 | | に人気わく | 4・25 | P T A 総会 会長に栗原優介氏就任 |
| 5・8 | P T A 総会 大島弘康氏会長に就任する | 11・29 | 二年保護者会 | 4・26 | 生徒会立合演説会 会長に荒木恵司 就任 |
| 5・10 12 | 三年保護者会 | 12・2 | 校内待避難訓練 | 5・22 24 | 三年修学旅行（伊豆箱根方面）二泊三日 |
| 5・12 | 三年修学旅行（箱根修善寺方面）二泊三日 | 12・8、 14、 15 | 一、二、三年 保護者会 | 5・22 | 宿直室、用務員室の畳表、襖等の張替え修理 |
| 6・1 | 野外調査、球技大会一、二年 | | | 5・23 | 二年写生会 |
| | 二年保護者会 | | | | |

昭和四七年度

昭和四八年度

| | | | | | | |
|------------------|--------------------------|-----------------|-------------------------------------|-------------------|--|--|
| 6・4 | 学校指導訪問 特別活動について研修 | | | | | |
| 6・11 ～ 23 | 教育実習生就務 私大12名 2週間 | 11・7 | 理科研究授業実施 八木教諭 | 4・8 | 始業式・新任式 | |
| 6・14 ～ 16 | 二年榛名高原学校入校 二泊三日 | 11・9 | 英語暗唱大会 代表者参加 | | 新井悦子、石原晃教諭、高萩シン養護教諭の3名を迎える | |
| 6・21 | 産休補助教員 | | 産休補助教員 新井淳子先生退職 | | 入学式 西小・北小より男子113 女子105計218名の新入生を迎える | |
| 6・30 | 関根範子先生退職 | 11・13 | 校内PTA球技大会実施 | | 新一年父兄総会 | |
| 7・9 | クラブ室の天井 壁の張替え 改修整備 | 11・17 | 三年進路指導個人面談開始 | 4・9 | 退任式・対面式 | |
| 7・10 | 映画教室「ボセイドン、アドベンチャー」 | 11・21 | 三年租税教室 | | 本間武雄、松永一、須藤登喜雄教諭および長谷川イク養護教諭の4名を送る | |
| 7・19 | 授業参観日 毎月10日に確認実施 | | 健康優良児 三年 佐藤一美、斉藤公代 | | 二、三年学年父兄総会、PTA役員選考委員会 | |
| 7・20 | 授業参観日 毎月10日に確認実施 | 12・5 | 健康優良児 三年 佐藤一美、斉藤公代 | 4・10 | PTA会計監査、PTA役員選考委員会 | |
| 7・22 | 男子・永田先生、女子・岸先生より受講 | 12・6 | 防火避難訓練 | 4・12 | 県議会文教治安常任委員会、県教委、東部教育事務所、斉藤所長他20名来校 | |
| 8・1 | 第一学期終業式 | 12・24 | 映画教室「街の灯、ブラザーサン・シスタームーン」 | 4・23 | PTA総会 会長に永田弘氏を就任 | |
| 8・4 ～ 5 | 中体連夏季総合体育大会開始 27日まで | 1・8 | 第二学期終業式 | 4・24 | 家庭訪問週間 | |
| 8・25 | 全校召集日 | 2・15 | 第三学期始業式 | 4・25 ～ 5・10 | 生徒立合演説会 会長に佐藤淳就任 | |
| 8・31 ～ 9・1 | 部出場 陸上部男子 総合五位 | 2・21 ～ 22 | 学校指導訪問 美術科研究授業実施 | 5・7 | 生徒会総会、屋上フェンス補習 破損溶接18日完了 | |
| 9・12 | 第二学期始業式 | 3・4 | 一年スキー教室 武尊オリンピックアスキー場にて実施 | 5・21 ～ 23 | 三年修学旅行(伊豆箱根方面) 二泊三日 | |
| 10・8 | 夏休み作品展 | 3・6 | 校内相談面接実施 | 5・22 | 一年写生会、一、二年知能標準テスト | |
| 10・13 | 秋季体育大会 | 3・14 | 卒業生を送る会演劇「うす六とびんぼう神」 | 6・10 | 学校指導訪問、鎌田庸子教諭 英語の研究授業実施 | |
| 10・15 ～ 20 | 校内弁論大会 | 3・16 | 就職生徒激励壮行会 | 6・17 | 授業実施 | |
| 10・19 | 高松宮杯英語弁論大会出場 | 3・19 | 公立高校学力検査 | 6・25 | 桑原富代事務主事 新任式 | |
| 10・20 | 相模原市教委、大野北中学校大貫年景教諭、委託研修 | | 公立高校合格者発表172名合格 | | 文部・大蔵省会計監査、県教委、東部教育事務所斉藤所長、市教委小島次長、他数名来校 | |
| 10・24 | 校内球技大会 | 3・22 | 第二十七回卒業式 卒業生239名を送り出す | 6・17 ～ 7・6 | 教育実習生就務 私大11名 2週間 | |
| 10・30 | 交通教室 音楽発表会 北中へ一、二年代表参加 | 3・29 | 大間々高12、桐高36、桐女50、桐南21、桐工24、桐商29 | | | |
| 11・5 | 生徒会立合演説会 | | 一年スケート教室 東スポーツセンターにおいて 初めて実施 鈴木教諭指導 | | | |
| | 会長に佐藤 淳 就任 | | 一、二年生修了式 | | | |
| | 中学理科学習発表会代表者参加 | | | | | |
| | 学校指導訪問 | | | | | |

昭和四九年度

| | | | | | |
|-----------------|--|--------------------|--|------------------|--|
| 7・9 ～ 10 | 国立大1名 3週間 血液型検査 日赤より来校、全生徒の血液型を検査 | 10・1 | 校内PTA球技大会 ソフトボール、バレーボールを実施 | 2・28 | 就職生徒激励壮行会、緊急PTA運営委員会卒業生を送る会 演劇「蘭学事始め」 |
| 7・10 | 旧体育館便所瓦屋根修理 | 10・5 ～ 11・22 | 沖縄研究教員、沖縄コザ中学校 | 3・13 | 公立高校学力検査(国・数・社・理・英) |
| 7・16 | 千葉県教育庁夷隅地方出張所 中村隆所長 他40名事務職員視察 来校 | 10・9 | 安里武泰校長、視察研修来校 | 3・15 | 第二十八回卒業証書授与式 男子110名 女子100名、計210名を送る |
| 7・20 | 第一期終業式 | 10・11 | 校内学年弁論大会 10月12日に代表決定 同上、相談面接実施 | 3・18 | 公立高校合格者発表 一、二年スケート教室 |
| 7・21 | 中体連夏季総合体育大会 26日まで野球部 県大会出場決定 | 10・14 | 東京都府中市教育委員会、田村指導主事他 8名の教頭来校 | 3・27 | 桐生東スポーツセンター 一、二年修了式 |
| 7・26 | グリーンバス 県農林試験場を視察 | 10・16 | 全校校庭整備 | 3・29 | |
| 7・31 | 全校登校日 県中総体出場者壮行会、交通 教室実施 | 10・18 | 校内球技大会 | 4・8 | 昭和三〇年度 始業式・新任式 松岡信雄、高瀬敏子、清水敏子、岡田勉教諭、磯洋子事務主事および岡部司六用務員の6名を迎える 入学式 西小・北小より215名の新入生を迎える 一年父兄総会、学級委員会 退任式、対面式 大沼昭一、豊田正昭、西山千代子、神岡啓子教諭および長谷川正吉用務員の5名を送る 二、三年学年父兄総会 PTA総会 会長に坪野茂氏が就任 |
| 8・5 ～ 9 | 県中学校総合体育大会 県大会 野球部準優勝となる | 10・25 | ねむの木学園募金を納入する宮城まり子氏より礼状がくる PTA整備部花だん作成完了 寄贈する 防火避難訓練 市消防本部より来校指導を受ける | 4・9 | |
| 8・21 | 校内消毒、地区衛生委員、PTA保健・整 美部委員の協力を得る | 10・31 | 正課クラブ発表会 | 4・10 | |
| 8・26 | 三年実力テスト実施 | 12・5 | 校内ダンス発表会 | 4・24 ～ 5・9 | |
| 8・28 | 第二期始業式 | 12・7 | 第二期終業式 | 4・26 | 家庭訪問 |
| 8・30 ～ 31 | 生徒面接相談実施 各学級 校内夏休み作品展、与野市立東 中学校斉藤教頭、視察来校 | 12・23 | 三年個別面接28日まで実施 | 5・13 ～ 15 | 生徒会立会演説会 会長に大沢隆雄就任 三年修学旅行(伊豆・箱根方面)二泊三日 |
| 9・6 | 茨城県八郷町P連協役員55名、視察来校 | 1・8 | 第三期始業式 | 5・26 | 二年榛名高原学校入校二泊三日 |
| 9・11 | 秋季体育大会、市陸上競技場にて実施 | 2・4 | 学校指導訪問 久永宏子教諭、技術家庭科 (女子)の研究授業を実施 | 6・4 ～ 6 | 教育実習生就務 私大21名 2週間 |
| 9・12 | 音楽教室、北中と群響の演奏をさく(産文) | 2・14 | 一年スキー教室 | 6・9 ～ 21 | 教員等海外派遣中島信夫事務長 ヨーロッパへ |
| 9・18 ～ 20 | 二年榛名高原学校入校二泊三日 | 2・18 ～ 20 | 水上大穴スキー場にて実施 | 6・16 ～ 18 | 伊勢崎市より中堅教員研修来校 |
| 9・19 | 岩手県上閉伊教育事務所管内 森田指導主事他、教務主任来校 | 2・26 | 三年四組流感による登校を1校時遅延する 三年精神衛生講話 | | |
| 9・28 | 生徒会立合演説会 11月7日会長に紋谷洋三就任 | | 永田校医先生、岸先生より講話をさく | | |

| | | | | | |
|-------------|--|-------|---|------------|--|
| 6・23 | 学校指導主事訪問国語科 清水敏子教諭の研究授業実施 PTA整美部によるバックネット裏芝張り および整地 | 11・27 | 雄次長来校 西地区青少年愛育運動協議会強調月間 座談会 | 4・13 | 二、三年保護者会 各学級の委員送出し学 級委員会で学年正副委員長を決定 PTA総会、会長に坪野茂氏再任 |
| 7・16 | 三年精神衛生講話 永田校医先生、岸先生より講話をきく | 12・24 | 防火避難訓練 第二学期終業式 第三学期始業式 | 4・21 | 家庭訪問期間 生徒会立合演説会 会長に山鹿規子、女性 会長就任 |
| 7・19 | 第一学期終業式 市中体連夏季総合体育大会 | 1・16 | 一年スケート教室 東スポーツセンター | 4・26 | 三年修学旅行（伊豆・箱根方面）二泊三日 教育実習生就務 私大11名 2週間 学校指導訪問理科 |
| 7・20 27 | 陸上男子 総合第三位 剣道男子Bチーム 準優勝 サッカー部優勝 | 1・30 | 兵庫県伊丹市より学校事務研究会視察来校 一年スキー教室、水上大穴スキー場 三年球技大会 男子サッカー 女子バレー 学校指導訪問社会科 | 5・19 21 | PTA整美部による校庭側溝等の清掃、整地 二年榛名高原学校入校 二泊三日 一年血液検査 日赤群馬支部より来校 三年生精神衛生講話（永田校医、岸先生） 第一学期終業式 |
| 8・28 | 第二学期始業式 夏休み作品展 秋季体育大会 | 3・5 | 校内ダンス発表会 卒業生を送る会 演劇『至誠の春』群芸公演 公立高校学力検査 第二十九回卒業証書授与式 | 6・20 | 市中体連夏季総合体育大会 バレー部男子 優勝、 剣道部個人 二位中島敏行 全校登校日、県中総体出場者壮行会、交通 教室実施 |
| 9・4 6 | 夏休み作品展 秋季体育大会 | 3・8 | 卒業生を送る会 演劇『至誠の春』群芸公演 公立高校学力検査 第二十九回卒業証書授与式 | 6・24 26 | 東毛地区PTA指導者講習会で西中PTA が両親学級について発表する 第二学期始業式 |
| 9・17 | 市陸上競技場にて実施 校内PTA球技大会 バレーを実施 校内弁論大会 | 3・13 | 男子112名 女子116名、計228名を送る 二年スケート教室 東スポーツセンター 一、二年修了式 | 7・12 | 勢多郡事務研究会員視察来校 夏休み作品展 夏季体育大会 市陸上競技場にて実施 校内PTA球技大会ソフト、バレーボール 校内全校弁論大会 生徒会立合演説会 会長に松井裕一就任 横須賀市立小中学校事務研究会員視察来校 |
| 10・3 | 校内PTA球技大会 バレーを実施 校内弁論大会 | 3・16 | 男子112名 女子116名、計228名を送る 二年スケート教室 東スポーツセンター 一、二年修了式 | 7・20 26 | |
| 10・13 28 | 教員等海外派遣 阿久津秀子教諭アメリカへ 前田直枝教諭、補助教員として就務 生徒会立合演説会 会長に新井裕就任 西中文化祭、生徒作品の展示、ステージ発 表会等 | 3・24 | | 7・21 26 | |
| 10・13 28 | 阿久津秀子教諭アメリカへ 前田直枝教諭、補助教員として就務 生徒会立合演説会 会長に新井裕就任 西中文化祭、生徒作品の展示、ステージ発 表会等 | 3・29 | | 8・2 | |
| 10・23 24 | 西中文化祭、生徒作品の展示、ステージ発 表会等 | 4・8 | 始業式・新任式 紺野尚雄校長、本間美弥子、小山二美雄、 滝沢幸子教諭、岩脇正一用務員の5名を迎 える 入学式 西小・北小より205名の新入生を迎える 一年学年保護者会、学級委員会 退任式、対面式 田中三夫校長、小林敏広、 久永宏子、岡田あけみ、川村繁隆教諭およ び高草木三千一郎用務員の6名を送る | 8・9 | |
| 10・23 24 | 西中文化祭、生徒作品の展示、ステージ発 表会等 | 4・8 | 始業式・新任式 紺野尚雄校長、本間美弥子、小山二美雄、 滝沢幸子教諭、岩脇正一用務員の5名を迎 える 入学式 西小・北小より205名の新入生を迎える 一年学年保護者会、学級委員会 退任式、対面式 田中三夫校長、小林敏広、 久永宏子、岡田あけみ、川村繁隆教諭およ び高草木三千一郎用務員の6名を送る | 8・28 | |
| 11・7 | 神戸市より事務職員会視察研修に来校 伊勢崎市より中堅教員研修来校 町田和教諭の病休補助教員として川村繁隆 教諭就務 | 9・3 | 勢多郡事務研究会員視察来校 夏休み作品展 夏季体育大会 市陸上競技場にて実施 校内PTA球技大会ソフト、バレーボール 校内全校弁論大会 生徒会立合演説会 会長に松井裕一就任 横須賀市立小中学校事務研究会員視察来校 | 9・6 8 | |
| 11・13 15 | 伊勢崎市より中堅教員研修来校 町田和教諭の病休補助教員として川村繁隆 教諭就務 | 9・17 | 夏季体育大会 市陸上競技場にて実施 校内PTA球技大会ソフト、バレーボール 校内全校弁論大会 生徒会立合演説会 会長に松井裕一就任 横須賀市立小中学校事務研究会員視察来校 | 9・17 | |
| 11・21 | 学校指導訪問数学科岡田勉教諭 研究授業実施 PTA文化講演会 東部教育事務所延命立 | 4・9 | 退任式、対面式 田中三夫校長、小林敏広、 久永宏子、岡田あけみ、川村繁隆教諭およ び高草木三千一郎用務員の6名を送る | 10・7 | |
| 11・25 | PTA文化講演会 東部教育事務所延命立 | 4・9 | 退任式、対面式 田中三夫校長、小林敏広、 久永宏子、岡田あけみ、川村繁隆教諭およ び高草木三千一郎用務員の6名を送る | 10・26 | |

| | | | |
|------------|--|---|--|
| 11・3 | 第31回桐生市近接市町村中学校野球大会 第三位となる | 教諭、向田富次警備員の8名を迎える 入学式 | ダンス優勝作品賞(県大会へ) バレー準優勝、野球、サッカー準優勝 |
| 11・4 | 桐生市英語暗唱大会第2位に 三年佐羽良之、県大会出場決定入賞する | 西小・北小より251名の新入生を迎える 一年学年保護者会、学級委員会 退任式、対面式 | 全校登校日 県中総体出場者壮行会 プール竣工記念式 プール開き |
| 11・8 | 読書感想文 桐生市代表県審査 3年佐羽良之の金賞 | 関正、田沼武、藤本由貴雄、清水敏子、細谷幸子、高萩シンの各教諭、三田元一警備員の7名を送る 二、三年生保護者会 | 岩手県事務研視察来校 県中体連夏季総合体育大会 ダンス部「空を飛びたい」構成賞 |
| 11・22 | 全日本よい菌の学校表彰をされる 学校指導訪問 学級指導の研究授業を一年鎌田庸子、二年岡田勉、三年高瀬敏子教諭、研究授業を実施 | 家庭訪問期間 PTA総会、会長に福島宏幸氏就任 旧西側木造校舎、給食室、調理室を解体、プール工事開始 生徒会総会 会長に松井裕一就任 三年修学旅行(伊豆・箱根方面)二泊三日 宿泊地・修善寺サイクルロッジ、河口湖富士龍園 | 桐生地区剣道選手権大会山口杯 優勝三年 里見明美 県中学生バトミントン大会 男複優勝 三年 横田 治之 準優勝 三年 角島木孝夫 |
| 12・4 | 防火避難訓練 はしご車による実演見学 | PTA総会、会長に福島宏幸氏就任 | 全校登校日 第二学期始業式 |
| 12・24 | 第二学期終業式 第三学期始業式 | PTA総会、会長に福島宏幸氏就任 | 夏休み作品展 西中秋季体育大会 市陸上競技場にて実施 三年衛生講話 永田校医、岸直枝医師より講話、性教育指導 |
| 1・8 | 一、二年スケート教室 東スポーツセンター | 生徒会総会 | 教育実習生就務 群大4名 私大1名 2週間 校内PTA球技大会、ソフト・バレーを実施 |
| 1・20 21 | 全校女子生徒による ダンス発表会 | 生徒会総会 | 東京保谷市事務研修会視察来校 学校指導訪問「学級指導」 一年小山二美雄、二年田島静子、三年石原見教諭研究授業実施 |
| 2・7 | 一年スキー教室、 水上大穴スキー場にて実施 | 会長に松井裕一就任 三年修学旅行(伊豆・箱根方面)二泊三日 宿泊地・修善寺サイクルロッジ、河口湖富士龍園 | 一年小山二美雄、二年田島静子、三年石原見教諭研究授業実施 |
| 2・9 | PTA臨時総会 会則第9条の改正 | 教育実習生就務 群大7名 2週間 二年榛名高原学校入校二泊三日 校内研修、学校指導訪問「特別活動」市研究指定を受ける 校内球技大会(バレー、バスケット) 愛知県事務研視察来校 一年血液検査 日赤群馬支部より来校、PTA給食試食会実施 | 一年校外学習授業 森林公園へ 生徒会立合演説会 後期会長に高野雅晴就任 校内弁論大会 |
| 2・22 | 学校指導訪問 美術科小山二美雄教諭研究授業実施 | 教育実習生就務 群大7名 2週間 二年榛名高原学校入校二泊三日 校内研修、学校指導訪問「特別活動」市研究指定を受ける 校内球技大会(バレー、バスケット) 愛知県事務研視察来校 一年血液検査 日赤群馬支部より来校、PTA給食試食会実施 | 一年校外学習授業 森林公園へ 生徒会立合演説会 後期会長に高野雅晴就任 校内弁論大会 |
| 2・24 | 卒業生を送る会 演劇「榎山節考」群芸公演 第三十回卒業証書授与式 男子115名 女子101名、計216名を送る 修了式 | 教育実習生就務 群大7名 2週間 二年榛名高原学校入校二泊三日 校内研修、学校指導訪問「特別活動」市研究指定を受ける 校内球技大会(バレー、バスケット) 愛知県事務研視察来校 一年血液検査 日赤群馬支部より来校、PTA給食試食会実施 | 一年校外学習授業 森林公園へ 生徒会立合演説会 後期会長に高野雅晴就任 校内弁論大会 |
| 3・7 | 公立高校学力検査 | 教育実習生就務 群大7名 2週間 二年榛名高原学校入校二泊三日 校内研修、学校指導訪問「特別活動」市研究指定を受ける 校内球技大会(バレー、バスケット) 愛知県事務研視察来校 一年血液検査 日赤群馬支部より来校、PTA給食試食会実施 | 一年校外学習授業 森林公園へ 生徒会立合演説会 後期会長に高野雅晴就任 校内弁論大会 |
| 3・13 | 公立高校学力検査 | 教育実習生就務 群大7名 2週間 二年榛名高原学校入校二泊三日 校内研修、学校指導訪問「特別活動」市研究指定を受ける 校内球技大会(バレー、バスケット) 愛知県事務研視察来校 一年血液検査 日赤群馬支部より来校、PTA給食試食会実施 | 一年校外学習授業 森林公園へ 生徒会立合演説会 後期会長に高野雅晴就任 校内弁論大会 |
| 3・16 | 公立高校学力検査 | 教育実習生就務 群大7名 2週間 二年榛名高原学校入校二泊三日 校内研修、学校指導訪問「特別活動」市研究指定を受ける 校内球技大会(バレー、バスケット) 愛知県事務研視察来校 一年血液検査 日赤群馬支部より来校、PTA給食試食会実施 | 一年校外学習授業 森林公園へ 生徒会立合演説会 後期会長に高野雅晴就任 校内弁論大会 |
| 3・29 | 公立高校学力検査 | 教育実習生就務 群大7名 2週間 二年榛名高原学校入校二泊三日 校内研修、学校指導訪問「特別活動」市研究指定を受ける 校内球技大会(バレー、バスケット) 愛知県事務研視察来校 一年血液検査 日赤群馬支部より来校、PTA給食試食会実施 | 一年校外学習授業 森林公園へ 生徒会立合演説会 後期会長に高野雅晴就任 校内弁論大会 |
| 4・8 | 始業式・新任式 津布久邦夫、松永寛一、鈴木正義、矢田員康、川辺友子、大島千恵子、印東時子の各 | 第一学期終業式 市中体連夏季総合体育大会 柔道団体三位 | 一年校外学習授業 森林公園へ 生徒会立合演説会 後期会長に高野雅晴就任 校内弁論大会 |

| | | | | | |
|---------------|---|-------------------|--|------------------|---|
| 10・28 | 生徒会立合演説会 高山淳史会長に就任 | 4・24 | P T A 四月総会 会長に上林明信氏就任 | 7・30 ～ 8・3 | トン部、ハンドボール部 |
| 11・6 | 全校 保護者会「新しい教育の方向と父親の役わり」と題して | 4・26 ～ 5・12 | 家庭訪問期間 | | 県中学校総合体育大会 於 前橋・伊勢崎・桐生会場 |
| 11・7 | 講話 東部教育事務所 延命立雄所長来校 | 4・28 | 生徒立合演説会 投票 開票 | 8・8 ～ 10 | バトミントン関東大会出場 |
| 11・15 | 岩手県雫石町小中学校職員視察来校 | 5・7 | 生徒会新役員任命式、生徒総会 | | (男子6名 女子2名) 於東京 |
| 12・1 | 西中特別活動参観研究日 研究成果を発表 | 5・12 | 市交通事故絶滅歩こう運動市民大会に一年生全員参加 | 8・16 ～ 18 | バトミントン全国大会出場 |
| 12・9 | 北海道渡島教育局中学校職員視察研修来校 防火避難訓練 | 5・15 ～ 17 | 第二学年 榛名高原学校入校(二泊三日) | | (男子6名) 於神戸 |
| 12・24 | 第二学期終業式 | 5・28 ～ 29 | 第一学期中間テスト | 8・21 | 全校登校日 |
| 1・8 | 第三学期始業式 体育用倉庫新築工事検査完了 | 6・6 ～ 8 | 第三学年修学旅行 東北方面(二泊三日) | 8・28 | 第二学期 始業式 他 |
| 2・14 | 学校訪問 音楽科 南雲千鶴子教諭 | 6・11 ～ 23 | 教育実習生就務4名(2週間) | 8・29 ～ 9・1 | 学年別校内水泳大会 |
| 3・14 | 卒業生を送る会 映画「少年と海」鑑賞 | 6・11 ～ 30 | 教育実習生就務1名(3週間) | 9・12 ～ 14 | 校内夏休み作品展 |
| 3・16 | 第三十二回卒業証書授与式 | 6・18 | 校内研修 指導主事学校訪問日 | 9・21 | 全校保護者懇談会 |
| 3・17 | 男子108名 女子101名、計209名を送る 公立高校合格者発表 合130名否31名 合格率81% | 6・29 ～ 7・2 | 校内研修 「新教育課程、移行措置の課題をふまえての授業研究他」 | | 一年…学習と部活動について 二年…やる気を起こさせるには 三年…現在、お子さんの将来の進路について どのような考察をしているか 市發明考案展 参加 入賞作品↓県展↓全国展へ出品 後期教育実習生就務(2名) 校内体育大会陸上競技大会 於 市営陸上競技場 |
| 3・22 | 二年スケート教室 東スポーツセンター | 7・11 | 第一学期 期末テスト | 9・25 ～ 27 | |
| 3・23 | 一年スケート教室 東スポーツセンター | 7・12 | 校内球技大会(ソフト・バレーボール) | 10・1 ～ 13 | |
| 3・29 | 一、二年修了式 | 7・14 | 第三学年精神衛生講話(男子・永田先生、女子・岸直枝先生) | 10・5 | |
| | | 7・15 | 市中学校総合体育大会(バスケットボール) | | |
| | | 7・17 ～ 19 | 市中学校総合体育大会 | | |
| 4・1 ～ 8 | 学年始めの諸準備 | 7・20 | 市中学校総合体育大会 | 10・13 | 市教職員体育実技研修会 於南中学校 |
| 4・9 | 第一期始業式(新二、三年) | 7・21 ～ 8・27 | 夏季休業期間、両親学級開講式 | 10・15 | 校内研修 指導主事学校訪問日(数学) |
| | 新任式 森正敬三、星野武二、小暮勝利の3名を迎える | | 市中学校総合体育大会 | 10・16 | 第一学年 血液型検査 |
| 4・12 | 退任式 斉藤進教頭、津布久邦夫、丸山健次郎、村田静男教諭の4名を送る | 7・21 ～ 27 | 全校登校日 県中学校総合体育大会出場者壮行会 県大会出場チーム・陸上部、庭球部、水泳部、剣道部、バトミン | 10・18 | 校内弁論大会 |
| 4・13 | 第二・三学年保護者会開催 | 7・30 | | 10・19 ～ 22 | 桐生市教育文化発表会 |
| | | | | 10・23 ～ 24 | 第二学期中間テスト |
| | | | | 10・25 | 市教職員研究協議会 |
| | | | | 10・27 | 生徒会立合演説会 投票・開票 |

| | | | | |
|-----------|------------------------|------------------------------|----------|-----------------------------|
| 10・30 | 第一学年校外学習（森林公園） | （投票・開票）PTA四月総会、歓送迎会 | 8・23 | 校内消毒 PTA保健・整美部合同 |
| 11・26 | 校内合唱コンクール | | 8・28 | 第二学期 始業式 |
| 12・3・5 | 第二学期末テスト | 家庭訪問期間 | | 校内水泳大会、夏休み作品展、市統計グラフ作品展示会参加 |
| 12・8 | 防火避難訓練 | 生徒会の新役員任命式、生徒総会 | 9・12 | プール閉鎖 |
| 12・24 | 第二学期 終業式 | レントゲン間接撮影、貧血、尿検査、内科等検診 | 9・24 | 校舎改築起工式 |
| 12・25・1・7 | 冬季休業期間 | 中間テスト、教育会総会 | 9・25 | 体育大会 陸上競技大会 於市宮陸上競技場 |
| 1・8 | 第三学期 始業式 | 第三学年修学旅行（東北方面）二泊三日 | 10・4・5 | 市発明考案展参加 |
| 2・7・8 | 中卒研・東毛少年自然の家 3名参加 | 第二学年高原学校二泊三日 | 10・7 | 校内バレーボール大会 |
| 2・14・16 | 第一、二学年 映画教室「天平の甍」 | 教育実習生就務 7名 2週間 | 10・13 | 校内研修、指導主事学校訪問日 |
| 2・25 | 校内研修・指導主事学校訪問日（特別活動） | 校内研修、指導主事学校訪問（理科・体育） | 10・17 | 美術・技術 |
| 2・27 | 就職生徒激励壮行会 於 産文 4名参加 | ブル開き | 10・18 | 一年血液型検査 |
| 3・1・4 | 第一、二学年 学年末テスト | 第一学期末テスト | 10・22 | 教職員体育実技研修会 |
| 3・8 | 「三年生を送る会」 | 中高連絡協議会総会 | 10・24 | 校内弁論大会 英語暗唱大会 |
| 3・15 | 第三十三回卒業証書授与式 | 東毛PTA指導者講習会 | 10・23・24 | 生徒会立合演説会（投票・開票） |
| 3・17 | 男子117名、女子126名、計243名を送る | 校内球技大会 | 10・25・27 | 中間テスト |
| 3・19 | 公立高校合格発表 | 第三学年精神衛生講話（男子・永田先生、女子・岸直枝先生） | 10・28 | 教育文化発表会 |
| 3・21 | 第一学年スケート教室 東スポーツセンター | 各学年保護者会 | 10・30 | 教職員研究協議会 |
| 3・19・21 | 第二学年スケート教室 東スポーツセンター | 第一学期終業式 | 11・4 | 第一学年校外学習 |
| 3・29 | 第一、二学年 保護者会 | 市中体連総合体育大会 | 11・5 | 市中学校弁論大会 |
| | 第一、二学年 修了式 | 市中体連総合体育大会 | 11・11 | 市英語暗唱大会 |
| | | 7・21・8・27 | 11・19 | 道徳教育研究協議会 特活教育研究協議会 |
| 昭和五五年度 | | | | |
| 4・1・7 | 学年始めの諸準備 | 夏季休業期間 | 11・11 | 学校図書館教育研究協議会 |
| 4・6 | 両親学級開講式 於 西公民館 | 全校登校日 | 11・25 | 学校新聞教育研究協議会 |
| 4・8 | 第一期始業式（新二、三年） | 県大会出場者壮行会 | 11・28 | 校内合唱コンクール |
| | 新任者なし | 7・31・8・4 | 12・14 | 堀マラソン大会 |
| | 入学式 西小・北小より212名の新生を迎える | 県中体連総合体育大会 | 12・17・19 | 各学年保護者会 |
| 4・9 | 退任式 クラブ説明会 二・三年保護者会 | 相模関東大会 笠間市 | 12・24 | 第二学期 終業式 |
| 4・9・11 | 身体計測、生徒会新役員選出、立合演説会 | 全国中学水泳大会 福岡市 | 1・8 | 第三学期 始業式 |
| | | 少年の主張東毛地区大会 | 1・9 | PTA新年会 |
| | | 8・21 | | |
| | | 8・19 | | |
| | | 8・15・19 | | |
| | | 8・9・10 | | |
| | | 8・15・19 | | |
| | | 8・19 | | |
| | | 8・21 | | |

| | | | | |
|------------------|------------------------------|------------------|------------------|----------------------------|
| 1・16 ～ 17 | 校内書初展 | 4・24 ～ 5・9 | 8・11 ～ 13 | バトミントン関東大会（千葉市） |
| 1・21 ～ 23 | 百人一首大会学年予選 | 8・19 ～ 22 | 8・19 ～ 22 | 全日中水泳大会（徳島市） |
| 1・27 | 百人一首大会決勝大会 | 8・21 | 8・21 | 全校登校日 |
| 2・5 ～ 6 | 中卒研 東毛少年自然の家 | 8・27 | 8・27 | 改築工事に関する県の検査・引渡し |
| 2・16 ～ 18 | 第三学年 学年末テスト | 8・28 | 8・28 | 第二学期始業式、教室移動 |
| 2・23 | 校内研修 指導主事訪問（道徳） | 8・29 ～ 9・1 | 8・29 ～ 9・1 | 校内水泳大会 |
| 2・27 | 新就職生徒激励壮行会 | 8・29 | 8・29 | 少年の主張 東毛大会 |
| 2・28 ～ 3・3 | 第一・二学年 学年末テスト | 9・9 | 9・9 | 木造校舎のお別れ会、解体、校庭改修工事開始 |
| 3・7 | 三年生を送る会 | 9・12 | 9・12 | プール閉鎖 |
| 3・12 | 校内球技大会 | 9・23 | 9・23 | 少年の主張 県大会 |
| 3・16 | 第三十四回卒業証書授与式 | 10・7 | 10・7 | 秋季体育大会陸上競技大会 於 市営陸上競技大会 |
| 3・18 | 第一学年スケート教室 東スポーツセンター | 10・9 | 10・9 | 第三学年保護者会 |
| 3・19 | 第二学年スケート教室 東スポーツセンター | 10・10 ～ 11 | 10・10 ～ 11 | 市発明考案展 |
| 3・25 ～ 26 | 各学年保護者会 | 10・12 | 10・12 | 西小との親善球技大会 於西小（ソフト・バレーボール） |
| 3・28 | 第一・二学年修了式 | 10・19 | 10・19 | 校内弁論大会 |
| 昭和五十六年度 | | | | |
| 4・1 ～ 7 | 学年始めの準備期間 | 10・20 ～ 21 | 10・20 ～ 21 | 第二学期中間テスト |
| 4・8 | 第一学期始業式 新二、三年生 | 10・22 | 10・22 | 西中PTAとの親善球技大会 |
| | 新任式 川連貞雄、関根正志、大塚理恵の3名を迎える | 10・26 | 10・26 | 一学年保護者会 |
| | 入学式 第一学年保護者会 | 11・4 | 11・4 | 生徒会立合演説会（投票・開票） |
| 4・9 | 西小・北小より190名の新入生を迎える | 11・5 | 11・5 | 市弁論大会、理科学習発表会、二年保護者会 |
| | 退任式 対面式、クラブ説明会 | 11・7 | 11・7 | 市音楽学習発表会 |
| 4・10 | 勅使河原清、町田和、鎌田庸子、南雲千鶴子教諭の4名を送る | 11・9 | 11・9 | 校内研修・指導主事学校訪問日（数学・学活） |
| 4・9 ～ 11 | 第二、三学年保護者会 | 11・12 | 11・12 | 高松宮杯英語弁論大会出場東京 |
| 4・22 | PTA総会、歓送迎会 | | | |
| 4・23 | 生徒会立合演説会（投票・開票） | | | |

| | | | | | |
|------------|---------------------------------|----------|---|-------------|---|
| 11・16 | 校内合唱コンクール | 3・23 | 第一学年保護者会 | 11・5 | 三年保護者会 進路指導について |
| 11・18 | 校舎改築にともなうガス暖房試 運転 | 3・29 | 第一、二学年修了式 | 11・27 29 | 期末テスト実施（9教科）一～三年 |
| 11・20 | 県英語暗唱大会 | 12・15 | 一年保護者会 | 12・15 | 一年保護者会 冬休みの生活指導について |
| 11・25 | 西中学校舎改築協力委員会 | 12・16 | 二年保護者会 | 12・16 | 二年保護者会 冬休みの生活指導について |
| 11・26 | 市道徳・特活研究協議会 | 12・17 | 三年保護者会 | 12・17 | 三年保護者会 冬休みの生活指導について |
| 11・27 | 第一学年血液型検査、健康優良生徒表彰式 | 12・24 | 第二学期終業式 | 12・24 | 第二学期終業式 |
| 12・1 3 | 学校図書館、学校新聞研究協議会 | 1・8 | 第三学期始業式 | 1・8 | 第三学期始業式 |
| 12・13 | 第二学期末テスト | 1・24 | 校内百人一首大会（体育館） | 1・24 | 校内百人一首大会（体育館） |
| 12・16 | 堀マラソン大会 於 桐女 | 2・17 | 三年修学旅行 東北方面二泊三日 | 2・17 19 | 三年期末テスト実施（9教科目） |
| 12・17 | 第一学年保護者会 | 2・24 | 就職生徒研修会 工場見学 生徒8名 | 2・24 | 就職生徒研修会 工場見学 生徒8名 |
| 12・18 | 第三学年保護者会 | 2・25 | 就職生徒激励壮行会 産文会場 | 2・25 | 就職生徒激励壮行会 産文会場 |
| 12・24 | 第二学期終業式 | 3・1 2 | 一、二年期末テスト（9教科） | 3・1 2 | 一、二年期末テスト（9教科） |
| 1・8 | 第三学期始業式 | 3・5 | 三年保護者会 | 3・5 | 三年保護者会 |
| 1・12 13 | 校内書初展 | 3・12 | 三年生を送る会 体育館 | 3・12 | 三年生を送る会 体育館 |
| 1・25 | 百人一首大会決勝戦 | | 公立高校入試 | | 公立高校入試 |
| 2・16 | 西中学校舎増改築落成式 | | 桐高25名（小山）、桐南13名（星野）、桐女41名（高瀬）、桐工20名（本間）、桐商24名（鈴木昭）、大間々高8名（松永） | | 桐高25名（小山）、桐南13名（星野）、桐女41名（高瀬）、桐工20名（本間）、桐商24名（鈴木昭）、大間々高8名（松永） |
| 2・18 20 | 第三学年 学年末テスト | | 残留生徒38名 | | 第三十六回卒業証書授与式 体育館 |
| 2・22 | 校内研修 指導主事訪問日 国語・音楽 | | 第二学年スケート教室実施 | | 第二学年スケート教室実施 |
| 2・24 25 | 就職生徒研修会 激励壮行会 | | 第一学年スケート教室実施 | | 第一学年スケート教室実施 |
| 2・27 29 | 第一、二学年 学年末テスト | | 一年保護者会 | | 修了式 |
| 3・6 | 三年生を送る会 | | | | |
| 3・12 | 公立高校入試 第一、二学年球技大会（バスケット・ハンドボール） | | | | |
| 3・16 | 第三十五回卒業証書授与式 | | | | |
| 3・17 | 公立高校合格発表 | | | | |
| 3・18 | 第二学年スケート教室 於 東スポーツセンター | | | | |
| 3・18 | 第一学年スケート教室 於 東スポーツセンター | | | | |
| 3・18 26 | 第二学年 三者面談 | | | | |

昭和五七年度

昭和五八年度

| | | | | | |
|------------------|-----------------------------|-----------------|--|------------------|--|
| 5・17 ～ 18 | 中間テスト | 3・3 | 3年生を送る会 | 10・25 ～ 26 | 中間テスト |
| 5・19 | 交通安全教室 | 3・13 | 公立高校入学試験 | 11・7 | 二年保護者会 |
| 5・24 ～ 26 | 修学旅行 | 3・16 | 第三十七回卒業証書授与式 | 11・15 | 三年保護者会 |
| 5・30 | ソフトボール大会 | 11・16 | 一年保護者会 | 11・16 | 一年保護者会 |
| 6・8 | 学力テスト | 11・19 | 校内合唱コンクール | 11・19 | 校内合唱コンクール |
| 6・9 | スポーツテスト | 11・28 | P.T.A臨時総会（生徒指導について） | 12・1 ～ 4 | 期末テスト |
| 6・30 | 体育館西南側の側溝、フェンス取付け工事完了する | 12・6 | 移動音楽教室（産文） | 12・6 | 移動音楽教室（産文） |
| 6・30 ～ 7・2 | 完了する | 12・14 | 一年保護者会 | 12・14 | 一年保護者会 |
| 7・9 | 期末テスト | 12・19 | 二年保護者会 | 12・19 | 二年保護者会 |
| 7・12 | 球技大会（バレーボール） | 12・24 | 第二学期終業式 | 12・24 | 第三学期始業式 |
| 7・20 | 終業式 | 1・8 | 校内百人一首大会（体育館） | 1・8 | 校内百人一首大会（体育館） |
| 8・27 | 体育館屋根全面塗装工事完了する | 1・21 | 私立高校入試（桐ヶ丘、樹徳） | 2・1 | 私立高校入試（桐ヶ丘、樹徳） |
| 8・29 | 始業式 | 2・21 ～ 23 | 三年期末テスト（3日間） | 2・21 ～ 23 | 三年期末テスト（3日間） |
| 9・1 | 水泳大会 | 2・22 | P.T.A年度末総会 | 2・22 | P.T.A年度末総会 |
| 9・17 | 第一舎東側（一年昇降口前） 花壇植栽工事完了する | 3・2 | 三年生を送る会（体育館） | 3・2 | 三年生を送る会（体育館） |
| 9・30 | 運動会 | 3・6 ～ 8 | 一、二年期末テスト（3日間） | 3・6 ～ 8 | 一、二年期末テスト（3日間） |
| 10・17 | 校内弁論大会 | 3・11 | 一、二年学力テスト実施 | 3・11 | 一、二年学力テスト実施 |
| 10・20 | 中間テスト | 3・12 | 公立高校入試 | 3・12 | 公立高校入試 |
| 11・5 | 市中学音楽発表会 産文ホール | 3・16 | 第三十八回卒業証書授与式 | 3・16 | 第三十八回卒業証書授与式 |
| 11・14 | 合唱コンクール | 3・20 | 二年スケート教室実施 一年排球大会 | 3・20 | 二年スケート教室実施 一年排球大会 |
| 11・17 | 球技大会 | 3・22 | 一年スケート教室実施 二年排球大会 | 3・22 | 一年スケート教室実施 二年排球大会 |
| 11・24 | 保健活動発表会 | 3・29 | 修了式 | 3・29 | 修了式 |
| 12・5 | 映画鑑賞「南極物語」 | 4・8 | 始業式・新任式・入学式・一年保護者会 | 4・8 | 始業式・新任式・入学式・一年保護者会 |
| 12・24 | 終業式 | 4・9 | 小林一三（校長）、福島史郎、井田和雄、 猶原朋子、木村幸弘、須藤博道、滝沢靖雄、 亀井優、坂爪隆 | 4・9 | 小林一三（校長）、福島史郎、井田和雄、 猶原朋子、木村幸弘、須藤博道、滝沢靖雄、 亀井優、坂爪隆 |
| 1・9 | 始業式 | 10・23 | 生徒会立合演説会 | 10・23 | 生徒会立合演説会 |
| 1・23 | 百人一首大会 | 10・22 | 校内弁論大会 | 10・22 | 校内弁論大会 |
| 1・31 ～ 2・1 | 私立高校入学試験 | 9・12 ～ 13 | 夏休み作品展 | 9・12 ～ 13 | 夏休み作品展 |
| | | 9・27 | 運動会（校庭にて） | 9・27 | 運動会（校庭にて） |
| | | 8・29 | 校内水泳大会（3日間） | 8・29 | 校内水泳大会（3日間） |
| | | 8・28 | 第二学期始業式 | 8・28 | 第二学期始業式 |
| | | 7・28 | 全校登校日 | 7・28 | 全校登校日 |
| | | 7・20 | 第一学期終業式 | 7・20 | 第一学期終業式 |
| | | 7・13 | 一年保護者会 二年保護者会 | 7・13 | 一年保護者会 二年保護者会 |
| | | 7・12 | 三年保護者会 | 7・12 | 三年保護者会 |
| | | 7・9 | 校内バレーボール大会 | 7・9 | 校内バレーボール大会 |
| | | 6・26 ～ 28 | 二年榛名高等学校（二泊三日） | 6・26 ～ 28 | 二年榛名高等学校（二泊三日） |
| | | 6・16 | 二年保護者会 | 6・16 | 二年保護者会 |
| | | 5・29 ～ 30 | 中間テスト | 5・29 ～ 30 | 中間テスト |
| | | 5・22 | 一年スポーツテスト | 5・22 | 一年スポーツテスト |
| | | 5・14 | 三年修学旅行（東北方面） | 5・14 | 三年修学旅行（東北方面） |
| | | 4・27 | 家庭訪問開始 | 4・27 | 家庭訪問開始 |
| | | 4・14 | 退任式 | 4・14 | 退任式 |
| | | 4・9 | 新任式 | 4・9 | 新任式 |
| | | 4・1 | 職員会議 | 4・1 | 職員会議 |
| | | 4・8 | 始業式、入学式 | 4・8 | 始業式、入学式 |

昭和五十九年度

昭和六〇年度

| | | | | | |
|--------------|---|------------|--|--------------|-----------------------|
| 4・11 | 二、三年保護者会 | 12・20 | 三年保護者会 | 11・13 | 群音研 亀井教諭授業三年一組 |
| 4・13 | 退任式 | 12・24 | 終業式 | 11・21 | 合唱コンクール |
| | 大河内利彦（退職）、小野和夫、藤田 諭、 高坂久江（退職）、川辺友子、吉田和夫、 狩野賀子 | 1・8 | 始業式 | 11・28 | 県統計大会、学校特別賞を受賞 |
| 4・23 5・2 | 家庭訪問 7日間 | 1・27 | 百人一首大会 | 12・5 | 熱海市立中学校長5名 視察 |
| 5・17 | P T A 総会 | 2・12 | 北中 P T A との話し合い（第一回）於 北中 | 12・9 | 避難訓練 |
| 5・22 5・23 | 中間テスト | 2・28 | 卒業生を送る会 | 12・17 19 | 保護者会17日二年、18日三年、19日一年 |
| 5・27 | 校内ソフトボール大会 | 3・11 | 公立高入試 | 12・24 | 二期期終業式 |
| 5・30 6・1 | 修学旅行 | 3・18 | 発表 | 1・8 | 三期期始業式 |
| 6・6 | 一、二年科学万博見学 | 3・28 | 第三十九回卒業証書授与式 | 1・27 | 校内百人一首大会 |
| 6・10 6・22 | 教育実習 | 4・8 | 始業式、新任式 江原恆（教頭）、福田好雄、 小竹芳枝、石井智明、狩野純一、若月智子、 高島順子、大沢雅子 | 2・25 | P T A 年度末総会 |
| 7・10 7・12 | 一、二、三年保護者会 | | 退任式 鈴木昭一（退職）、岩田一（教頭）、 鈴木正義、林泰治、松永寛一、星野武二、 猶原朋子 | 2・27 | 三年生を送る会 |
| 7・20 | 第一期終業式 | 4・12 | 修学旅行（東北方面） | 3・2 3・4 | 期末テスト（一、二年生） |
| 7・29 | 全校登校日 | | P T A 総会 | 3・10 | 一、二年生学力検査 |
| 8・21 | 全校登校日 | 5・15 | 教育実習 | 3・11 3・12 | 公立高校全日制入試 |
| 8・29 31 | 職員旅行（北海道） | 5・21 23 | 修学旅行（東北方面） | 3・16 | 第四十回卒業証書授与式 |
| 9・2 | 二期期始業式 | 6・9 21 | 教育実習 | 3・28 | 昭和六一年度修了式 |
| 9・3 | 三年科学万博見学 | 7・19 | 第一期終業式 | | |
| 9・10 12 | 榛名高原学校 | 8・4 | 二年遠足（銀山平） | | |
| 10・2 | 運動会 | 8・25 | 中体連バレーボール男子 関東大会 | | |
| 10・8 | 一年森林公園校外学習 | 8・25 26 | 一年遠足（銀山平） | | |
| 10・21 | 校内弁論大会 | 9・10 12 | 三年草木レイク | | |
| 10・23 24 | 中間テスト | 9・25 | 二年高原学校 | | |
| 11・18 | 校内合唱コンクール | 9・25 | 運動会 | 4・8 | 新任式 始業式 入学式 |
| 12・2 3 | 期末テスト | 10・3 | 一年校外学習（森林公園） | 4・11 | 退任式 |
| 12・9 | 火災避難訓練 | 10・21 | 校内弁論大会 | 4・15 | 二・三年保護者会 |
| 12・18 | 一年保護者会 | 10・24 | 北中 P T A との話し合い（第二回）於 西中 | 4・21 | 家庭訪問開始 5・1まで |
| 12・19 | 二年保護者会 | | | 5・12 | 生徒会役員選挙 立合演説会（投票・開票） |

昭和六一年度

昭和六二年度

| | | | | | |
|------------------|---|------------------|---|--------------------|---|
| 5・13 | 授業参観 PTA総会 学年保護者会 | 8・23 ～ 25 | 職員旅行 (職免) 有田・平戸・長崎 参加16名 | 11・27 | 便所修復工事開始 |
| 5・25 ～ 26 | PTA 歓送迎会 | 9・1 | 二年生 松立寮 | 11・30 ～ 12・2 | 期末テスト |
| 5・30 | プール使用開始 | 9・2 | 一年水泳大会 3日2年 8日3年 | 12・3 | 移動音楽教室 産文 |
| 6・3 ～ 5 | 三年生修学旅行 3日・青森県古牧温泉泊 | 9・12 | 生徒会「松立寮」訪問 生徒80名 指導者3名 | 12・9 | 避難訓練 本署・分署・分団が来校 |
| 6・3 | 4日・岩手県波枝海岸泊 | 9・25 | 運動会(雨天のため29日に延期して実施) | 12・10 | 三年保護者会 於体育館 |
| 6・4 | 二年生・知能検査 一年生・スポーツテスト | 10・5 ～ 7 | 二年生 榛名高原学校実施、参加生徒190名 | 12・11 | 第二回非行防止対策会議 地域内関係者 (区長・町会長・民生委・補導委・PTA 他) 会議委参加 |
| 6・5 | 二年生・スポーツテスト | 10・9 | 引率 校長他8名 | | 西中職員管外研修のため生徒は休業日 内田洋行展示室視察 |
| 6・8 ～ 6・20 | 教育実習就務 5人各2週間 | | 三年生に対する私立高校説明会 (含保護者) 体育館 樹徳・桐丘・足利学 園・日大佐野 以上4校 | 12・15 | 校庭北東部(部室方回)防球ネット取付工事 開始 教室カーテン取付一舎3F教室全部 |
| 6・9 | 校内全体研修会 大野指導主事曽我部指導 員来校 授業者 田村・坂爪 | 10・11 | 松立寮運動会に生徒会協力 参加生徒90名 引率・教頭他3名 | 12・16 | 一年保護者会 於体育館 |
| 7・1 ～ 3 | 期末テスト 9科目 | 10・15 | 校内英語暗唱大会 SF教室代表は市大会 へ三年松村・出口 | 12・17 | 二年保護者会 視聴覚室 |
| 7・7 | 校内バレーボール大会(終日) | 10・19 | 校内全体研修会 原島指導主事、木暮・星 野教科指導員来校 授業者 志村・亀井 | 12・16 ～ 19 | 三年生進路相談 |
| 7・8 | 一年保護者会 | 10・21 | 校内弁論大会市大会代表 | 12・23 | 松立寮慰問 生徒会68名 |
| 7・9 | 二年保護者会 | | 三年 山之内 二年 稲村 | 12・24 | 終業式 菱風園慰問 生徒会68名 |
| 7・10 | 三年保護者会 | | 生徒会本部役員選挙立合演説会投票・開票 中間テスト | 1・8 | 二学期始業式 体育館 |
| 7・15 | 夏休み非行防止対策会議 主催 西中 地域内関係者 60名来校 | 10・27 | 中国山西省文物展見学県立博物館 三年生35名 引率・横沢・丸山 | 1・21 | 体育館22日3年生、27日一年生 私立高校入試 樹徳102名 桐丘11名 共愛9名 農二1名(1・21佐日13名、 1・25足工大7名、1・24足学21名、 2・2上岡2名) |
| 7・20 | 一学期終業式 | 10・29 ～ 30 | えびす講補導教員及びPTA 校内合唱コンクール 金賞三の五 銀賞三 の三 銅賞三の一 | 2・1 | 入学説明会(西小) |
| 7 | 市中総体、野球・男子バレー優勝、個人で は水泳・テニス他 | 11・19 ～ 20 | 中国山西省文物展見学県立博物館 三年生35名 引率・横沢・丸山 | 2・4 | 校内全体研修会研究授業 高島順子(二の四) |
| 7・28 | 登校日、県中総体壮行会 (出場種目) 野球・男子バレー・女子テニ ス・水泳・体操男子・卓球・男女ハンドボ ール・バトミントン | 11・25 | 11時50分 前校舎2F男子トイレ内天井よ り煙噴出、原因不明で11時55分消防車出動 (原因)男子トイレ内の給廃バブル調整窓口 より、何等かの火だねが入ったものと思わ | 2・17 ～ 19 | 三年期末テスト 一、二年学力検査(国・数・英) |
| 8・5 ～ 7 | 桐生まつり特別補導 西中教員・PTA | | | | |
| 8・7 | 備品照合検査 | | | | |
| 8・21 | 全校登校日 | | | | |

| | | | | | |
|--------------|--|-------------|---|------------|--|
| 1・31 2・10 | 1・27 三年生 | 3・28 | 昭和六三年度 修了式 | 5・20 | 一年知能検査 |
| 2・1 | 一、二年生 三者面接 | 3・29 | 新年度企画委員会議 | 5・23 | 要保護・準要保護児童生徒認定会議 於 西小 |
| 2・6 | 私立高校入試 樹徳119名 桐丘3名 共愛5名 育英3名 群女2名 | 4・1 | 県辞令交付式 県民会館 入野 | 5・24 | 二年球技大会 5・25 二年球技大会 6・2 三年球技大会 |
| 2・14 | 校内研修 班別(学級指導・情報資料・進路指導) | 4・3 | 市辞令交付式 | 5・27 | 桐生市クリーン作戦参加 全校掃除実施 中間テスト |
| 2・15 17 | 校内研修 教科合同部会(国語・数学・英語) | 4・8 | 新任式・始業式・入学式 | 5・30 31 | 二年男子「性講話」永田校医 三年スポーツテスト |
| 2・17 | 三年生 期末テスト | 4・10 | 身体計測・顔写真撮影 | 6・1 | 教生就務 6・17 長谷川・村上・片柳の 3名 |
| 2・18 | 一、二年生 観点別達成学力検査 一、二、三年生 アンケート調査 | 4・11 | 普通授業開始 生徒会・部活動説明会 | 6・3 | 情緒学級指導主事来訪日 石原指導主事 生徒指導連絡協議会 図書室(PTA・民生委員・補導委員等・地区内関係者) |
| 2・21 | 指導主事来訪校内研修(県教委) 大宮・黛(東部) 堀越(市) 大野研究授業 一の四学級指導 川田教諭 全体研究 | 4・12 | 二、三年合同保護者会 | 6・5 | ブル開き 校内研修指導主事訪問日 田中・福島・井田・日置・石川各指導主事 |
| 2・23 | 三年生保護者会 西中入学説明会(北小) | 4・14 | 家庭訪問開始 | 6・6 | 校内安全点検 |
| 2・14 | 大喪の礼の日につき休日 | 4・15 | 4・20 歯科検査 4・18 尿検 4・25 耳鼻科 4・27 二、三年女子貧血検査 5・9 ツ反判定、5・11 ツ反判定、BCG 5・12眼科 5・17 X線 5・24 一、三年内科 5・26 一、二年内科 6・21 脳予防接種 6・28 二年男子貧血検査 | 6・19 | 西中教職員一日研修 世田谷区立弦巻中学校訪問 |
| 3・2 4 | 一、二年期末テスト | 4・19 5・2 | 校内研修 教科部会 福島・大宮・築比地・日置・石川 指導主事来校 | 6・22 | プール水質検査 7・19 8・23 |
| 3・7 | PTA年度末総会 | 4・21 | 生徒会総会 | 6・27 | 期末テスト |
| 3・9 | 二年生スケート教室 東スポーツセンター | 5・9 | 授業参観 学年保護者会 PTA総会 | 7・1 4 | 三年保護者会 7・12 二年同一年同 |
| 3・10 | 一年生スケート教室 東スポーツセンター | 5・10 | PTA歓送迎会 | 7・11 | 軽減授業開始、市中学校総合体育大会出場 選手激励壮行会 |
| 10 11 | 公立高校生入試 桐高25名 桐女36名 桐南12名 桐西34名 桐工15名 桐商9名 大間々10名 前女2名 前高・前商・太商各1名 | 5・16 | 第一回避難訓練 | 7・13 | 特別清掃 |
| 3・16 | 第四十二回 卒業証書授与式 | 5・18 20 | 三年修学旅行 十和田湖、浄土ヶ浜、龍泉洞、中尊寺 二泊三日 | 7・14 | 一学期 終業式 |
| 3・23 | 新二、三年生学級編成会議 | 5・18 | 一年スポーツテスト | 7・19 | 全校登校日 |
| 3・24 | 校内研修 教科合同部会 | 5・19 | 二年同右 | 8・4 5 | 備品照合 |
| 3・27 | 西小、北小へ新入生受入れ会議 | 5・19 | 一年校外学習「横浜博覧会」 | 8・5 7 | 八木節まつり街頭補導 学校職員・PTA |

| | | | | |
|------------------|---|---|-----------------|---|
| 8・11 | 電気工作物定期試験 受水槽清掃 8・30 トイレ清掃 | 健康優良生徒表彰式 於 文化センター 三年都筑・宮村 三者面談 一、二年15日放課後 三年16 日午後授業カット | 3・13 ～ 14 | 公立高校入学試験 桐高、桐女、桐南、桐 西、桐工、桐商、大間々、前高、前女、他 第四十三回卒業証書授与式 一、二年保護者会 |
| 8・21 | 全校登校日 | | 3・16 | |
| 8・27 ～ 29 | 教職員研修旅行北海道 | | 3・20 | |
| 9・1 | 二期期始業式 | 学警連善行表彰三年磯部、穴原 桐生市英語暗唱大会 西村優勝 宮村六位(西村は県大会努力賞) えびす講夜間補導 教員とPTA関係者 | 3・28 | 平成元年度 修了式 新年度企画委員会 |
| 9・6 | 二年生水泳大会 9・7 一年同 | | 3・29 | 退職辞令交付式 青木有恒校長 |
| 9・12 | 交通安全教室 | | 4・2 | 辞令交付 (転退職)校長・青木有恒、定年退職、教諭 ・寺島康祐 相生中へ 教諭・板谷基子 大間々中へ、教諭・大友正彦 相生中教頭 へ(新任)教諭・坂瓜隆 太田西中へ、主 任技術員・岡野孝 中央公民館(転入)校 長 鈴木正三・東部教育所長より再任、教 諭・村松正敏 相生中より 教諭・吉田広 幸 太田北中より、教諭・高岸克明 笠懸 中より、主任技術員・鳥島薫 共同調理場 より 転入教職員着任 PTA本部役員会 新任式・始業式・入学式 新入生・在校生対面式 生徒身体計測 給食開始日 第1回検尿日 第二、三学年保護者会 教職員退任式 指導主事要請訪問(市教委・塚越指導係長) 歯牙検診 PTA事業部会運営委員会 家庭訪問開始(6日間) |
| 9・13 | 風疹予防接種 | | 4・2 | |
| 9・28 | 運動会 | 期末テスト | 4・2 | |
| 10・6 | 生徒会後期役員選挙 立合演説会と投票 松立寮運動会に参加協力 生徒会関係者 | 避難訓練 9分団と東分署の指導による クラブ活動展示発表会 三年三者面談 放課後(6日間) 第二期 終業式 天皇誕生日 | | |
| 10・8 | 二年生 榛名高原学校実施 | | | |
| 10・12 ～ 14 | 三年生 生徒保護者へ私立高校進学説明会 共愛・桐生第一・樹徳・足学・佐野日大の 5校 | | | |
| 10・13 | | | | |
| 10・17 | 校内弁論大会 一位 三年西村 英世 二位 三年石井祐一朗 一年生 心臓検診 於 図書室 中間テスト インフルエンザ予防接種 11・21 同第2回目(本年より希望制1回 目65人・2回目39人) 校内合唱コンクール(午後) 金賞三の四 (担任・板谷) 銀賞三の二(担任・大友) 銅賞三の三(担任・坂爪) 指導主事来訪校内研修 授業者・英語・坂 爪、学級指導・木村来校指導主事 福島、 高田、日置、石川、井田の計5名 全校保護者会 授業参観と学年集会 | 冬期休業 第三期 始業式 校内書き初め展 校内百人一首大会 三年生 期末テスト 一・二年生観点別到達度テスト社会・理科 ・英語(二年生は16日に理科・国語も実施) 三年生を送る会 体育館 指導主事来訪校内研修 授業者国語 大澤、 学級指導 川田 来校指導主事 福島、井 田、田中、日置、石川 計5名 教育扶助生徒認定会議 於西中平成二年度 分 PTA年度末総会 三年保護者会 一、二年生 期末テスト | 4・5 ～ 9 | |
| 10・20 | | | 4・9 | |
| 10・26 ～ 27 | | | 4・10 | |
| 11・1 | | | 4・11 | |
| 11・10 | | | 4・12 | |
| 11・14 | | | 4・13 | |
| 11・14 | | | 4・14 | |
| 11・14 | | | 4・17 | |
| 11・14 | | | 4・18 | |
| 11・14 | | | 4・24 | |

平成二年度

| | | | | | |
|-------------|--|--------------|---|--------------|--|
| 5・7 | ツベルクリン反応検査 一年生全員陰性者生徒総会 | 6・15 | 教育実習生研究授業 宮崎かおるの一の国語、永井泉二の四英語 | 10・18 | 指定研究発表会 研究主題 「自己実現に はげむ生徒の育成」―学級活動における進 路指導と国語・数学・英語の指導を通して― 参加者330名 PTA協力40名 公開授業、 分科会協議、全体会 矢村教育長、竹内課 長、県小林係長他指導主事来校 晴天のも と盛会のうちに終了 |
| 5・8 | PTA本部役員会 | 6・19 | 校内安全点検 | | |
| 5・9 ～11 | 第二学年 榛名高原学校実施 授業参観 PTA総会 廣神忠明氏会長就 任 学年別保護者会 | 6・21 | PTA広報部会 よい歯のコンクール表彰式 歯科医師会館 三年森下仁史、金子恭子 | | |
| 5・14 | 授業参観 PTA総会 廣神忠明氏会長就 任 学年別保護者会 | 6・26 | よい歯のコンクール表彰式 歯科医師会館 三年森下仁史、金子恭子 | | |
| 5・15 | 三年内科検診 | 6・29 ～7・2 | 期末テスト | 10・25 ～27 | 管外視察研修 職員一日研修 利根村立多那中学校（へき 地教育） |
| 5・16 | 二年内科検診 | 7・4 | PTA本部役員会 | 10・30 | 生涯学習作文県表彰 三年 西村直人（知事賞） 西中・北中PTA交流研修会 於 大間々町 小平の里 校内合唱コンクール 即位礼正殿の儀の行われる日（休日） 全体保護会 授業参観 学年懇談会 校内学校保健委員会 えびす講街頭指導 移動音楽教室 産文会館 三年美術館見学 大川美術館 全校避難訓練 高校入試推薦委員会 第二学期終業式 第三学期始業式 校内書き初め展 12日 百人一首大会 公立高校推薦入試 校長管外視察研修 名古屋・和歌山方面 三年生を送る会 体育館 卒業認定会議 情緒学級スケート教室 |
| 5・17 | 一年内科検診 | 7・9 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 11・1 | |
| 5・18 | 眼科検診 | 7・11 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 11・8 | |
| 5・22 ～24 | 第三学年修学旅行実施東北方面 一年スポーツテスト、球技大会 二年スポーツテスト、球技大会 第一学年 校外学習実施 埼玉東松山森林公園 一年知能検査実施 全校避難訓練 情緒学級校外学習実施 利平茶屋森林公園 耳鼻科検診 三年知能検査実施 青木有恒前校長先生を囲む会 第二学年性講話 男子・永田校医、女子・ 岸直枝先生 定数関係等事前調査 指導主事訪問日 授業者 深澤薫教諭 国 語 滝澤輝雄教諭 学級活動 三年女子貧血検査 PTA家庭教育学級開講 二年女子貧血検査 指導主事訪問日 授業者 小沢久子教諭 特学 一年心臓検診 | 7・12 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 11・13 | |
| 5・23 | 第一学年 校外学習実施 埼玉東松山森林公園 一年知能検査実施 全校避難訓練 情緒学級校外学習実施 利平茶屋森林公園 耳鼻科検診 三年知能検査実施 青木有恒前校長先生を囲む会 第二学年性講話 男子・永田校医、女子・ 岸直枝先生 定数関係等事前調査 指導主事訪問日 授業者 深澤薫教諭 国 語 滝澤輝雄教諭 学級活動 三年女子貧血検査 PTA家庭教育学級開講 二年女子貧血検査 指導主事訪問日 授業者 小沢久子教諭 特学 一年心臓検診 | 7・14 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 11・16 | |
| 5・24 | 一年知能検査実施 全校避難訓練 情緒学級校外学習実施 利平茶屋森林公園 耳鼻科検診 三年知能検査実施 青木有恒前校長先生を囲む会 第二学年性講話 男子・永田校医、女子・ 岸直枝先生 定数関係等事前調査 指導主事訪問日 授業者 深澤薫教諭 国 語 滝澤輝雄教諭 学級活動 三年女子貧血検査 PTA家庭教育学級開講 二年女子貧血検査 指導主事訪問日 授業者 小沢久子教諭 特学 一年心臓検診 | 7・20 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 11・19 | |
| 5・31 | 全校避難訓練 情緒学級校外学習実施 利平茶屋森林公園 耳鼻科検診 三年知能検査実施 青木有恒前校長先生を囲む会 第二学年性講話 男子・永田校医、女子・ 岸直枝先生 定数関係等事前調査 指導主事訪問日 授業者 深澤薫教諭 国 語 滝澤輝雄教諭 学級活動 三年女子貧血検査 PTA家庭教育学級開講 二年女子貧血検査 指導主事訪問日 授業者 小沢久子教諭 特学 一年心臓検診 | 8・3 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 11・22 | |
| 6・1 | 情緒学級校外学習実施 利平茶屋森林公園 耳鼻科検診 三年知能検査実施 青木有恒前校長先生を囲む会 第二学年性講話 男子・永田校医、女子・ 岸直枝先生 定数関係等事前調査 指導主事訪問日 授業者 深澤薫教諭 国 語 滝澤輝雄教諭 学級活動 三年女子貧血検査 PTA家庭教育学級開講 二年女子貧血検査 指導主事訪問日 授業者 小沢久子教諭 特学 一年心臓検診 | 8・5 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 12・5 | |
| 6・5 | 三年知能検査実施 青木有恒前校長先生を囲む会 第二学年性講話 男子・永田校医、女子・ 岸直枝先生 定数関係等事前調査 指導主事訪問日 授業者 深澤薫教諭 国 語 滝澤輝雄教諭 学級活動 三年女子貧血検査 PTA家庭教育学級開講 二年女子貧血検査 指導主事訪問日 授業者 小沢久子教諭 特学 一年心臓検診 | 8・9 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 12・7 | |
| 6・6 | 青木有恒前校長先生を囲む会 第二学年性講話 男子・永田校医、女子・ 岸直枝先生 定数関係等事前調査 指導主事訪問日 授業者 深澤薫教諭 国 語 滝澤輝雄教諭 学級活動 三年女子貧血検査 PTA家庭教育学級開講 二年女子貧血検査 指導主事訪問日 授業者 小沢久子教諭 特学 一年心臓検診 | 8・21 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 12・11 | |
| 6・7 | 第二学年性講話 男子・永田校医、女子・ 岸直枝先生 定数関係等事前調査 指導主事訪問日 授業者 深澤薫教諭 国 語 滝澤輝雄教諭 学級活動 三年女子貧血検査 PTA家庭教育学級開講 二年女子貧血検査 指導主事訪問日 授業者 小沢久子教諭 特学 一年心臓検診 | 8・23 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 12・21 | |
| 6・8 | 定数関係等事前調査 指導主事訪問日 授業者 深澤薫教諭 国 語 滝澤輝雄教諭 学級活動 三年女子貧血検査 PTA家庭教育学級開講 二年女子貧血検査 指導主事訪問日 授業者 小沢久子教諭 特学 一年心臓検診 | 9・1 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 12・22 | |
| 6・12 | 指導主事訪問日 授業者 深澤薫教諭 国 語 滝澤輝雄教諭 学級活動 三年女子貧血検査 PTA家庭教育学級開講 二年女子貧血検査 指導主事訪問日 授業者 小沢久子教諭 特学 一年心臓検診 | 9・17 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 1・9 | |
| 6・13 | PTA家庭教育学級開講 二年女子貧血検査 指導主事訪問日 授業者 小沢久子教諭 特学 一年心臓検診 | 9・19 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 1・21 | |
| 6・14 | 二年女子貧血検査 指導主事訪問日 授業者 小沢久子教諭 特学 一年心臓検診 | 9・22 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 2・7 ～9 | |
| | 一年心臓検診 | 9・27 | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 2・23 | |
| | | | 吉澤邦子教諭夫の博氏告別式 第二学年授業参観・保護者会 第一学年授業参観・保護者会 第三学年授業参観・保護者会 中体連出場選手激励壮行会 第一期終業式 第一回全体登校日 職員備品検査日 4日 桐生まつり街頭補導 6日 職員研修旅行 10日松島方面 第二回全校登校日 プール水質検査 第二期始業式 PTA運営委員会（発表会当日の援助につ いて） | 2・25 | |

| | | | | | |
|---|---|--|--|--|--|
| 東スポーツセンター 管外視察研修 熊本県へ28日 角田・藤生 PTA年度末総会 体育勲功者表彰 二年天笠秀俊、片所三枝子 公立高校入試第1日 第四十四回卒業証書授与式 公立高校合格発表 平成二年度修了式 退職者辞令交付式 市役所 岡島二三 PTA会計監査 | 2・26 3・2 3・12 3・16 3・18 3・28 3・30 | 4・5 4・8 4・9 4・10 4・12 4・15 4・16 4・18 4・20 4・23 | ・新採用 教諭 桑原秀栄（東京芸大卒） 職員歓送迎会 始業式・新任式・入学式 挙行 一年生保護者会 対面式 身体計測 生徒会部活動紹介 二、三年合同保護者会 一年生クラブ説明会 検尿 貧血検査 二年 退任式 家庭訪問開始 耳鼻科検診 新任者学校区めぐり ツベルクリン検査 二、三年女子貧血検査 ツベルクリン判定 生徒会前期本部役員選挙 交通安全教室 検尿 PTA総会 学年保護者会 西出真人会長就任 眼科検診 PTA歓送迎会 三年内科検診 家庭教育学級開講 内科検診二年 内科検診一年 生徒総会 三年修学旅行 盛岡・十和田湖方面 一年校外学習 東京デイズニールランド、 二年運動能力テスト、球技大会 二年榛名高原学校 三年運動能力テスト 球技大会 三年知能検査 一年知能検査 球技大会 | 6・1 6・3 6・4 6・12 6・15 6・17 6・20 6・22 6・25 6・26 7・1 7・10 7・11 7・12 7・20 7・22 7・29 8・5 8・21 8・27 8・30 9・2 9・4 9・5 9・6 9・9 | 全校クリーン作戦 中間テスト開始 教育実習生就務式 4名 避難訓練 生徒総会 情緒学級校外学習 吾妻山 クリーン作戦 一、二年 教育実習生解務式 指導主事訪問日 研究授業 学級活動 三の三 吉田教諭 校内学校保健委員会 プール利用開始 木更津市教職員視察来校 17名 プール水質検査 期末テスト 一年授業参観、保護者会 三年授業参観、保護者会 二年授業参観、保護者会 第一学期終業式 市教委・体育協会役員来校 全校登校日 全校集会 桐生まつり街頭補導 全校登校日 全校集会 プール水質検査 桐生川水中生物調査 一年有志 教職員研修旅行 美ヶ原、白樺湖方面 第二学期始業式 一年水泳大会 新電話機（ブッシュホン・コードレス 計6基）設置 三年水泳大会 二年水泳大会 一年心臓検診 教職員心臓検診 血液検査 |
| 辞令交付、人事異動 ・退職 事務長 岡島二三（57） 特例勲奨退職 ・転任 教諭 大澤雅子（大泉北中へ）、 桑原みさ子（大間々東小へ） ・昇任 教諭 佐山祐治（川内北小教頭へ） ・転補 教頭 渡辺正雄（東中へ）、教諭 田村照子（相生中へ）教諭 藤生則夫（梅 田中へ）木村幸弘（指導主事・昭小置籍） ・研修 教諭 滝澤輝雄（教育センター 長研へ・コンピュータ） ・転入 教諭 津久井けい子（太・葦西小 より）、北爪洋子（大間々東中より） ・転補 教諭 田村忠嗣（北中より）、蛭 間貞夫（北中より）、須田勇作（相生中よ り）、藺田順司（相生中より）、事務長 加藤能和（第二養護より）、教頭 星野 魏右（西小より） | 4・1 平成三年度 | 4・24 4・25 4・26 5・2 5・9 5・10 5・14 5・15 5・16 5・18 5・21 5・22 5・27 5・28 5・29 | | | |

| | | | | | |
|----------|--|---------|---------------------------------|---------|---|
| 9・11 | 消防用設備総合点検 | 12・4 | 第4回家庭教育学級 | 3・11～12 | 公立高校入試 |
| 9・13 | 二年進路適性検査実施 | | 「税について」 桐生税務署長 | 3・13 | 三年PTA主催 謝恩会 |
| 9・17 | 塩野直子教諭 産前休暇開始、新井由美子 産休補助教諭任用 開始 | 12・8 | 津久井けい子教諭 産前休暇 鶴飼章子教諭 臨時任用 | 3・16 | 第四十五回卒業証書授与式 |
| 10・2 | 平成三年度運動会実施 | 12・9 | 校内安全点検 | 3・17 | 公立高校入試合格発表 各学校 一、二年保護者会 |
| 10・6 | 老人ホーム松立寮運動会生徒奉仕参加 一、二年生 55名 | 12・10 | 避難訓練（火災想定） | 3・19 | 学級編成会議 |
| 10・7 | 日本善行会 善行団体表彰 | 12・11 | 第二学期終業式 | 3・25 | 修了式 高校へ抄本提出 |
| 10・9 | 教職員体育大会参加 市民体育館 | 1・4 | 市新年互礼会 産文会館 | 3・28 | 運営委員会議 |
| 10・18～19 | 中間テスト | 1・8 | 第三学期始業式 | 3・30 | 新井・亀井由育休補助任用期限 PTA会計監査 |
| 10・19 | 校内英語暗唱大会 | 1・9～14 | 校内書き初め展 | 3・31 | |
| 10・22 | 永年勤続者表彰式 群馬会館 星野教頭、 角田、蘭田 | 1・9 | 調査書作成委員会 公立入試推薦委員会 百人一首大会 | | |
| 10・23 | 教職員研究協議会 文化センター 昭和小・中学校 | 1・20 | 公立高校推薦入試面接 | 4・1 | 平成四年度 辞令交付 人事異動 |
| 10・25 | 生徒会本部役員選挙 | 1・23～24 | PTA新年懇親会 | | ・退職 教諭 吉澤邦子(54)特例勸奨退職 非常勤講師 川連貞雄 退職 教諭 新 |
| 10・26 | 田村由香利養護教諭産前休暇 亀井由美子 産休補助養護教諭任用、校内クリーン作戦 | 1・29 | 学級閉鎖二の一 インフルエンザによる病欠 三年生植栽奉仕 | | 井由美子 退職(臨時任用) 用務員 石 |
| 10・29 | 指導主事訪問日 研究授業 深澤教諭 一 の二学級活動、火災警備機器点検 | 2・13 | 指導主事訪問 研究授業二の一 高岸教諭 学級活動 | | 原政二(63)退職 相中臨時職員へ ・転補 教諭 滝澤輝雄 梅田中へ 教諭 |
| 10・31 | 校内合唱コンクール | 2・17 | コンピュータ室 備品検査設置完了 以降供用開始 | | 吉田広幸 天沼小へ 教諭 鍋木美恵子 |
| 11・1 | インフルエンザ予防接種、西中・北中本部 役員交流会足利市内 | 2・20 | 二年大川美術館見学 | | 川内中より 主任技術員 川田秀夫 梅 |
| 11・6 | 校内弁論大会 | 2・20～22 | 三年期末テスト | | 南小より |
| 11・12 | 全校保護者会 | 2・26 | 東京都上祖師谷中より視察来校 | | ・採用 教諭 前野浩美 育児臨時任用 |
| 11・12～14 | 教頭会管外視察研修 北海道 星野教頭 | 2・27 | 一、二年 観点別学力検査 | 4・4 | 養護教諭 蘭田良枝 育児臨時任用 転 |
| 11・19～20 | 恵比須講補導 職員、PTA | 2・28 | PTA年度末総会 坂本会長以下 承認、 三年保護者会 | 4・8 | 入職員着任 職員会議 |
| 11・28 | 教職員健康相談 保健室 永田校医 校内学校保健委員会 | 2・29 | 三年生を送る会（オリオン座映画「カーリ ー・スー」） | 4・9 | PTA新旧本部役員会 |
| 11・29 | 教職員一日研修 東京（都庁・美術館） 期末テスト | 3・5～7 | 一、二年期末テスト 職員会議（最終） | 4・10 | 新任式、始業式、入学式挙行 |
| 12・3～5 | | 3・9 | | 4・13 | 対面式 |
| | | | | 4・15 | 耳鼻科検診 |
| | | | | 4・16 | 身体測定 二、三年保護者会 歯科検診 |

平成五年度

| | | | | | |
|------------|---------------------|-------------|---------------------|------|---|
| 4・18 | 退任式、教職員歓送迎会 | 10・22 | 生徒会役員選挙 | 4・1 | 辞令交付、人事異動 |
| 4・24 | 家庭訪問開始 | 10・24 | 校内英語暗唱大会 | | |
| 5・1 | 安全点検 | 10・26 | 指導主事訪問日、校内研修 | | I 転出 |
| 5・2 | 交通安全教室、PTA本部会 | 10・31 | 校内合唱コンクール | | 1、退職 なし |
| 5・8 | 内科検診（三年生） | 11・5 | 教職員研究協議会 | | 2、昇任 教頭 星野魏右 昭和小学校長へ |
| 5・12 | 授業参観、PTA総会、保護者会、尿検査 | 11・7 | 校内弁論大会 | | 教諭 角田親俊 梅田中教頭へ |
| 5・13 | 貧血検査（二年男女） | 11・17 | 塩野教諭勤務復帰 | | 3、転任 教諭 塩野直子 伊香保町立伊香保中へ 教諭 津久井けい子 伊勢崎市立広瀬小へ |
| 5・14 | 貧血検査（三年女子）、PTA歓送迎会 | 11・19 20 | 恵比須講義日補導 | | 立広瀬小へ |
| 5・19 21 | 三年生修学旅行東北方面 | 11・25 | 教職員一日研修 東京「品川水族館」ほか | | 4、転補 教諭 亀井優 南中学校へ 教諭 石井智明 梅田中学校へ |
| 5・25 27 | 二年榛名高原学校宿泊訓練 | 12・5 | 避難訓練 | | II 転入 |
| 6・1 1 | 中間テスト 教育実習生就務式 | 12・8 | 校内学校保健委員会 調査書作成委員会 | | 1、転任 教諭 渡邊信彦 太田市立東中 |
| 6・2 | 避難訓練 | 12・22 | PTA役員推薦委員会 | | 学校より 教諭 濱野志代 大間々町立神 |
| 6・4 | 教育会総会 文化センター | 1・8 | 始業式 | | 梅小学校より |
| 6・13 | プール利用開始 教育実習生解務式 | 1・11 | 書き初め展 14日 | | 2、転補 教頭 大友正彦 相生中学校教 |
| 6・25 | 指導主事訪問日、校内研修 | 1・13 | 公立高校入試推薦出願 | | 頭より 教諭 井野純美代 広沢小学校よ |
| 7・20 | 第一期終業式 | 1・23 | 校内百人一首大会、英語検定 | | り |
| 7・22 | プール水質検査 | 1・29 | PTA新年会 | | |
| 7・28 | 県総合体育大会結団式市競技場 | 2・8 | 公立高校出願 | | |
| 7・29 | 全校招集日 中体連激励壮行会 | 2・17 | 指導主事訪問日 | | |
| 8・5 7 | 桐生まつり 街頭補導 | 2・20 | 二年大川美術館見学 | | |
| 8・9 | 関東中学校総合体育大会出場 | 2・25 | 卒業生を送る会 オリオン座 | 4・2 | |
| | バスケット（男子）：千葉市 | 3・3 | 消防設備法定点検 | | |
| | バトミントン：上尾市 | 3・5 7 | 期末テスト | 4・3 | |
| | 水泳：足利市 | 3・11 12 | 公立高校入試 | 4・5 | |
| 8・21 | 全校招集日 | 3・16 | 第四十五回卒業証書授与式 | 4・6 | |
| 9・1 | 第二期始業式 | 3・17 | 公立高校合格発表 | 4・7 | |
| 9・2 | 三年水泳大会 | 3・28 | 平成四年度修了式 | 4・8 | |
| 9・3 | 二年水泳大会 | 3・30 | 運営委員会 | 4・9 | |
| 9・4 | 一年水泳大会、自転車安全点検 | 3・31 | PTA会計監査 | 4・12 | |
| 10・1 | 運動会 | | | 4・13 | |
| 10・8 | 教職員体育大会、市体育館 | | | 4・14 | |
| | | | | | 検尿、歯科検診、二、三年保護者会 |

| | | | | | |
|--------------|--|--------------|---|-------------|---------------------|
| 4・16 | 全県校長会議 PTA事業部会 | 6・25 | 生徒指導連絡協議会 | 9・2 | 一年生水泳大会、P本部役員会 |
| 4・17 | クラブ説明会、クリーン作戦 | 6・26 | 二年生、性講話 岸直枝、永田校医 | 9・3 | 二年生水泳大会 |
| 4・18 | 職員会議 | 6・28 | 校内研修（パソコン実習） | 9・16 | 一年生心臓検診 |
| 4・20 | 一、二年診断的学力検査 | 6・29 7・1 | 期末テスト | 10・1 | 運動会 |
| 4・21 | ツベルクリン注射、教育会教科外部会 | 7・7 | 一年生保護者会 | 10・3 | 生徒会、松立寮運動会奉仕 |
| 4・22 | 教育会教科・主任等合同会議、一年知能テスト | 7・8 | 二年生保護者会 | 10・16 | 校内弁論大会 |
| 4・23 | 家庭訪問開始、生徒会選挙管理委員会 | 7・9 | 三年生保護者会 | 10・23 | 中間テスト |
| 4・24 | 生徒会役員選挙 | 7・14 | 校内就学指導委員会 | 10・26 | 校内英語暗唱大会 |
| 5・1 | 交通安全教室 | 7・17 | 中学校総体激励壮行会 | 10・29 | 教職員一日研修 西洋美術館 |
| 5・11 | 授業参観 PTA総会、学年別集会 | 7・20 | 第一期終業式 | 11・1 | インフルエンザ予防接種（1） |
| 5・12 | 二年生貧血検査、三年内科検診 | 7・21 8・31 | 生徒夏季休業、プール水質検査、中体連市総体開会、二舎東側通路ガス工事開始 | 11・5 | 安全点検日 指導主事訪問 |
| 5・13 | 三年生貧血検査、二年内科検診 | 7・29 | 全校登校日 P本部役員会 | 11・6 | 教職員研究協議会 生徒休業 |
| 5・14 | PTA歓送迎会「きのこ会館」 | 7・30 | 中体連県総体開始 バスケット（男・女）、野球、バトミントン、テニス、水泳、西中初の快挙 | 11・8 | 校内合唱コンクール |
| 5・15 | 生徒総会 | 8・3 | 貯水槽清掃 | 11・11 | 三年生卒業写真撮影 |
| 5・18 | 中間テスト（国・社・数） | 8・6 8 | 桐生祭り補導、野球部関東大会出場 | 11・15 18 | 全校保護者会 |
| 5・19 | 中間テスト（理・社）、避難訓練 | 8・8 | 千葉市（県優勝） | 11・19 20 | 校外研修派遣受入れ 大和市立引地台中学 |
| 5・20 | 一年内科検診 | 8・8 | バスケットボール（男女）関東大会出場 | 11・17 | 校教頭 国方光治先生 |
| 5・25 27 | 三年生修学旅行（東北方面） | 8・8 | 甲府市（県優勝） | 11・19 20 | インフルエンザ予防接種（2） |
| 5・31 6・11 | 教育実習生就務 | 8・8 | バトミントン関東大会出場 | 11・24 | 恵比須講補導 |
| 6・2 4 | 二年生榛名高原学校入校 | 8・18 | 厚木市（県優勝） | 12・1 3 | 市音楽発表会 三年生出場 |
| 6・5 | 三年生スポーツテスト | 8・20 | プール水質検査 電気工作物定期点検 | 12・4 | 校内学校保健委員会 調査書作成委員会 |
| 6・9 | 皇太子徳仁親王の結婚の儀の行われる日 | 8・25 | 防災センター点検 | 12・17 | 推薦委員会 発足 |
| 6・15 | 日本脳炎予防接種 一年生 | 8・25 26 | 職員旅行 横浜 | 12・18 22 | 期末テスト |
| 6・18 | 学校保健委員会 | 8・31 | 分電盤工事 | 12・24 | 避難訓練、情緒学級 校外学習 |
| 6・19 | 生徒総会 | 9・1 | 第二期始業式 | 12・28 | 調査書作成委員会、推薦委員会 |
| 6・23 | 移動音楽教室 プールの水質検査 | 8・25 26 | 第二期始業式 | 1・4 | クラブ発表会 |
| 6・24 | 指導主事訪問日（高橋指主、須永指導員来校）、聴覚訪問検査（東小学校担当来校） | 8・31 | 第二期始業式 | 1・10 | 第二学期終業式 |
| | | 9・1 | 第二期始業式 | 1・11 14 | 仕事納め |
| | | | | | 仕事始め、市新年互礼会 |
| | | | | | 第三期始業式 |
| | | | | | 書き初め展 |

| | | | |
|---------|---|-----------|--------------------------|
| 1・11 | P T A本部新年会 | 5・19 | 中間テスト（国社教）校内就学指導委員会 |
| 1・12 | 調査書作成委員会、推薦委員会 | 5・20 | 中間テスト（理英）避難訓練、教育会総会 |
| 1・13 | 公立推薦入試出願 52名 | 5・24～26 | 三年生修学旅行（伊豆・箱根） |
| 1・17 | 運営委員会 | 5・24 | 一、二年スポーツテスト |
| 1・20 | 公立推薦入試・面接 | 5・28 | 生徒総会 |
| 1・29 | 二年生美術鑑賞（大川美術館） | 5・31 | 眼科検診、P T Aセミナー |
| 2・5 | 一年生美術鑑賞（大川美術館） | 6・4 | 交通安全教室 |
| 2・6 | 第40回桐生市堀マラソン大会 | 6・8 | 心臓検診 |
| 2・15 | 指導主事学校訪問日 | 6・10 | 指導主事学校訪問日 |
| 2・18 | 教育扶助認定会議、新旧P T A本部役員顔合わせ会 | 6・13～25 | （石川係長、松本指導主事）教育実習生就務（4名） |
| 2・21～23 | 期末テスト | 6・14～16 | 二年生榛名高原学校 |
| 2・24 | 年度末P T A総会 三年生保護者会 | 6・14 | 一年生校外学習（デイズニールランド） |
| 2・26 | 卒業生を送る会（オリオン座） | 6・17 | プール使用開始 |
| 3・7～8 | 公立高校一般入試面接 | 6・20 | 校内研修 聴覚精密検査訪問日 |
| 3・11 | 第四十七回卒業式 | 6・21 | 日脳予防接種（一年） |
| 3・28 | 修了式 | 6・22 | 体育館西側屋根修理開始 |
| 3・30 | 運営委員会 | 6・23 | 飲料水検査 |
| 3・31 | P T A会計監査、退職辞令交付式 校長 | 6・24 | 西中生徒指導連絡協議会 |
| 平成六年度 | | 6・25 | 性講話（二年生対象） |
| 4・1 | 辞令交付、人事異動 | 6・30～7・2 | 期末テスト |
| | I 転出 | 7・6～7・8 | 各学年保護者会 |
| | 1、退職 校長 鈴木正三 定年退職 | 7・12 | 学校保健委員会 |
| | 2、昇任 なし | 7・16 | 市総体激励壮行会 |
| | 3、転任 | 7・16～23 | 市総合体育大会 |
| | 教諭 川田守 笠懸中学校へ | 7・20 | 第一期終業式 |
| | 教諭 深澤薫 大間々東中学校へ | 7・21～8・31 | 夏季休業日 |
| | 4、転補 教諭 村松正敏 昭和小置籍指導主事へ 事務長 加藤能和 広沢小学校へ 主任技術員 鳥島薫 東中学校へ | 7・21 | 県総体結団式（バスケ男女、バド男、テニ |

| | | | | |
|---------------|------------------------------------|--------------|---|--|
| 7・30 8・1 | ス女、水泳男女、参加 | 12・4 | 以下12・27、1・9、13実施 五地区新聞コンクール表彰式 (西中PTAだより入選) | 主任技術員 川田秀美 市立養護学校へ Ⅱ転入 |
| 8・3 | 県総体 バスケ男女優勝 | 12・17 20 | クラブ発表会 | 1、昇任 教頭 深沢博行 県・生涯学習課 社会教育主事より |
| 8・8 10 | 関中バスケット(桐生) 男女出場男子優勝 | 12・24 | 第二学期修了式 | 2、転任 教諭 栗原文枝 赤城村立南中 より 教諭 堀越正樹 新町中より 教諭 |
| 8・18 21 | 全中バスケット(旭川) | 12・26 1・7 | 冬期休業 | (地公臨) 池田公栄 |
| 9・1 | 男子出場、第三位入賞 | 1・9 | 第三学期始業式 | 3、転補 |
| 9・30 | 第二学期始業式 運動会 | 1・10 13 | 校内書き初め展 | 主任技術員 中島昭市 桐生市商業高より |
| 10・1 | 親子コンサート | 1・21 | 校内百人一首大会 | 転入職員着任 |
| 10・9 | 松立寮運動会奉仕 | 2・2 | 公立高校推薦入試 | 職員会議 |
| 10・12 | 教職員体育大会 | 2・20 22 | 危険遊器具撤去工事(うんてい・ろく木) | PTA本部役員会 |
| 10・12 13 | 中間テスト | 2・25 | 卒業生を送る会 | 時間割作成 |
| 10・13 | 進学説明会(私立4校) | 3・7 8 | 公立高校入試 | 職員会議 |
| 10・14 | 二、三年生保護者参加 | 3・13 | 卒業式 | 新任式、始業式 入学式 |
| 10・15 | 教職員一日研修(国立科学博物館ほか) | 3・14 | 公立高校入試発表 | 対面式・新入生オリエンテーション |
| 10・22 | 校内英語暗唱大会 | 3・28 | 修了式 | 顔写真撮影 |
| 10・24 | 校内弁論大会 | 3・29 31 | 学年末休業日 | 退任式 教職員歓送迎会 |
| 10・24 | 大山けい子養護教諭着任 (田村・由香利養護教諭病休・産休補助) | 3・31 | 退職者辞令交付式 | クラブ説明会 |
| 11・2 | 教職員研究協議会 文化センター他 | 4・1 | 辞令交付 人事異動 | 全校集会、尿検査 |
| 11・9 | 指導主事訪問日(石川係長、滝沢指導主事 来校) | | I 転出 | 耳鼻科検診、二、三年合同保護者会 |
| 11・15 | 全校保護者会 | | 1、退職 教諭 北爪洋子 特別推奨退職 | 家庭訪問開始(以下4・24・28) |
| 11・19 | 三年生大川美術館見学 | | 2、昇任 教頭 大友正彦 川内中学校長へ | PTA運営委員会、各事業部会、県校長会議 |
| 11・28 | 校内研修会 | | 3、転任 なし | 教育会教科部会 |
| 11・29 12・1 | 期末テスト | | 4、転補 教諭 梅津真史 市指導主事へ (昭和小置籍) | 知能テスト(一年) |
| 12・1 | 避難訓練 | | 教諭 井野純美代 北小へ | 診断的学力検査(二、三年) |
| 12・2 | 校内調査書作成委員会(第1回) | | 教諭(置籍) 高橋保 天沼小へ | 菌科検診 |
| | | | | 診断的学力検査(全学年)、ツ反接種 生徒会前期本部役員選挙 |

| | | | | | |
|-------------|---------------------|-------------------|--------------------------|----------------|----------------------------|
| 5・9 | 授業参観・PTA総会・保護者会 | 7・27 | 市中体連結団式 | 11・17 | 員会 |
| 5・10 | 内科検診 | 7・28 | 全校登校日、県総体出場選手激励壮行会 | 11・17 | 教職員研究協議会 |
| 5・11 | 貧血検査(12日も)・内科検診 | 7・30 8・1 | 県中体連総体 | 11・19 12・20 | (文化センター、昭和小・中) えびす講街頭補導 |
| 5・16 18 | 三年修学旅行(伊勢・東海方面) | | 男子バスケットボール部優勝 | 11・22 | 校内学校保健委員会 |
| 5・16 | 一年校外学習(デイズニールランド) | | 桐生祭街頭補導 | 11・28 12・30 | 期末テスト |
| 5・17 | 二年球技大会 | 8・4 8・7 8・9 | バスケットボール部男子 | 11・29 | 避難訓練 |
| 5・18 | 一、二年スポーツテスト | 8・10 8・11 | 水泳部女子関東大会出場 | 12・4 12・8 | 三年三者面談 |
| 5・20 | 生徒総会 | 8・21 | 全校登校日 | 12・13 | 情緒学級スケート教室 |
| 5・23 24 | 中間テスト | 9・1 | 始業式 | 12・16 | 校内マラソン大会 |
| 5・24 | 避難訓練 | 9・4 9・5 | 風疹予防接種 | 12・22 | 終業式 |
| 5・29 31 | 二年榛名高原学校、三年スポーツテスト | 9・6 | 三年水泳大会 | 12・27 | 大山けい子養護教諭(育休補) 退任 |
| 5・30 | 一年球技大会 | 9・7 | 二年水泳大会 | 1・1 | 田村由香利養護教諭復帰 |
| 5・31 | 三年球技大会 | 9・8 | 一年水泳大会、プール閉鎖日 | 1・8 | 始業式 |
| 6・2 | 眼科検診 | 9・18 | 心臓検診(一年) | 1・9 1・12 | 校内書初展 |
| 6・3 | 交通安全教室 | 9・20 | 運動会 | 1・20 | 百人一首大会 |
| 6・5 17 | 教育実習就務式(3名) | 9・25 9・29 | 三年三者面談 | 2・5 | 指導主事訪問日(村松・滝澤指導主事) |
| 6・6 | 地区別管理職実践講座(教頭) 授業公開 | 9・30 | 生徒会本部役員選挙 | 2・7 | 校内生徒就学指導委員会 |
| 6・7 | プール使用開始 | 10・3 | 親子コンサート | 2・8 | 平成八年度入学説明会 |
| 6・14 | 校内生徒就学指導委員会 | 10・9 | 産休補助教員 香取栄子教諭就務 | 2・15 | 平成八年度要・準要保護児童・生徒認定会 |
| 6・17 | 性講話(二年) | | (乗原文枝教諭産休のため) | | 議 |
| 6・21 | 指導主事訪問(石川係長 滝澤指導主事) | 10・12 10・13 | 中間テスト、私立高校説明会 | 2・20 2・22 | 期末テスト |
| 6・29 7・1 | 期末テスト | 10・19 | 教職員一日研修(東京) | 2・23 | 年度末PTA総会 三年保護者会 |
| 6・29 | 非行防止映画会 | 10・21 | 校内弁論大会、生徒総会 | 3・2 | 卒業生を送る会 |
| 6・30 | 同和教育映画会 | 10・24 | 三年家庭科保育実習(西幼) | 3・7 3・8 | 公立高校一般入試 第四十九回卒業式 |
| 7・11 | 西地区生徒指導連絡協議会 | 10・26、11・14、16 | 校内英語暗唱大会 | 3・13 | 一、二年保護者会 |
| 7・12 | 一年保護者会 | 10・25 | 校内合唱コンクール | 3・19 | 修了式 |
| 7・13 | 二年保護者会 | 11・4 | 指導主事訪問日(村松指導主事、高草木教科指導員) | 4・1 | 平成八年度 辞令交付 人事異動 |
| 7・14 | 三年保護者会 | 11・13 | 授業参観、保護者会、校内生徒就学指導委 | | |
| 7・15 | 市総体激励壮行会 | 11・15 | | | |
| 7・20 | 終業式、市中体連総体(23日) | | | | |

| | | | | |
|---------------|---|------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 9・25 | 運動会、50周年記念時計塔除幕式 | 12・12 | 情緒学級交流スケート教室 (東スポーツセンター) | (1) 養護教諭 田村由香利 伊勢崎市立豊受小学校へ |
| 9・27 10・8 | 三年三者面談(6日間) | 12・16 | 校内マラソン大会(一年16日、二年18日、三年17日) | (2) 教諭(地公臨) 赤川陽子 新田町立綿打中学校へ |
| 9・30 | 小山郁夫教諭(病休補助教員) 着任(蘭田順司教諭9・24より病休のため) | 12・24 | 終業式 | 4、転補 |
| 10・1 | 一年「尾瀬ふれあい感動体験」学習 | 1・8 | 始業式 | (1) 教諭 小渕久子 桐生市立西小学校へ |
| 10・11 | 二年「ボランティア体験」学習 | 1・9 13 | 校内書き初め展 | (2) 教諭 田村忠嗣 桐生市立相生中学校へ |
| 10・16 17 | 校内英語暗唱大会 | 1・18 | 校内百人一首大会 | (3) 教諭(地公臨) 齋藤一孝 桐生市立菱中学校へ |
| 10・17 | 私立高校説明会(桐一、樹徳、白鷗足利、佐野日大) | 2・6 | 平成九年度西中入学者説明会 体育館 | II 転入 |
| 10・21、 30 | 三年家庭科保育実習(西幼) | 2・7 | 校内生徒就学指導委員会 | 1、昇任 なし |
| 10・25 | 指導主事訪問日(村松、茂木指導主事) | 2・10 | 指導主事訪問日(茂木、梅津指導主事) | 2、転任 なし 学校カウンセラー 霜触敏雄 |
| 11・2 | 校内合唱コンクール | 2・18 | 平成九年度要・準要保護児童生徒認定会議(西小) | 3、転補 |
| 11・6 | (文化センター市民ホール) 教職員一日研修(東京方面) | 2・19 21 | 期末テスト | (1) 校長 原島俊孝 桐生市立相生中学校より |
| 11・12 | 校内学校保健委員会 | 2・25 | P T A 年度末定期総会 | より |
| 11・18 | 市教職員研究協議会 市内各校 | 3・1 | 三年保護者会 | (2) 教諭 今泉昌代 桐生市立北小学校より |
| 11・19 20 | (西中・家庭科) えびす講街頭補導 | 3・10 11 | 卒業生を送る会(オリオン座) | (3) 養護教諭 堀江明美 桐生市立菱小学校より |
| 11・20 | 授業参観、全校保護者会、50周年記念植樹 | 3・13 | 公立高校一般入試 発表15日 | 校より |
| 11・23 | (タマリユウ) 土手へ 香取栄子教諭(産・育休補助教員) 退任 (乗原文枝教諭11・24より復帰) | 3・19 | 第五十回卒業式(卒業生107名) | 4、帰任 |
| 11・25 | 校内就学指導委員会 | 3・28 | 修了式 | (1) 教諭(内地留学) 須田勇作 群馬大学より |
| 11・27 29 | 期末テスト | 4・1 | 辞令交付、人事異動 | 職員会議 |
| 11・27 12・6 | 期末テスト | 平成九年度 | I 転出 | P T A 本部役員会議 |
| 11・28 | 三年三者面談(6日間) | 4・7 | 1、退職 | 新任式・始業式・入学式 |
| 11・29 | 避難訓練 | 4・8 | (1) 校長 金井吉雄 | 身体計測 |
| | 50周年記念講演会(館内端氏) | 4・9 | 2、昇任 なし | 対面式・新入学生オリエンテーション |
| | | 4・10 | 3、転任 | 退任式 |
| | | 4・11 | | 歯科検診 |
| | | 4・17 | | 尿検査 |
| | | 4・18 | | |

| | | | | | |
|--------------|---------------------------|---------------|---|----------------|--|
| 4・19 | クラブ説明会 | 7・3 | 指導主事学校訪問（尾内係長・梅津指主） | 10・14 | 中間テスト |
| 4・21 | 二、三年保護者会 | | 代表授業二年 鈴木美恵子（学級活動） | 10・15 | 私立高校説明会 |
| 4・22 | 耳鼻科検診 | 7・4 | 二年性講話（男・永田校医、女・堀江、一年保護者会） | 10・18 | 後期生徒総会 |
| 4・23 ～5・2 | 家庭訪問開始 | 7・8 | 校内学校保健委員会 | 10・20 | 全校「福祉ふれあい講演会」（講師：大島彰） |
| 4・28 | 貧血検査開始 | 7・9 | 二年保護者会 | 10・27 | 指導主事訪問（茂木・小山指導主事）、代 |
| 4・30 | 診断の学力検査 | 7・10 | 三年保護者会 | 11・8 | 授業・黒崎秀逸（学級活動）一年 |
| 5・1 | 診断の学力検査 | 7・11 | 市総体激励壮行会 | 11・10 | 校内合唱コンクール |
| 5・6 | 内科検診開始 | 7・19 | 第一期終業式 | 11・11 | 市教職員研究協議会 |
| 5・8 | 授業参観・PTA総会・各学年保護者会 | 7・20 ～23 | 市総合体育大会 | 11・13 | 教職員一日研修 |
| 5・13 ～15 | 三年修学旅行 | 7・27 | 蘭田順司教諭死亡・退職（代） 小山郁夫（地公臨） 7・28～ | 11・15 | 校内マラソン大会 |
| 5・15 | 一、二年スポーツテスト | 7・29 | 全校登校日、県総体激励壮行会 | 11・19 ～20 | 校内マラソン大会 |
| 5・20 | 眼科検診 | 7・30 | 県総体開会式（～8・1）ソフトテニス（男女個人各1組）、バトミントン（男子団体7名・個人1組）、水泳（男5名・女11名）、ハンドボール（女15名） | 11・25 | 授業参観、全校保護者会、えびす講街頭補導 |
| 5・22 | 中間テスト | | | 11・26 ～28 | 校内就学指導委員会 |
| 5・23 | 同和教育映画会（VTR）避難訓練 | | | 11・26 ～12・5 | 期末テスト |
| 5・31 | 前期生徒総会 | 8・1 | 桐生祭街頭補導（～3） | 11・27 | 三年三者面談 |
| 6・2 | 教育実習生就務式 | 8・6 | 市内公立高校説明会開始 | 11・28 | 避難訓練 |
| 6・7 | 交通安全教室 | 8・10 ～12 | 中体連関東大会水泳（女子1名二年秋山） | 11・27 | PTA家庭教育学級「講演会」（講師：丸山敏二） |
| 6・10 ～12 | 二年榛名高原学校 | 8・21 | 全校登校日 | 12・19 | 情緒学級スケート教室 |
| 6・11 | 三年スポーツテスト | 9・1 | 第二期始業式 | 12・24 | 第二期終業式 |
| 6・12 | プール使用開始 | 9・12 | プール閉鎖 | 1・8 | 第三期始業式 |
| 6・19 | 三年球技大会 | 9・19 | 三年家庭科保育実習 | 1・9 ～13 | 校内書初め展 |
| 6・23 | 一年校外学習（尾瀬ふれあい感動体験）、三年租税教室 | 9・20 | 生徒会本部役員選挙 | 1・17 | 校内百人一首大会 |
| 6・24 ～26 | 西地区生徒指導連絡協議会 | 9・25 | 運動会 | 1・22 | 情緒学級スケート教室 |
| 6・25 | 心臓検診 | 9・29 | 校内就学指導委員会 | 2・4 | 一、二年二者面談 |
| 6・26 | 期末テスト | 9・30 ～10・8 | 校内就学指導委員会 | 2・7 | 平成十年度入学説明会 |
| 6・27 | 校内生徒就学指導委員会 | 10・1 | 三年三者面談 三年家庭科保育実習 | 2・10 | 一、二年二者面談 |
| 6・27 | 非行防止映画会（VTR） | 10・4 | 二年「ボランティア体験」学習 | | 指導主事学校訪問（尾内係長、村松指主）、一般授業（一、二、三年全クラス公開） |
| 6・27 | 校内弁論大会 | | 校内英語暗唱大会 | | |

| | | | | | |
|-----------|------------------------------|-----------|--------------------------------------|---------|------------------------------------|
| 7・10 | 市総体激励壮行会、群TV収録 | 10・14 | 私立高校説明会 | 1・8 | 第三学期始業式 |
| 7・17 | 一学期末反省会、大清掃 | 10・16 | 家庭教育学級・福祉教育講演会 | 1・11～16 | 校内書き初め展 |
| 7・18 | 第一期終業式 | | (こころみ学園長・川田昇先生) | 1・14 | P.T.A新年会 |
| 7・19 | 市総体始まる | 10・17 | 生徒総会 | 1・16 | 一、二年百人一首大会 |
| 7・21～8・3 | 夏季休業、体育館床修理 | 10・21 | 三年到達度確認テスト③ | 1・20 | 簡易専用水道検査 |
| 7・23 | カウンセラー用電話設置工事 | 10・23 | 教職員体育大会 | 1・25 | 校内研修 |
| 7・24 | 臨海こども会(14名参加) | 10・26 | 指導主事訪問日(尾内・小林指導主事) 研究授業者・二年一組 理科(新井) | 1・30 | 三年百人一首大会 |
| 7・29 | 全校登校日、県総体激励壮行会、プール清掃 | 10・31 | 校内合唱コンクール(文化センター) | 2・6 | P.T.A本部・会計監査候補者顔合わせ会 |
| 8・7～9 | 桐生祭補導 | 11・4 | 家庭教育学級(調理・共同調理場) | 2・8 | 指導訪問日(小山・高瀬) 研究授業・小幡・西川(数学T.T一年一組) |
| 8・13 | 電気工作物定期点検 | 11・7 | 校内マラソン大会、クリーン作戦 | 2・10 | 二年道徳性検査 |
| 8・20 | 三年到達度確認テスト① | 11・11 | 校内学校保健委員会 | 2・12 | 太田児相来校 |
| 8・21 | 全校登校日、職員研修旅行(塩原・那須) | 11・12 | 教職員一日研修(銀座中) | 2・14 | 堀マラソン大会(生徒86名参加) |
| 8・24 | 貯水槽清掃 | 11・13 | 三年到達度確認テスト④ | 2・16 | 公立高校推薦入試(30名) |
| 8・30 | 西公民館ふれあい祭り(生徒6名参加、他にバスバンド部も) | 11・17 | 教職員研究協議会(短縮4時間・給食なし) | 2・17 | 情緒学級視察来校(伊勢崎三中) |
| 9・1 | 第二学期始業式 国体出場壮行会(秋山) | 11・18 | 全校保護者会・授業参観 | 2・19～22 | 期末テスト、ピアノ調律 |
| 9・2 | 消防設備法点検 | 11・19～20 | えびす講補導、カーテン採寸 | 2・20 | 第二回調査書作成委員会 |
| 9・9 | 飲料水検査 | 11・21 | 体育館ワックス塗り(北関東衛材) | 2・22 | 校内就学指導委員会、ピアノ調律 |
| 9・11 | プール納め 校内生徒指導委員会 | 11・26 | 避難訓練、臨時運営委員会 | 2・23 | P.T.A年度末総会、三年保護者会 |
| 9・14 | 校内就学指導委員会 教職員健康診断 | 11・30 | 校内研修 | 3・3 | 一年診断的学力テスト |
| 9・19 | 生徒会立合演説会 | 12・1～8 | 三年三者面談 | 3・4 | 成績一覧表提出 |
| 9・25 | 運動会 | 12・2 | 保育実習 第一回P.T.A推薦委員会 | 3・4～6 | 学級閉鎖(二年二組) |
| 9・28 | 三年到達度確認テスト② | 12・7 | 第一回調査書作成委員会 | 3・6 | 卒業生を送る会(オリオン座) |
| 9・29～10・2 | 三年三者面談 | 12・9 | 保育実習 | 3・9～10 | 公立高校一般入試(54名)、消防法定点検 |
| 10・3 | 校内英語暗唱大会 | 12・14 | 校内研修(教科別研修) | 3・10 | 二年診断的学力検査 |
| 10・7 | 二年 ボランティア体験学習 | 12・17 | 情緒学級スケート教室(東スポーツセンター)、保育実習 | 3・12 | 第五十二回卒業式 |
| 10・12 | 職員・三年写真撮影 | 12・19 | 体育館電灯修理 | 3・15 | 卒業祝賀会(きのこ会館) |
| 10・13～14 | 中間テスト | 12・24 | 第二期終業式 | 3・17 | 期末手当支給日 |
| | | 12・25～1・7 | 冬期休業 | 3・23 | 一、二年保護者会 |
| | | | | | 西小との引き継ぎ会、学級編成会議、P.T.A新旧本部役員顔合わせ会 |

| | | | | | | |
|--------|----------------------|----------------------|------|--------------------------------|------|----------------------------|
| | 3・24 | 年度末反省会、人事異動内示、学級編成会議 | 4・2 | 職員会議、部室修理 | 5・26 | ツ反 |
| | 3・25 | P T A 会計監査、大清掃 | 4・7 | 職員会議、P T A 本部役員会 | 5・28 | ツ反判定、B C G |
| | 3・26 | 平成十年度修了式 | 4・8 | 始業式、入学式、新任式、一年保護者会 | 5・29 | 前期生徒総会 |
| | 3・29 | 運営企画委員会 | 4・9 | 身体計測、退任式、教職員歓送迎会 | 5・31 | 6・11 |
| | 3・29 | 学年末・始休業 | 4・12 | 対面式、オリエンテーション、顔写真撮影 | | |
| | 4・7 | | 4・15 | 歯科検診 | 6・1 | 教育実習就務式 |
| | | | 4・17 | クラブ説明会 | 6・3 | 心臓検診、ツ反（東中） |
| 平成十一年度 | | | 4・19 | 職員会議 | 6・4 | 臨時運営委員会 |
| 4・1 | 辞令交付・人事異動 | | 4・20 | 貧血検査 | | 指導主事訪問日（村松・小山）、一般授業公開 |
| | I 転出 | | 4・21 | 二、三年保護者会 | 6・7 | 運営委員会 |
| | 1、退職 | | 4・22 | 家庭訪問 | 6・8 | プール水抜き |
| | (1) 今泉昌代教諭 | | 5・6 | 校内研修、内科検診 | 6・9 | プール清掃 |
| | (2) 根岸宗次バート用務員 | | 4・26 | P T A 運営委員会、内科検診、ヘルメット販売 | 6・10 | 教生、研究授業（英語・国語）、授業研究会 |
| | (3) 霜触敏雄学校カウンセラー | | 4・27 | P T A 本部役員会議、一年知能検査 | 6・11 | 移動音楽教室、教生解務式 |
| | 2、昇任 | | 4・30 | クラブ開始（地域の人材活用4人、ちぎり絵・生花・茶道・囲碁） | 6・14 | 職員会議 |
| | 3、転任 | | 5・1 | 内科検診、アルト笛販売 | 6・15 | 会計監査事前準備会 |
| | 4、転補 | | 5・11 | 三年修学旅行（伊勢・志摩方面）、スポーツテスト（一、二年） | 6・16 | 聴覚訪問検査、教生評価会議 |
| | (1) 蛭間貞夫教諭 | 桐生市立桜木中学校へ | 5・7 | 二年球技大会 | 6・17 | 校内就学指導委員会 |
| | (2) 須田勇作教諭 | 桐生市立相生中学校へ | 5・11 | 一年球技大会、尿検査 | 6・21 | 退任式（小幡）、校内研修（就学指導）、就務式（栗原） |
| | II 転入 | | 5・12 | 職員会議 | 6・22 | 期末テスト |
| | 1、昇任 | | 5・13 | 耳鼻科検診、校内研修委員会 | 6・24 | 非行防止教室 |
| | 2、転任 | | 5・17 | 授業参観、P T A 総会、学年別保護者会 | 6・25 | 幼小中 P T A 本部役員顔合わせ会、樹木現地調査 |
| | 3、転補 | | 5・18 | 中間テスト | 6・27 | P T A 球技大会（ソフトボール）中止 |
| | 4、新任 | | 5・19 | 生徒予算委員会 | 6・28 | 二年榛名高原学校 |
| | (1) 今泉昌代 学校 カウンセラー | | 5・20 | 校内研修 | 6・29 | 三年スポーツテスト |
| | 2 黒坂勤バート用務員 | | 5・21 | 検尿、眼科検診、P T A 歓送迎会、プリオパレス | 6・30 | 三年球技大会 |
| | 5、継続 | | 5・24 | | 7・2 | 一年保護者会 |
| | (1) 小幡千春 教諭（育休補助） | | 5・25 | | 7・3 | 交通安全教室、校内弁論大会 |
| | (2) 森川澄男 スクールカウンセラー | | | | 7・5 | 職員会議、婦人科検診 |
| | (3) 佐藤陽子 特別非常勤講師（書写） | | | | | |

| | | | | | |
|------|------------------------------|-------|--|-------|---|
| 7・6 | P T A本部役員会、運営委員会 | 10・8 | 私立高校説明会（今年から三年のみ、樹徳、桐一、佐野、足学）、二年ボランティア体験学習 | 12・2 | P T A本部役員推薦委員会 |
| 7・7 | 二年保護者会 | | | 12・6 | 職員会議、調査書作成委員会 |
| 7・8 | 三年保護者会、プール水質検査 | | | 12・9 | 情緒学級保護者会 |
| 7・9 | 中体連（市）激励壮行会 | 10・13 | 中間テスト | 12・14 | P T A推薦委員会 |
| 7・12 | 二年性講話 | 10・14 | 進路講演会（読み聞かせ、西島史子、第九回卒業生） | 12・16 | 情緒スケート教室 |
| 7・13 | 一年校外学習（玉原高原）三年租税教室 | | | 12・17 | 三年選択体育スケート教室、一年進路集会（講師・岸田さん、宮部さん） |
| 7・15 | X線撮影（保健所） | 10・16 | 後期生徒総会 | | 第二学期終業式 |
| 7・17 | 大清掃 | 10・18 | ウインドブレイカー採寸 | 12・24 | 第三学期始業式 |
| 7・19 | 終業式 | 10・22 | 教職員体育大会 | 1・11 | 書き初め展 |
| 7・29 | 全校登校日、県総体激励壮行会 | 10・27 | 理科公開授業（田口） | 1・12 | 運営委員会 |
| 7・30 | 県総体開会（ハンドボール男子、バトミントン、剣道、水泳） | 10・30 | 合唱コンクール（中公） | 1・13 | 一、二年百人一首大会 |
| 8・3 | プール水質検査 | 11・6 | 校内マラソン大会、クリーン作戦、ウインドブレイカー販売 | 1・15 | P T A新年会、今回よりP運委までに呼びかけた |
| 8・4 | 遊具安全検査 | | | 1・21 | コンピュータ研修（情報教育コーディネーター派遣事業・計4回） |
| 8・6 | 桐生祭補導 | 11・9 | 一日研修（東京・墨田中） | 1・24 | 情緒スケート教室 |
| 8・18 | ガラスクリーニング | 11・10 | ブラネタリウム保守点検 | | 三年百人一首大会 |
| 8・20 | 全校登校日、備品照合、給食室シャッター修理 | 11・11 | スクールゾーン対策協議会、パソコンディスプレイ交換 | 1・28 | P T A本部役員会・運営委員会 |
| 8・24 | 貯水槽清掃 | 11・13 | 「おやじの集い」ソフトボール大会 | 1・29 | 入学説明会（於 本校体育館）、調査書作成委員会、三年選択体育スケート教室 |
| 8・27 | 職員旅行（佐渡方面） | 11・15 | 指導主事訪問日（小林指導主事）、研究授業・増山・道徳（カレンとT T） | 2・1 | 一、二年二者面談、P T A本部役員新旧顔合せ会 |
| 8・31 | 防災法定点検 | | | 2・2 | 指導主事訪問日（小林・小山指主）、研究授業（一年総合的な学習鐫木、田口、栗原） |
| 9・1 | 始業式 | 11・16 | 教職員研究協議会 | 2・4 | 期末テスト |
| 9・3 | P T A本部役員会議 運営委員会 | 11・18 | 全校保護者会、授業参観 | 2・5 | 要・準要保護認定会議 |
| 9・6 | 職員会議 | 11・19 | 県英語暗唱大会（塚原舞子出場）、えびす講補導 | 2・7 | 校内就学指導委員会、ピアノ調律 |
| 9・8 | 飲料水検査 | 11・24 | 期末テスト | 2・17 | 公立高校前期試験 |
| 9・13 | 職員個別健康相談 | 11・26 | P T A本部役員会、運営委員会、保健指導学校訪問（東部・濁川指導主事） | 2・18 | 公立高校前期試験 |
| 9・18 | 生徒会立合演説会 | | | 2・21 | 要・準要保護認定会議 |
| 9・24 | 運動会（表敬訪問・尾内指導係長） | 11・29 | 職員写真撮影 | 2・22 | 公立高校前期合格発表（東部教育事務所で |
| 10・1 | P T A本部役員会、運営委員会 | 11・30 | 三年三者面談 | | |
| 10・2 | 英語暗唱大会 | 12・9 | | | |
| 10・5 | 職員会議 | | | | |

| | | |
|--------|--|---|
| | 2・23 | 校長が一括受領)、調査書作成委員会 PTA総会、三年保護者会 |
| | 2・25 | 市就職激励会、情緒スケート教室 |
| | 3・2 | 一、二年診断の学力検査 |
| | 3・3 | 体育館電球交換、ピアノ調律 |
| | 3・4 | 卒業生を送る会(オリオン座)、西公民館 文化展(華道・ちぎり絵クラブ初参加) |
| | 3・6 | 運営委員会 |
| | 3・7 18 | 公立高校後期入試 |
| | 3・13 | 第五十三回卒業式(市教委・矢村教育長) |
| | 3・14 | 卒業祝賀会(きのこ会館) |
| | 3・16 | 大川美術館見学(一年全員) |
| | 3・17 | 一、二年保護者会 |
| | 3・22 | 消防設備法定点検 |
| | 3・23 | PTA会計監査、学級編成 |
| | 3・27 | 小学校との引継ぎ、体育館ワックスぬり |
| | 3・28 | 修了式、運営委員会 |
| | 3・29 | 運営委員会 |
| | 3・31 | 退職辞令交付式(県庁) |
| 平成十二年度 | | |
| 4・3 | 辞令交付・人事異動 | |
| | I 転出 | |
| | 1 退職 | |
| | (1) 原島俊孝校長 | 4・4 |
| | 2 昇任 なし | 4・6 |
| | 3 転出 | 4・7 |
| | (1) 田口千恵美教諭 太田市城西中学校へ | 4・10 |
| | (2) 森川澄男 スクールカウンセラー前橋 市立第一中学校へ | |
| 4 転補 | | |
| | (1) 黒崎秀逸教諭 桐生市立相生中学校へ | |
| | (2) 鍋田美恵子教諭 桐生市立相生中学校へ | |
| | (3) 濱野志代教諭 桐生市立東中学校へ | |
| | (4) 栗原文枝教諭 桐生市立菱小学校へ | |
| | II 転入 | |
| | 1 昇任 なし | 4・11 |
| | 2 転任 なし | 4・12 |
| | 3 転補 | 4・14 |
| | (1) 石川 等校長 桐生市立田中学校より | 4・17 |
| | (2) 木暮雅美教諭 桐生市立桜木中学校より | 4・18 |
| | (3) 星野寛仁教諭 桐生市立境野中学校より | 4・20 |
| | (4) 向田敏子教諭 桐生市立広沢中学校より | 4・21 |
| | (5) 木暮秀子教諭 桐生市立相生中学校より | 4・24 |
| | (6) 小林久泰教諭 桐生市立昭和小学校より | 4・25 |
| | 4 新任 | |
| | (1) 横田佳代教諭(地公臨) | 5・6 |
| | (2) 平尾大輔教諭(地公臨) | 5・8 |
| | 5 継続 | 5・10 |
| | (1) 佐藤陽子 特別非常勤講師(書写) | 5・12 |
| | (2) 今泉昌代 学校カウンセラー | 5・13 |
| | (3) 高橋妙子 心の教室相談員・図書館管 理補助員 | 5・15 |
| | 6 研修 群馬県総合教育センター特別研 修員 森喜久雄教諭(特殊教育) | 5・17 |
| | 職員会議 | 5・18 |
| | PTA本部役員会議 | 5・19 |
| | 職員会議 | 5・20 |
| | 新任式・始業式 | 5・22 |
| | 二年生 男子39名、女子40名・情緒学級男 子1名、女子3名合計83名 | 5・23 5・24 |
| | 三年生 男子36名、女子40名・情緒学級男 | 5・25 |
| | 子1名、女子2名合計69名) | |
| | 入学式・新入生保護者会 | |
| | 新入生(男子23名、女子25名・情緒学級1 名、女子1名 合計50名) | |
| | 身体計測 | |
| | 対面式・新入生オリエンテーション・生徒 写真 | |
| | 退任式 | |
| | 職員会議 | |
| | 尿検査 | |
| | 歯科検診 | |
| | 二、三年生保護会 | |
| | 貧血検査 | |
| | 家庭訪問(5・2)・PTA事業部会・ 運営委員会 | |
| | 二年生吾妻山登山 | |
| | 内科検診(三年生) | |
| | 内科検診(二年生) | |
| | 内科検診(一年生) | |
| | 校舎内ゴキブリ駆除 | |
| | 職員会議 | |
| | 眼科検診 | |
| | ツ反接種 | |
| | 授業参観・PTA総会・各学年保護者会 | |
| | ツ反判定・BCG接種 | |
| | 職員女子トイレ水道工事 | |
| | PTA本部役員会議 | |
| | 中間テスト・教育委員会表彰・教育会総会 | |
| | プール水抜き・クリーン作戦 | |
| | PTA歡送迎会・プール清掃 | |

| | | | | | |
|------------------|-------------------------------|-----------------|--|-------|--|
| 5・26 ～ 27 | プール工事（飛び込み台及び壁面） | 7・4 | 一年生保護者会 | 9・7 | P T A本部役員会・運営委員会・飲料水検査 |
| 5・29 ～ 31 | 二年生榛名高原学校 | 7・5 | 二年生保護者会 | | |
| 5・30 ～ 6・1 | 三年生球技大会・プール工事（飛び込み台表面） | 7・6 | 三年生保護者会 | 9・9 | 日本善行会善行表彰（今井啓暁） |
| 6・2 | 心臓検診 | 7・7 | 市総体激励壮行会、家庭教育学級（ツールペインティング） | 9・11 | 校内就学指導委員会 |
| 6・3 | 前期生徒総会 | 7・11 | 二年生性講話（講師・佐藤先生） | 9・16 | P T A広報部会 |
| 6・5 ～ 17 | 教育実習生就務式・運営委員会 | 7・12 | P T A運営委員会 | 9・23 | 松立寮（老人ホーム）一日体験7名参加 |
| 6・7 ～ 9 | 三年生修学旅行（奈良・京都） | 7・13 | 臨時運営委員会 | 9・25 | ロータリークラブ善行表彰（村田佑平） |
| 6・8 | 一、二年生スポーツテスト | 7・15 | 総合的な学習 一年生足尾学習の発表 | 9・27 | 平成十二年度運動会 |
| 6・9 | 二年生球技大会 | 7・19 | 二年生浴衣着付教室 | 9・30 | 私立高校生入試説明会、桐生市交通安全推進大会体験発表（鈴木惇子） |
| 6・12 | 一年生球技大会 | 7・27 | 一学期終業式・市総合体育大会 | 10・2 | 職員会議 |
| 6・13 | 職員会議 | 7・28 | 県総体市結団式 | 10・3 | P T A本部役員会・運営委員会 |
| 6・14 | 家庭教育学級（ガーデニング） | 7・30 | 全校登校日・県総体激励壮行会 | 10・5 | 福祉体験学習 |
| 6・15 | 一年生尾瀬ふれあい体験学習（足尾、植樹等）・三年生租税教室 | | 県総体開会式（バトミントン男子団体・ベスト8 ハンドボール男子団体1回戦 柔道個人 稲垣祐輔2回戦 水泳個人宮川恵美200 m 個人メドレー 島田康徳 100 m バタフライ7位関東大会出場・千葉県・習志野市 深沢佑太100 m平泳ぎ 400 mリレー 400 mメドレーリレー） | 10・7 | 校内英語暗唱大会 |
| 6・16 | 西部地区青少愛総会・西部地区幼小P T A役員顔合わせ | | 桐生まつり補導 | 10・12 | 栗原教諭短期海外研修・101団（チエコ）、中間テスト、根本剛 非常勤講師就任（研修補助教員） |
| 6・17 | 二年生鉾座見学 | 8・4 ～ 6 | エレベーター工事・ワイヤー交換 | 10・21 | 家庭教育学級後援会（福祉講演 高橋俊一郎氏） |
| 6・19 | 指導主事訪問（小林指導主事・小山敬指導主事） | 8・7 ～ 8 | 市内公立高校一日体験入学開始 | 10・27 | 後期生徒総会 |
| 6・20 | 西部地区生徒指導連絡協議会、就学指導委員会 | 8・8 | 水泳関東大会（千葉県）島田康徳 | 10・31 | 根本剛非常勤講師退任・栗原教諭帰国救急法講習会 |
| 6・21 | 情緒学級保護者会 | 8・10 ～ 11 | 電気工事・P A S工事 | 11・1 | 第一回保育実習三年生西幼稚園 |
| 6・23 | 原島校長を囲む会 | 8・17 ～ 18 | 全校登校日 | 11・4 | 校内合唱コンクール（於 文化センター） |
| 6・26 | 校内就学指導委員会 | 8・21 | 三年生学習態度テスト・校庭漏水工事（校舎南側通路） | 11・6 | 運営委員会・卒業記念写真 |
| 6・28 ～ 30 | 期末テスト | 8・25 | 西公民館ふれあいまつりプラスバンド出場 | 11・7 | 校内一日研修日（埼玉県加須市平和中学校） |
| 6・29 | 西公民館運営委員会 | 8・27 | 第二学期始業式・運営委員会 | 11・8 | 第二回保育実習三年生西幼稚園 |
| 7・1 | 交通安全教室、校内弁論大会 | 9・1 | 職員会議 | 11・9 | 平成十二年度桐生市教職員研究協議会 |
| 7・3 | 職員会議 | 9・4 | | 11・13 | 職員会議 |
| | | | | 11・15 | 全校保護者会 |
| | | | | 11・17 | 学警連善行表彰（杉崎 瞳） |

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 11・18 | 校内マラソン大会・PTA親父の会 |
| 11・19 | えびす講補導 |
| 11・20 | 期末テスト |
| 11・22 | PTA広報部会 |
| 11・24 | 三年生三者面談開始 |
| 11・27 | 指導主事訪問（小山敬司指導主事、今泉指導主事） |
| 11・28 | 学校保健委員会 |
| 11・29 | PTA本部役員会・運営委員会 |
| 11・30 | 教職員の教育施策提案表彰（栗原教諭） |
| 12・1 | 二年生「足利探検」 |
| 12・4 | 職員会議 |
| 12・6 | 県歯科保健大会表彰 良い歯のコンクール |
| 12・12 | 学級表彰三年二組 臨時PTA本部役員会（市P連学校適正化の検討） |
| 12・14 | 情緒学級スケート交流 |
| 12・22 | 第二期終業式 |
| 12・24 | 西地区青少年愛蔵末特別地域巡回 |
| 1・9 | 第三期始業式 |
| 1・12 | 簡易専用水道検査 |
| 1・17 | 漏水検査 |
| 1・19 | PTA新年会 |
| 1・20 | 校内百人一首大会 |
| 1・26 | 西中学校評議員検討会 |
| 1・29 | 職員会議 |
| 2・2 | 平成十三年度入学予定生徒入学説明会 |
| 2・3 | PTA本部、推薦委員顔合わせ |
| 2・5 | 指導主事訪問（茂木暁至指導主事、小山敬司指導主事） |
| 2・6 | PTA本部役員会 |

| | |
|------|--------------------------|
| 2・14 | 要保護・準要保護生徒認定会議（西小にて） |
| 2・16 | 公立前期試験（44名） |
| 2・16 | 二年生「西中つ子トリアル」（職業体験） |
| 2・18 | イントラネット工事 |
| 2・19 | 職員会議 |
| 2・20 | 期末テスト |
| 2・20 | ピアノ調律 |
| 2・23 | 調査書作成委員会 |
| 2・26 | 校内就学指導委員会 |
| 2・27 | PTA年度末総会・三年生保護者会 |
| 3・1 | 仲良しきのこ栽培（シイタケ駒打ち） |
| 3・3 | 三年生を送る会（オリオン座にて）・体育館電気工事 |
| 3・7 | 公立高校後期入試（46名） |
| 3・8 | 光ファイバー工事（外部）、9日（内部） |
| 3・13 | 第五十四回卒業式 |
| 3・14 | 卒業祝賀会 |
| 3・15 | 公立高校入試発表 |
| 3・16 | 一、二年生保護者会 |
| 3・17 | 一年生多言語学習（ヒップホップ講演会） |
| 3・21 | 職員会議 |
| 3・22 | 二年生国際理解学習（タード・ローリー） |
| 3・23 | チャンドラ・ローリー |
| 3・25 | PTA会計監査、明かりのデザイン展（有隣館） |
| 3・28 | 平成十二年度修了式、運営委員会 |
| 3・29 | 学年末休業、県教育センター修了式（森教諭・特研） |
| 4・2 | 平成十三年度 辞令交付・人事異動 |

| | |
|--------------------------|----|
| I 転出 | |
| 1 退職 | |
| (1) 横田佳代教諭（地公臨） | |
| (2) 平尾大輔教諭（地公臨） | |
| (3) 佐藤陽子講師 特別非常勤講師（書写） | |
| (4) 今泉昌代学校カウンセラー | |
| 2 昇任 | なし |
| 3 転出 | なし |
| 4 転補 | |
| (1) 星野俊雄教頭 桐生市立境野中学校へ | |
| (2) 西川教之教諭 桐生市立北中学校へ | |
| (3) 渡邊信彦教諭 桐生市立北中学校へ | |
| (4) 新井正春教諭 桐生市立広沢中学校へ | |
| II 転入 | |
| 1 昇任 | なし |
| 2 転任 | |
| (1) 大美賀信文教諭 太田市立荊川西小学校より | |
| 3 転補 | |
| (1) 木村宗一郎教頭 桐生市立菱中学校より | |
| (2) 須永勲教諭 桐生市立北小学校より | |
| 4 新任 | |
| (1) 富岡宏美教諭 新採用 | |
| (2) 須田裕美子教諭 新採用 | |
| (3) 周東久江教諭（初任研非常勤） | |
| (4) 柏田博子学校カウンセラー | |
| 5 継続 | |
| (1) 高橋妙子心の教室相談員、図書館管理補助員 | |
| 新規採用教員辞令交付式・市初任研・新規採用者着任 | |

| | | | | | | |
|------|--|------|------------------------------|---------------------------|------|---|
| | 4・3 | 職員会議 | 5・13 | 桐生市市制80周年記念式典（シルクホールにおいて） | 6・20 | 西地区更生保護婦人会総会 |
| 4・6 | 職員会議、PTA本部役員会議 | | | | 6・21 | 第一回家庭教育学級（楽しいお菓子づくり）、西地区幼小中PTA役員顔合わせ |
| 4・7 | 二舎教室等の壁の修繕 | 5・14 | 職員会議 | | 6・22 | 一年生自然ふれあい体験学習 |
| 4・9 | 新任式・始業式 | 5・15 | 三年生総合的な学習「桐生と京都の織物」 | | | （足尾・植樹等）、三年生租税教室、教科書閲覧日 |
| | 二年生（男子23名、女子23名・情緒学級男子1名、女子1名 合計48名）三年生（男子39名、女子39名・情緒学級男子1名、女子3名 合計82名） | 5・17 | 講師大里仁一先生 | | 6・24 | PTA球技大会（ソフトバレーボール） |
| | 入学式・新人生保護者会 | 5・23 | 授業参観・PTA総会・各学年保護者会 | | 6・26 | 一年生心臓検診、学校事務職員学校視察研修（市原市姉ヶ崎東中・佐藤） |
| 4・10 | 新人生（男子36名、女子22名・情緒学級0名 合計58名） | 5・24 | 二年生吾妻山登山 | | 6・27 | 期末テスト |
| 4・11 | 身体計測 | 5・25 | 中間テスト | | 6・27 | 生徒会専門委員会、非行防止講話 |
| | 対面式・生徒会オリエンテーション・生徒写真 | 5・28 | 感動ふれあい事業事前調査（足尾方面） | | 6・30 | 交通安全教室、校内弁論大会、小山郁夫教諭解務式 |
| 4・12 | 歯科検診 | 5・29 | 避難訓練 | | 7・1 | 星野寛仁教諭病気休暇より復帰勤務開始 |
| 4・13 | 退任式 | 5・31 | ツベルクリン反応検査、教育委員会表彰式、教育会総会 | | 7・3 | 消防署東分署立入検査 |
| 4・16 | 職員会議 | 6・1 | ツベルクリン判定・BCG接種 | | 7・4 | 一年生保護者会、二、三年生・情緒学級園垢テスト、二年生八木節練習（講師 森康一郎、石井泷三、新井みつ各氏） |
| 4・17 | 尿検査 | 6・2 | PTA欲送迎会 | | 7・5 | 二年生浴衣着付け教室・八木節踊り教室、二年生保護者会、一年生園垢テスト |
| 4・20 | 二、三年生保護者会、眼科検診 | 6・4 | 前期生徒総会 | | 7・6 | 三年生・情緒学級保護者会、私立高校説明会 |
| 4・21 | 西子育連定期総会 | 6・5 | 教育実習生就務式（宮崎稔広・6・16、小寺愛・6・30） | | 7・7 | 市総体激励壮行会 |
| 4・24 | 貧血検査 | 6・5 | 三年生修学旅行（京都・奈良方面） | | 7・9 | 職員会議 |
| 4・24 | 家庭訪問 | 6・5 | 一、二年生新体力テスト | | 7・11 | 第二回家庭教育学級（光源氏の子育て術―源氏物語から―講師 山田耕司氏） |
| 4・25 | PTA事業部会、運営委員会 | 6・6 | 二年生球技大会 | | 7・12 | 三年生救急救命法講習会、プール水質検査、PTA本部役員会議・運営委員会、市弁論大会（最優秀賞吉田佳菜・秋山礼東毛大会） |
| 5・1 | 一年生知能検査 | 6・7 | 一年生球技大会 | | 7・13 | 二年生性講話（今中学生として知っておくべきことは 講師 小林賢二氏） |
| 5・7 | PTA本部役員会議 | 6・11 | 職員会議 | | 7・17 | 学校評議員会 情緒学級校外学習（館林方面） |
| 5・8 | PTA本部役員会議 | 6・12 | ブル清掃 | | | |
| 5・9 | 教育長学校訪問 | 6・14 | 二年生榛名高原学校 | | | |
| 5・11 | 耳鼻科検診 | 6・14 | 三年生新体力テスト | | | |
| | 内科検診（一年生本日、二年生5・15、3年生5・16）、三年生PTA役員会 | 6・15 | 三年生球技大会 | | | |
| | | 6・19 | 西地区生徒指導連絡協議会、聴力検査 | | | |

| | | | | | |
|-----------------|--|--|--|--------------------------------------|--|
| 7・19 | 第一期終業式 市総合体育大会 | 9・6 | 飲料水検査 | 11・18 | こども夢大賞表彰式(童話の部 最優秀賞 二年生渡邊理恵) |
| 7・21 | 西地区社会を明るくする運動推進の夕べ | 9・10 | P T A本部役員会・運営委員会 | | |
| 7・24 ～ 25 | ガス管点検 | 9・11 | 台風のため臨時休業 | 11・19 ～ 20 | えびす講補導 |
| 7・25 | コンピュータ搬入(職員室1台) | 9・14 | 校内就学指導委員会、桐生信用金庫新シス テム打合せ | 11・20 ～ 22 | 二学期末テスト |
| 7・26 | 貯水槽点検 県総体市結団式 | | ロータリークラブ善行表彰(尾池愛子) | 11・21 | 避難訓練 |
| 7・27 | 全校登校日 県総体激励壮行会校内教育課 程小委員会 | 9・17 | 平成十三年度運動会 | 11・26 | 第二学期指導訪問(木村幸弘指導主事、洪 谷和郎指導主事) |
| 7・28 | 水曜プロムナードコンサートにプラスバン ド部出演 | 9・26 | 生徒会役員選挙 少年の主張県大会出場 (吉田佳菜) | 11・27 | 学警連表彰(小山貴裕、秋山礼) |
| 7・30 | 県総体開会式(バトミントン男子・個人S 吉田昇 ベスト8・個人W吉田昇、鹿貫悠 組 ベスト8水泳男子・100バタ島田康徳 優勝全国大会出場 200バタ島田康徳優勝全 国大会出場 米子市、400R・400メドレーR ・200個人メドレー諏訪悠太100平・200平深沢 佑太、100自小川良平、鈴木健太、宮川真樹、 ハンドボール男子) | 10・1 10・3 10・4 10・9 10・11 ～ 12 | 職員会議 P T A本部役員会・運営委員会 教職員個別健康相談 職員パソコン研修 中間テスト 進路講演会(兼第3回家庭教育学級) 演題 「公開人生よろず相談」講師山田耕司氏 教職員一日研修(休業日) 方面東京銀座中 学校 | 11・28 11・29 11・30 ～ 12・1 | P T A本部役員会 P T A運営委員会、校内学校保健委員会 二年生職場体験学習 三年生総合学習発表会・一年生二者面談 全校集会 運営委員会 P T A推薦委員会・群馬県歯科保健大会表 彰 良い歯のコンクール学級表彰二年二組 職員会議、調査書作成委員会、P T A推薦 委員会 |
| 8・1 ～ 3 | パソコンラン工事(職員室) | 10・18 | 三年三者面談(23、30、31、11・1、5、7) 後期生徒会総会 | 12・10 | 全校授業参観、保護者会 |
| 8・3 ～ 5 | 桐生八木節祭り補導 | 10・19 | 給食残量調査・P T A臨時本部役員会 | 12・12 | 情緒学級授業参観、保護者会 |
| 8・4 | 少年の主張東毛大会出場(吉田佳菜県大会 出場、秋山礼) 蘭玉ころがし大会参加(二 年生有志) | 10・20 | 群馬県立桐生女子高等学校職業体験(2名) | 12・13 | 情緒学級スケート交流 |
| 8・8 | 校内有害虫殺虫消毒 | 11・1 | 卒業記念写真撮影・運営委員会 | 12・14 | 一年生二者面談、二年生福祉体験学習 |
| 8・9 | プール水質検査 | 11・5 | 保健講演会(桐生市学校保健主事部会研修 会) 演題「エイズを含めた性感染症の正し い知識と予防について」講師 吉永陽子氏 | 12・15 | 簡易専用水道検査、P T A推薦委員会 |
| 8・10 ～ 13 | コンピュータ設置(職員室) | 11・7 | 保育実習(西幼稚園)、平成十三年度桐生市 教職員研究協議会 | 12・17 | 一年生国際交流学習 |
| 8・20 ～ 23 | 全国中学校水泳大会出場(島田康徳200バタ 全国7位入賞) | 11・8 | 保育実習(西幼稚園)、平成十三年度桐生市 教職員研究協議会 | 12・18 ～ 19 | 第二学期終業式 |
| 8・21 | 全校登校日 消防施設総点検 | | 全校集会、職員会議 | 12・21 | 西地区青少年愛蔵末特別地域巡回 |
| 8・26 | 西公民館ふれあいまつりプラスバンド部出演 | 11・12 | 保育実習(西幼稚園) | 12・23 | 通路羽目板修理(小川建設) |
| 9・1 | 第二学期始業式 | 11・15 | 校内マラソン大会 | 1・8 | 第三学期始業式、職員会議 |
| 9・3 | 職員会議、三年生第一回実力テスト | 11・17 | | 1・9 ～ 18 | 書初め展、P T A推薦委員会 |
| | | | | 1・15 | 運営委員会 |

| | | | | |
|------------|-----------------------------------|------|-----------------|--------------------------------------|
| 1・16 | P T A 推薦委員会 | 3・28 | 平成十三年度修了式、運営委員会 | (置籍)群馬県教育委員会文化課埋蔵文化財第二係指導主事 |
| 1・18 | P T A 新年会 | | | 4 新任 |
| 1・19 | 百人一首大会 | | | (1)川端亮佑教諭 欠員地公臨 |
| 1・23 | 二年生足利探検学習 | 4・1 | 辞令交付・人事異動 | 5 継続 |
| 1・28 | P T A 推薦委員会 | | | (1)高橋妙子心の教室相談員、図書館管理補助員 |
| 2・1 | 平成十四年度入学予定生徒入学説明会 | | | (2)柏田博子学校カウンセラー |
| 2・4 | 第三学期指導主事訪問(渋谷和郎指導主事、小山敬司指導主事) | | | 転入・転補職員着任 |
| 2・5 | 教育長学校訪問 | | | 本年度より新教育課程実施(学校週5日制スタート) |
| 2・6 | 二年生「桐生市探検」体験学習 | | | 職員会議 |
| 2・12 | 運営委員会 | | | 職員会議、P T A 本部役員会議 |
| 2・14 | 情緒学級校外学習(館林方面) | | | A D S L 工事 |
| 2・15 | 要保護・準要保護生徒認定会議 | | | 新任式、始業式 |
| 2・16 | P T A 本部役員等新旧顔合わせ | | | 二年生(男子37名、女子22名 合計59名) |
| 2・18 | 職員会議、公立高校前期選抜試験 | | | 三年生(男子22名、女子20名・情緒学級男子1名、女子1名 合計44名) |
| 2・20 22 | 第三学期期末テスト | | | 身体計測、選択コース学習オリエンテーション |
| 2・26 | 一、二年生学力診断テスト | | | 対面式、生徒会オリエンテーション、生徒写真 |
| 2・27 | P T A 年度末総会・三年生保護者会 | | | 歯科検診 |
| 2・28 | 三年生を送る会(オリオン座にて) | | | 退任式、N T T 工事 |
| 3・4 | 運営委員会 | | | 二、三年生合同保護者会 |
| 3・7 8 | 公立高校後期選抜試験 | | | N T T 工事 |
| 3・7 | 一年生総合学習発表会 | | | P T A 事業部会、運営委員会 |
| 3・11 | 職員会議 | | | 二、三年生保護者会、眼科検診、職員会議、黒板張替一年一、二組 |
| 3・13 | 第五十五回卒業式、卒業祝賀会 | | | 知能テスト、桐生信用金庫配線工事 |
| 3・15 | 公立高校後期選抜試験発表、一年生インフルエンザ様疾患による学年閉鎖 | | | 貧血検査、桐生信用金庫個人データ入力作業 |
| 3・16 | 一、二年生インフルエンザ様疾患による学年閉鎖 | | | |
| 3・19 | 一、二年生保護者会、小中事務引継ぎ | | | |
| 3・22 | P T A 会計監査、二年生総合的な学習の時間発表 | | | |

| | | | | | |
|-------|--------------------------------|----------|---|-----------|---------------------------------------|
| 4・26 | 一年生顔写真、PTA本部役員会、桐生信用金庫振替システム点検 | 6・28 | 校内弁論大会、交通安全教室 | 8・3 | 少年の主張東毛地区大会（三年生茅野真由子県大会出場）桐生祭補導 |
| 4・27 | 西地区子育て連絡会 | 7・11～2 | 期末テスト（本年度から2日間、運営委員会） | 8・4 | 桐生祭補導 |
| 4・30 | 三年生内科検診（貧血検査） | 7・2 | 性講話 演題「生まれてきてありがとう」 | 8・20～23 | 全国中学校水泳大会 島田康徳 |
| 5・2 | 授業参観・PTA総会 | | 講師：鈴木助産院院長 鈴木せい子氏 | 200m | バタフライ全国3位 100m |
| 5・7 | 二年生内科検診、校内運営委員会 | 7・4 | PTA本部役員会・運営委員会 | | バタフライ全国7位 |
| 5・8 | 一年生内科検診 | 7・5 | 移動音楽教室 市総体激励壮行会 | 8・21 | 学年登校日 |
| 5・9 | 耳鼻科検診 | 7・7 | 本日より桐生市総合体育大会種目別競技開始 | 8・22～8・30 | 二年生職場体験学習期間中の2日間 |
| 5・14 | 三年生修学旅行（奈良・京都方面） | 7・8 | 職員会議 | | |
| 5・14 | 新体力テスト一、二年生 | 7・10 | 一年生保護者会 | 9・2～11・1 | 第二学期始業式 森喜久雄教諭 国立総合研究所短期研修 久里浜 |
| 5・15 | 二年生球技大会 | 7・11 | 二年生保護者会、桐生市中学校弁論大会（茅野真由子東毛地区大会出場） | | 原研修教諭代替非常勤講師着任 |
| 5・16 | 一年生球技大会 | | 会を明るくする運動の夕べ」非行防止講話 | 9・6 | PTA本部役員会、運営委員会 |
| 5・20 | 職員会議 | 7・12 | 小澤悦子教諭産休 | | 校内就学指導委員会 |
| 5・24 | 中間テスト（本年度より1日で） | | 二年生浴衣着付け教室 | 9・10 | 三年生二面談 |
| 5・28 | 二年生榛名高原学校 | 7・15 | 第二回家庭教育学級「邦楽を楽しもう」星野定子先生 | 9・11 | 国体夏季大会桐生市参加選手壮行会 島田康徳参加 |
| 6・3 | 一年生心臓検診、校内運営委員会 | 7・17 | 須永敏充教諭着任（小澤悦子教諭の産休補助教員） | 9・18 | 桐生市英語弁論大会（三年生 遠藤里奈県大会出場）校内有害虫駆除 |
| 6・4～6 | ツベルクリン接種、生徒会クリーン作戦開始 | 7・19 | 第一期終業式 | 9・26 | 平成十四年度運動会 |
| 6・7 | 前期生徒会総会 西地区青少年愛総会、PTA A歓送迎会 | 7・22 | 家庭訪問開始（本年度より夏休みに実施） | 9・28 | 群馬県少年の主張 |
| 6・10 | 聴覚訪問再検査、職員会議、就学指導委員会 | 7・25～8・5 | 県総体市結団式 | 9・30 | 校内運営委員会 善行少年表彰（三年生 杉崎 歩） |
| 6・11 | 眼科検診、8区・9区保護司との話し合い | | 県総体市結団式 | | PTA本部役員会、運営委員会 |
| 6・12 | プール清掃、歯垢テスト | 7・26 | 全校登校日 県総体激励壮行会 | 10・2 | 一年生福祉講話 生徒会選挙 |
| 6・14 | 避難訓練 | 7・27 | 県総体開会式（水泳 島田康徳 100m・200m バタフライ優勝、バトミントン個人吉田昇優勝） | 10・4 | 職員会議 |
| 6・19 | 一年生足尾ふれあい体験 | | 校舎内トイレ清掃 | 10・7 | 薬物防止ビデオ視聴 学校医永田和之先生の告別式（学校医は大和肇先生となる） |
| 6・20 | 西地区生徒指導連絡協議会 | 7・29 | | 10・11 | 中間テスト 部活動写真撮影 学校水質検査 |
| 6・21 | 三年生租税教室 | 7・30 | | | |
| 6・25 | 指導主事訪問日（塩入栄美子指導主事、大川恵之指導主事） | | | | |
| 6・26 | 二年生職場訪問、西地区幼小PTA新旧役員顔合わせ | 8・2 | | 10・15 | |

| | | | | | | |
|--|--------------------|---|----------------|--|-----------------|-----------------------------------|
| | 10・16 ～ 24 | 三年生三者面談 部活動写真撮影 進路講演会 大澤直也氏 | 12・6 | P T A 推薦委員会 | | レさん |
| | 10・18 | | 12・6 ～ 8 | 三年生「あかりの作品展」(西公民館の蔵) | | 三年保護者会 要保護・準要保護認定会議 |
| | 10・19 | 桜の枝下ろし作業 | 12・9 | 職員会議 | 2・18 | 公立高校前期選抜試験 |
| | 10・23 | 教職員体育大会 A D S L 工事 | 12・12 | 一年生 第2回「21世紀プラン」授業 | 2・20 ～ 21 | 期末テスト |
| | 10・24 | 一年福祉体験 | 12・13 | 授業参観、保護者会 | 2・24 | 体育館水銀灯電球交換 |
| | 10・25 | 後期生徒総会 | 12・16 | 職員集合写真撮影 | 2・26 | 年度末 P T A 総会 |
| | 10・29 | 校内運営委員会 | 12・18 | 情緒学級保護者会 P T A 推薦委員会 | 2・27 | 三年生を送る会(オリオン座) |
| | 10・31 | 第54回日本連合教育会研究大会桐生大会開催のため研修休業日 | 12・22 | 西地区青少年愛蔵末特別地域巡回 | 2・28 | 一、二年生学力診断テスト |
| | 11・1 | 原新教諭解務式 | 12・24 | 第二学期終業式 | 3・3 | 運営委員会 P T A 推薦委員会 |
| | 11・5 | 森喜久雄教諭復帰 職員会議 | 1・8 | 第三学期始業式 運営委員会 P T A 推薦委員会 | 3・4 | 桐生市西中学校評議員会 |
| | 11・11 | 三年生卒業写真撮影 | 1・9 ～ 17 | 校内書初め展 | 3・5 | 二年生総合学習発表会 |
| | 11・12 | 校内合唱コンクール(中央公民館市民ホール) | 1・14 | 職員会議 | 3・10 ～ 11 | 公立高校後期選抜試験 体育館 天井の補修工事 |
| | 11・14 | 三年生保育実習 | 1・17 | 校内百人一首大会 P T A 推薦委員会 | 3・10 | 職員会議 |
| | 11・16 | 「明るい家庭・地域づくり運動」推進市民大会(三年生茅野真由子発表) | 1・22 | P T A 新年会 | 3・13 | 第五十三回卒業式 卒業を祝う会 |
| | 11・19 ～ 20 | えびす講街頭補導 | 1・23 | 簡易専用水道検査 | 3・19 | 二年生保護者会 |
| | 11・21 | 校内マラソン大会 | 1・24 | 学校環境衛生調査 情緒学級スケート教室 | 3・20 | 一年生保護者会 体育館カーテン交換(半数のみ) 校長室前の松を伐採 |
| | 11・22 | 校内人権学習 三年保育実習 | 1・27 | 三年生桐生市出前講座(子育て体験学習) | 3・22 | 平成十五年度西地区学校開放運営委員会 |
| | 11・25 | 指導主事訪問(茂木暁至指導係長、大川恵之指導主事) 調査書作成委員会 | 1・28 | 指導主事訪問(今泉周二指導主事、大川恵之指導主事) | 3・24 | P T A 会計監査 |
| | 11・26 ～ 12・4 | 三年生三者面談 | 1・29 | 一年生美術特別授業 | 3・26 | 平成十四年度修了式 |
| | 11・27 | P T A 本部役員会、運営委員会桐生地区学警連児童生徒善行表彰(三年小太刀賢 杉戸美穂) | 2・3 | (栗原教諭・山田耕司氏) | 3・27 | 年度末休業 県総合教育センター修了式(堀江養護教諭・特研) |
| | 11・29 ～ 12・2 | 期末テスト | 2・4 | P T A 推薦委員会 | 4・1 | 平成十五年度 辞令交付・人事異動 I 転出 |
| | 12・2 | 避難訓練 | 2・5 | 学校保健委員会 校内運営委員会 P T A 推薦委員会 | | 1 退職 |
| | 12・5 | 一年生「21世紀プラン」授業(群馬県庁が派遣) 校内運営委員会 | 2・10 | 平成十五年度入学予定生徒説明会 | | (1)川端 亮佑教諭 欠員地公臨 |
| | | | 2・14 | P T A 本部役員会・運営委員会 | | (2)須永敏光教諭 産休補助教諭 |
| | | | | 職員会議 | | (3)黒坂 勤 パート用務員 |
| | | | | 一年生国際交流授業(講師 タイ 新井スワンナさん、メキシコ カルメン・アギー | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|---------------|-----|-----|-----|------------------------------------|-----------------|---|-----------------|---------------------------------------|
| 4・22 | 4・21 | 4・19 | 4・14 | 4・11 | 4・10 | 4・9 | 4・8 | 4・7 | 4・5 ～ 6 | 4・4 | 4・3 | 4・2 | 2 転入 | 4・23 | 尿検査 | 6・30 | 期末テスト(2日目)、運営委員会、体育館 天井修理 |
| | | | | | | | | | | | | | (1) 石川 等校長 桐生市境野中学校校長へ II 転入 | 4・24 | 一年知能テスト、全校・学年集会 | | |
| | | | | | | | | | | | | | 1 転入 | 4・30 | P T A 本部会 | 7・1 | 期末テスト(3日目)、性講話、全校集会 |
| | | | | | | | | | | | | | (1) 日置常雄校長 桐生市桜木中学校校長 より | 5・1 | 一年出前講座(尾瀬) | 7・2 | 二年事業所訪問 |
| | | | | | | | | | | | | | 2 転入 なし | 5・7 | 貧血検査 | 7・3 | 一年独居老人訪問、P T A 本部・運営委員会 |
| | | | | | | | | | | | | | 3 採用 | 5・9 | 授業参観、P T A 総会 | 7・4 | 市総体激励会、職員会議 |
| | | | | | | | | | | | | | (1) 米山永子教諭 育休補助教諭として | 5・12 | 内科検診(一年)、職員会議 | 7・7 | 心臓検診、指導主事訪問、三年保育参観 (西幼稚園) |
| | | | | | | | | | | | | | (2) 岩崎雄一教諭 非常勤講師として(保 健体育科) | 5・13 | 内科検診(二年) | 7・8 | 三年私学説明会 |
| | | | | | | | | | | | | | (3) 萩原由貴教諭 非常勤講師として(家 庭科) | 5・14 | 内科検診(三年) | 7・9 | 一年保護者会、総合発表 |
| | | | | | | | | | | | | | (4) 庭野伊勢雄 パート用務員として | 5・15 | 尿再検査 | 7・10 | 二年保護者会 |
| | | | | | | | | | | | | | (5) 田村幸子 スクールカウンセラーとして | 5・16 | 全校・生徒集会、臨時職員会議 | 7・11 | 避難訓練・交通安全教室、臨時全校集会 |
| | | | | | | | | | | | | | 転任、新任職員着任 | 5・19 | 中間テスト、校内研修 | 7・13 | 桐生・山田中体連総体が開始(柔道より) |
| | | | | | | | | | | | | | 職員会議、時間割作成 | 5・20 | 眼科検診 | 7・14 | 三年保育参観、非行防止講話、学年会 |
| | | | | | | | | | | | | | 職員会議、新年度準備 | 5・24 ～ 26 | 二年生榛名高原学校 | 7・16 | 二年生浴衣着付け・八木節踊り教室 |
| | | | | | | | | | | | | | 校舎内水道本管工事 | 5・28 | 三年 新体力テスト | 7・18 | 第一学期終業式 |
| | | | | | | | | | | | | | 新任式、始業式 | 5・29 | 心臓検診(一年) | 7・24 ～ 31 | 家庭訪問 |
| | | | | | | | | | | | | | 入学式(新入生・男子26名、女子32名、合 計58名、2学級) | 6・2 | 教育実習生就務式(藤原知身・国語・6・ 20、坂本香織・英語・6・13) | 7・25 | 校舎内トイレ清掃 |
| | | | | | | | | | | | | | 身体測定 | 6・6 | 運営委員会、P T A 本部打ち合わせ | 7・29 | 全校登校日 |
| | | | | | | | | | | | | | 授業開始 | 6・10 ～ 12 | 一年生尾瀬ふれあい体験 | 7・30 | 県総合体育大会開会式に参加 (男子バトミントン部、団体、個人2名) |
| | | | | | | | | | | | | | 退任式 | 6・11 | 前期生徒総会、職員会議、P T A 歓送迎会 | 8・1 ～ 3 | 桐生祭り補導、ガラス清掃 |
| | | | | | | | | | | | | | 朝読書開始 | 6・12 | 三年生修学旅行(奈良・京都方面) | 8・5 | 第二回家庭教育学級「中学生は伸び盛り」 校長 |
| | | | | | | | | | | | | | 桐生・山田中体連、春季大会開始(野球部 から) | 6・17 | 二年生球技大会 | 8・6 | 貯水そう清掃 |
| | | | | | | | | | | | | | 校内研修 | 6・23 | 耳鼻科検診、三年生心肺蘇生法講習会、三 年租税教室 | 8・7 | 県吹奏楽コンクール参加 |
| | | | | | | | | | | | | | 二、三年保護者会 | 6・25 | ブル開始、校内弁論大会、校内研修、第 一回家庭教育学級(ビーズアクセサリー) | 8・19 | ブラネタリウム修復工事 |
| | | | | | | | | | | | | | | 6・27 | 二年職場体験事業所訪問(5、6校時) | 8・21 | 学年登校日(一年・水泳大会、二年・職場 体験指導、三年・実力テスト) |
| | | | | | | | | | | | | | | 6・28 | 期末テスト(1日目) | 8・22 | 二年職場体験学習開始 |
| | | | | | | | | | | | | | | | P T A 球技大会 | 8・24 | 西公民館祭り参加 |

| | | | | |
|-------|---|---------|---|------|
| 8・25 | 運営委員会 | | 者全員による校区内パトロール開始 | |
| 9・1 | 二期期始業式、職員会議 | 11・18 | 学校評議員会（平成十五年度の取り組み・現状と課題・外部評価） | 3・26 |
| 9・2 | 給食開始 | | | 3・29 |
| 9・11 | 一年総合第二回独居老人宅訪問 | 12・12 | 全校保護者会、授業参観 | |
| 9・12 | 生徒集会・学年集会 | 12・18 | 屋上防水工事開始（資材搬入） | |
| 9・13 | 桐生・山田中体連新人戦が開始される（野球部から） | 12・24 | 終業式 | |
| 9・17 | 化学物質室内濃度測定、市内英語弁論大会参加（三年深沢美帆）、校内研修委員会校内研修、善行少年表彰 | 1・8 | 年度始め休業中に栃木県私立高等学校校入試開始 | 4・1 |
| 9・22 | 運動会実施（当初25日（木）予定） | 1・9～16 | 書き初め展開始 | |
| 9・29 | 学校保健等に関わる学校訪問指導 | 1・11 | 市内私立高等学校校入試開始 | |
| 10・1 | 生徒会立合演説会・投票 | 1・17 | 二舎受水槽漏水工事 | |
| 10・3 | 生徒会役員選挙、再投票 | 1・30 | 入学説明会 | |
| 10・6 | 一年第三回独居老人宅訪問 | 2・2 | 指導主事訪問日 | |
| 10・9 | 全校集会、学年集会、県中学校英語弁論大会に参加、生徒1名 | 2・4 | 校内調査書作成委員会 | |
| 10・10 | 児童生徒保健活動発表会。本校の保健委員会が「ダイエット」について発表、職員室前廊下、ホワイトボード取り付け（部活動用） | 2・17 | 群馬県公立高等学校選抜考査開始（前期） | |
| 10・15 | | 2・20～24 | 期末テスト | |
| | | 2・26 | 卒業生を送る会（中央公民館） | |
| 10・16 | 一年総合、福祉体験活動 | 3・8 | 年度末PTA総会、三年保護者会、市立教育研究所修了式 小林久泰教諭 | |
| 10・17 | 二年職場体験報告会、PTAバトロール実施のための打合せ | 3・9 | 群馬県公立高等学校選抜考査（後期）、体育館暗幕交換 | |
| 10・20 | 中間テスト | | 体育館水銀灯交換 | |
| 10・23 | 一年総合、福祉体験活動 | 3・12 | 第二回学校評議員会（外部評価の報告・朝の読書活動のアンケート結果の報告等） | |
| 10・24 | 生徒総会 | | 第五十七回桐生市立西中学校卒業式 | |
| 10・29 | 校内合唱コンクール、臨時PTA総会 | | 一組29名、三年二組 29名合計58名 第三十三回卒業生より寄贈された暖房器を2台使用体育館関係工事（電気容量増加、放送設備の改善等）により、順調に挙行される | |
| 10・30 | 三年実力テスト | | 群馬県定時制高等学校選抜試験平成十五年 | |
| 10・31 | 護身術教室、漢字検定 | 3・23 | | |
| 11・4 | 群馬県環境教育賞表彰式 学校表彰、保護 | | | |

平成十六年度

| | |
|---|--|
| 度のPTA会計監査校区内パトロールの本年度の最終日（西中学校の生徒に被害無し） | |
| 平成十五年修了式 運営企画委員会 | |
| 運営企画委員会 | |
| 辞令交付・人事異動 | |
| I 転出 | |
| 1 退職 | |
| (1) 米山永子教諭 育休補助教諭（昭和中から） | |
| (2) 萩原由貴教諭 小規模校教科指導（桐商から） | |
| (3) 岩崎雄一教諭 小規模校教科指導（採用） | |
| (4) 柏田博子カウンセラー | |
| (5) 田村幸子スクールカウンセラー（相生中、大泉町立南中から） | |
| 2 転補 | |
| (1) 栗原健一教諭 桐生市立菱中学校へ | |
| (2) 堀江明美養護教諭 桐生市立境野中学校へ | |
| II 転入 | |
| 1 転補 | |
| (1) 丹羽優子養護教諭 桐生市立南中学校から | |
| 2 転入 | |
| (1) 高松修司教諭 笠懸町立笠懸小学校から | |
| (2) 原秀匡学校カウンセラー（相生中学校から） | |
| 3 採用 | |

| | | | | | | |
|------|--|---------------------------------------|------|--|-------|-----------------------------|
| | | (1) 赤澤洋美教諭 育休補助教諭として (新里中学校から) | 6・2 | 一、二年新体力テスト | 10・18 | 中間テスト |
| | | (2) 岩崎雄一教諭 非常勤講師として(保健体育科) | 6・7 | 教育実習生就務式(清田多恵子、国語) | 10・22 | 後期生徒総会 |
| | | (3) 石川浩一教諭 非常勤講師として(技術科) | 6・11 | 前期生徒総会 | 11・4 | 合唱コンクール(中央公民館にて) |
| | | (4) 見供佳代子教諭 非常勤講師として(家庭科) 職員会議 | 6・13 | 県春季柔道大会参加1名 | 11・11 | 桐生市中学校音楽学習発表会に参加 |
| 4・2 | | (4) 見供佳代子教諭 非常勤講師として(家庭科) 職員会議 | 6・18 | 教育実習生就務式 | 11・12 | 校内マラソン大会 |
| 4・5 | | 職員会議、時間割り作成 | 6・21 | 指導主事学校訪問日 | 11・15 | 指導主事訪問 |
| 4・6 | | 時間割り作成 | 6・24 | 期末テスト | 11・17 | 三年三者面談開始 |
| 4・7 | | 新年度準備 | 6・26 | P T A 球技大会 | 11・26 | 期末テスト |
| | | 新任式、始業式、入学式(新入生・男子29名、女子26名、計55名、2学級) | 6・28 | 保健講演会(薬物乱用防止) | 11・30 | 子育て講演会 |
| | | (二年・58名、2学級 二年・46名、2学級 情緒5名、1学級) | 7・1 | 二年職場体験学習、接客マナー講習会 | 12・13 | 三年保護者会 |
| | | 対面式 | 7・2 | P T A 本部、運営委員会 | 12・24 | 第二学期終業式 |
| 4・8 | | 身体測定 | 7・6 | 市総体激励会 | 1・11 | 第三学期始業式 |
| 4・9 | | 授業開始 | 7・7 | 三年私立高等学校説明会、三年保護者会 | 1・12 | 書初め展開始 |
| 4・10 | | P T A 校区内バトロール開始 | 7・8 | 二年保護者会 | 1・14 | 百人一首大会 一、二年 |
| 4・13 | | 退任式 | 7・9 | 一年保護者会、市内弁論大会生徒2名参加 | 1・18 | 百人一首大会 三年 |
| 4・16 | | 一年知能検査 | 7・13 | 避難訓練、交通安全教室 | 1・20 | スケート教室 三組 |
| 4・23 | | 桐生・山田中体連、春季大会開始される | 7・14 | 非行防止講話 | 1・27 | 入学説明会 |
| 4・24 | | P T A 事業部会、運営委員会、本部役員会 | 7・20 | 一年自然ふれあい体験学習(沼田、玉原高原) | 2・1 | 保育実習、指導主事訪問 |
| 5・7 | | P T A 総会、保護者会 | 7・27 | 第一学期終業式 | 2・2 | 市立中学校適正規模・適正配置に伴う説明会(本校体育館) |
| 5・9 | | 吹奏楽部、市民音楽祭に参加 | 7・29 | 市総体結団式(市陸上競技場) | 2・16 | 公立高校前期選抜 |
| 5・17 | | 中間テスト | 8・1 | 全校登校日、県総体激励壮行会(柔道1名、水泳1名)(吹奏楽部は県のコンクールに参加) | 2・16 | 期末テスト |
| 5・24 | | 二年榛名高原学校 | 8・3 | 県総体開会式(前橋、敷島陸上競技場) | 2・21 | 避難訓練(不審者進入を想定) |
| 5・27 | | 一年出前授業(水道山にて自然観察) | 8・25 | 県総体柔道県大会に出場(女子1名) | 2・24 | スケート教室三組 |
| 5・31 | | 教育実習生就務式(市川準也、英語) | 9・1 | 第二回家庭教育学級 | 2・25 | 三年生を送る会 中央公民館 |
| 6・1 | | 三年生修学旅行(奈良・京都) | 9・1 | 高鉄棒撤去工事 | 3・1 | P T A 年度末定期総会 三年保護者会 |
| 6・1 | | 二年球技大会 | 10・1 | 第二学期始業式 | 3・8 | 公立高等学校後期選抜 |
| 10・8 | | 生徒会立会演説会 | 10・1 | 運動会 | 3・11 | 第五十八回 卒業証書授与式 |
| | | | 10・8 | 生徒会立会演説会 | 3・18 | 三組保育実習 |
| | | | 10・8 | 生徒会立会演説会 | 3・25 | 平成十六年度修了式 |

辞令交付・人事異動

I 転出

1 退職

(1) 赤澤洋美教諭 育休補助教諭

4・4

(2) 石川浩一教諭 小規模校教科指導(平成十八年度、広中欠地)

4・5

(3) 岩崎雄一教諭 小規模校教科指導(同上、天沼小さくら)

4・6

(4) 見供佳代子教諭 小規模校教科指導

4・7

(5) 原秀匡 学校カウンセラー

2 転任

(1) 向田裕之教頭 太田市立西中学校へ

4・8

(2) 小澤悦子教諭 太田市立南中学校へ

4・11

3 転補

(1) 山本万久事務長 桐生市立西小学校へ

4・12

II 転入

1 転補

(1) 中村義則事務長 桐生市立川内中学校から

5・6

2 採用

(1) 小山慎教頭 東部教育事務所から

5・18

(2) 小山敬司教諭 県総合教育センターから

5・24

(3) 石川大輔教諭 新規採用

5・31

(4) 横田佳代教諭 育休補助として

6・1

(5) 津久井久美子非常勤 講師小規模校教科指導(家庭)

6・2

(6) 亀山倫路非常勤講師 小規模校教科指導(技術)

6・6

(7) 岡部光徳非常勤講師 小規模校教科指導(男子体育)

6・15

(8) 名淵由紀子非常勤講師 初任研代替

6・23

(9) 木幡勇太 介助員 情緒学級

6・24

(10) 田口照子学校カウンセラー

6・25

(11) 野原玲奈 スクールカウンセリング

6・28

(12) 職員会議、学年会議、教科部会、時間制作委員会

6・30

(13) 時間制作委員会

7・6

(14) 職員会議、学年会議、新三年登校

7・7

(15) 新形式、始業式、入学式

7・8

(16) 一年生(2学級、男子28名、女子26名) 二年生(2学級、男子20名、女子26名) 情緒学級(一年男子2名、二年男子1名、女子1名、三年女子1名)

7・15

| | | |
|----------------------|-------|------------------------|
| 合計(164名、男子76名、女子88名) | 7・30 | 陸上(女子1名) 参加 |
| 対面式、新人生オリエンテーション | 8・2 | 県吹奏楽コンクールに参加 |
| 身体測定開始 | 8・22 | 職場体験学習(二年) 開始 |
| 朝読書開始 | 8・27 | 桐生市第一回マーチングフェスティバルに参加 |
| 桐生市立中体連春季大会開始 | 9・1 | 第二学期始業式 |
| P T A 総会、学年別保護者会 | 9・29 | 運動会 |
| 二年生榛名高原学校 | 10・6 | P T A 家庭教育学級 |
| 三年租税教室 | 10・7 | 生徒会本部役員選挙・立ち会い演説会 |
| 中間テスト | 10・17 | 中間テスト |
| 三年生修学旅行(京都・奈良方面) | 10・24 | 後期生徒総会 |
| 一、二年生体力テスト、二年生球技大会 | 11・2 | 校内合唱コンクール(桐生市中央公民館にて) |
| 一年生球技大会 | 11・8 | P T A 臨時本部役員会、臨時全体保護者会 |
| 教育実習生就務式 | 11・10 | (アスベストへの対応) |
| 一年生校外学習(玉原高原) | 11・14 | 市音楽学習発表会に参加 |
| 期末テスト | 11・18 | 三年生三者面談 |
| 教育実習生解務式 | 11・24 | 校内マラソン大会 |

| | | | | |
|------------|--------------------|---|------|---|
| 11・25 | 期末テスト | 2 転補 | 4・22 | 桐生市中体連春季大会開始 |
| 11・29 | 避難訓練 | (1) 小山 慎教頭 桐生市立相生中学校へ | 5・12 | P T A 総会、学年別保護者会 |
| 12・13 | 情緒学級保護者会 | (2) 小山敬司教諭 桐生市立川内中学校へ | 5・22 | 中間テスト |
| 12・22 | 第二学期終業式 | (掟点校指導教員) | 5・23 | 桐生地区 J R C 指導者協議会総会(西中事務局)、アスベスト除去工事 開始 |
| 1・10 | 第三学期始業式、校内書き初め展 | (3) 中村義則総括事務長 桐生市立桜木中学校へ | 5・24 | 教育委員会表彰式(向田教諭、大美賀教諭表彰される) |
| 1・13 | 校内百人一首大会 | (4) 柿沼 弘之教諭 桐生市立相生小学校 | 5・26 | P T A 歓送迎会 |
| 1・19 | 情緒学級スケート教室 | へ(置籍) | 5・29 | 学校評価検討委員会 |
| 1・26 | 入学説明会 | 3 転入 | 6・5 | 二年生高原学校 |
| 2・15 | 公立高校前期選抜 | (1) 松村茂教頭 桐生市立南中学校より | 6・5 | 三年生体力テスト、教育実習生就務式 |
| 2・16、17、20 | 期末テスト | (2) 吉川かおる教諭 桐生市立新里中央 | 6・6 | 三年生球技大会 |
| 2・22 | 指導主事訪問 | (3) 浅野明三事務長代理 太田市立駒形小学校より | 6・13 | 二年生球技大会 |
| 2・23 | 情緒学級スケート教室 | (4) 横塚美保教諭 育休補助 | 6・15 | 一年生球技大会 |
| 2・24 | 卒業生を送る会 | (5) 岸美非常勤講師 小規模 | 6・22 | 期末テスト |
| 3・8 | 公立高校後期選抜 | (6) 高藤偉生介助員 情緒学級 | 6・23 | 教育実習生解務式 |
| 3・13 | 第五十九回 卒業証書授与式 | (7) 小池裕 カウンセラー | 6・24 | P T A 球技大会 |
| 3・24 | 平成十七年度修了式 | (8) 岡野孝主任技術員 公園緑地課から | 6・26 | 保健講演会 |
| 平成十八年度 | | | | |
| 4・3 | 辞令交付・人事異動 | 職員会議 | 6・30 | 校内弁論大会 学校評議員会 |
| | I 転出 | 成委員会 | 7・4 | 一年保護者会 |
| | 1 退職 | 時間割作成委員会 | 7・5 | 二年保護者会 |
| | (1) 木暮雅美教諭 定年退職 | 新任式、始業式、入学式 | 7・6 | 三年保護者会、三年高校説明会 |
| | (2) 木村長吾主任用務員 定年退職 | 一年生(2 学級、男子 28 名、女子 22 名) 二年生(2 学級、男子 22 名、女 32 名) 三年生(2 学級、男子 30 名、女子 25 名) 情緒学級(二年男子 2 名、三年男子 1 名・女子 1 名) 合計(163 名、男子 83 名、女子 80 名) | 7・7 | 市総体激励壮行会 |
| | (3) 横田佳代教諭 育休補助教諭 | 対面式、新入生オリエンテーション | 7・11 | 一年校外学習(足尾) |
| | (4) 橋本恵里教諭 育休補助教諭 | 身体測定、検診開始 | 7・14 | 非行防止教室 |
| | (5) 田口照子 カウンセラー | 退任式、職員歓送迎会 | 7・18 | 避難訓練 |
| | (6) 津久井久美子教諭(小規模校) | | 7・20 | 一学期終業式 |
| | (7) 香山菜穂子介助員 | | 7・25 | 家庭訪問開始 |
| | (8) 木幡勇太介助員 | | 7・28 | 県総体激励壮行会、アスベスト工事終了、 |
| | (9) 名淵由紀子教諭 初任研後補充 | | | |

平成十九年度

4・2 辞令交付・人事異動

I 転出

1 退職

(1) 日置常雄校長 定年退職

(2) 林 泰治教諭 定年退職

(3) 小池 裕学校カウンセラー

(4) 庭野伊勢雄バート職員

(5) 亀山倫路非常勤講師(小規模校)

(6) 高藤偉生介助員

(7) 横田 匠介助員

(8) 新井真由美養護教諭(病休補助教員)

2 転任

(1) 田川裕美子教諭 太田市藪塚本町中学

校へ

3 転補

(1) 森喜久雄教諭 桐生市立西小学校へ

4 転入

(1) 梅津真史校長 東部教育事務所より

(2) 柳谷 正教諭桐生市立相生中学校より

(3) 荻野悦子教諭 桐生市立境野小学校より

(4) 千明健太教諭 育休補助教員

(5) 山田智弘非常勤講師 小規模

(6) 林泰治 学校カウンセラー

(7) 小林茂 パート用務員

職員会議

職員会議、学年会議、教科部会、

時間割作成委員会

時間割作成委員会

職員会議

新任式、始業式、入学式

11・24、27、28 期末テスト

職員室等の移動

県総体開会式(バドミントン、水泳参加)

県吹奏楽コンクール参加(銀賞受賞)

桐生地区JRCリーダー研修会

教室移動(アスベスト関係)

第二学期始業式(本年度より、夏季休業の

短縮)

マーチングバンドフェスティバルに吹奏楽

部参加

二年生職場体験学習

横田匠 情緒学級介助員着任

一年生歯科医による歯磨き指導

(鑑田校医来校)

桐生地区JRCリーダー研修会反省会

市英語弁論大会、三年生桑子君出場、第五位

西中記念行事検討委員会

運動会 晴天に恵まれ、生徒の活躍した運

動会になった

新井晃子 補助教員着任

三組校外学習(太田方面)

生徒会役員選挙

第三回家庭教育学級

中間テスト

指導主事訪問

生徒総会

校内合唱コンクール(中央公民館にて)

記念行事検討委員会

三年生三者面談開始

校内マラソン大会

アンサンブルコンクールに参加

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

4・2

| | | | | | |
|-------------|-------------------|---------|---------------------------|------|-----------------------|
| 7・11 | 保健講演会 | 7・12 | 一年生校外学習（日光・足尾方面） | 1・8 | 三学期始業式 |
| 7・6 | 市総体激励壮行会 | 7・20 | 一学期終業式 | 1・10 | 校内書き初め展 |
| 7・5 | 一年生保護者会 | 7・23 | 家庭訪問開始 | 1・11 | 百人一首大会 |
| 7・4 | 二年生保護者会 | 7・27 | 県総体激励壮行会 | 2・18 | 指導主事訪問、公立高校前期選抜検査 |
| 7・3 | 三年生保護者会、三年生高校説明会 | 7・28 | 県吹奏楽コンクール参加（金賞受賞） | 2・19 | 期末テスト |
| 7・2 | 非攻防教室、避難訓練 | 7・30 | 県総体開会式（バドミントン） | 2・21 | 避難訓練（不審者対応） |
| 6・28、29、7・2 | 期末テスト、学校評議員会 | 8・25 | マーチングバンドフェスティバルに吹奏楽部参加 | 2・22 | 公立高校前期合格者発表 |
| 6・24 | P T A 球技大会 | 8・27 | 第二学期始業式 | 2・27 | P T A 年度末総会 |
| 6・22 | 校内弁論大会、教育実習生解務式 | 8・29、31 | 二年生職場体験学習 | 2・28 | 卒業生を送る会 於 中央公民館 |
| 6・7 | 一年生球技大会 | 9・6 | 市英語弁論大会、三年生山川君出場（第二位） | 3・10 | 公立高校後期選抜検査 |
| 6・6 | 二年生球技大会 | 9・27 | 運動会 晴天に恵まれ、生徒の活躍した運動会になった | 3・13 | 第六十一回卒業証書授与式、閉校式 |
| 6・5、7 | 三年生修学旅行（奈良・京都方面） | 10・3 | 三組校外学習（富岡方面） | 3・14 | 一、二年生保護者会 |
| 6・4 | 教育実習生就務式 | 10・5 | 生徒会役員選挙 小林バート用務員退職（川内北へ） | 3・17 | 公立高校後期合格者発表 |
| 5・25 | P T A 歓送迎会 | 10・8 | 庭野バート用務員着任 | 3・25 | 大清掃 |
| 5・22 | 三年生球技大会 | 10・15 | 中間テスト | 3・26 | 修了式 |
| 5・18、20 | 二年生高原学校、三年生新体力テスト | 10・16 | 校内合唱コンクール（中央公民館にて） | 3・31 | 桐生市立西中学校六十一年の歴史の幕を閉じる |
| 5・14 | 中間テスト | 11・2 | 校内マラソン大会 | | |
| 5・11 | P T A 総会、学年別保護者会 | 11・16 | 三年生三者面談開始 | | |
| 5・9 | 中島介助員就務 | 11・20 | 吹奏楽部アンサンブルコンテストに参加 | | |
| 4・24 | 全国学力学習状況調査（三年） | 11・24 | 期末テスト開始（12月4日） | | |
| 4・21 | 桐生市中体連春季大会開始 | 11・30 | 避難訓練 | | |
| 4・13 | 退任式、職員歓送迎会 | 12・7 | 一、二年生保護者会 | | |
| 4・11 | 身体測定、検診開始 | 12・11 | 三年生保護者会 | | |
| 4・10 | 対面式、新入生オリエンテーション | 12・13 | 中央中学校入学説明会（昭和申） | | |
| | 男子76名、女子86名 | 12・21 | 二学期終業式 | | |
| | 合計（162名） | | | | |

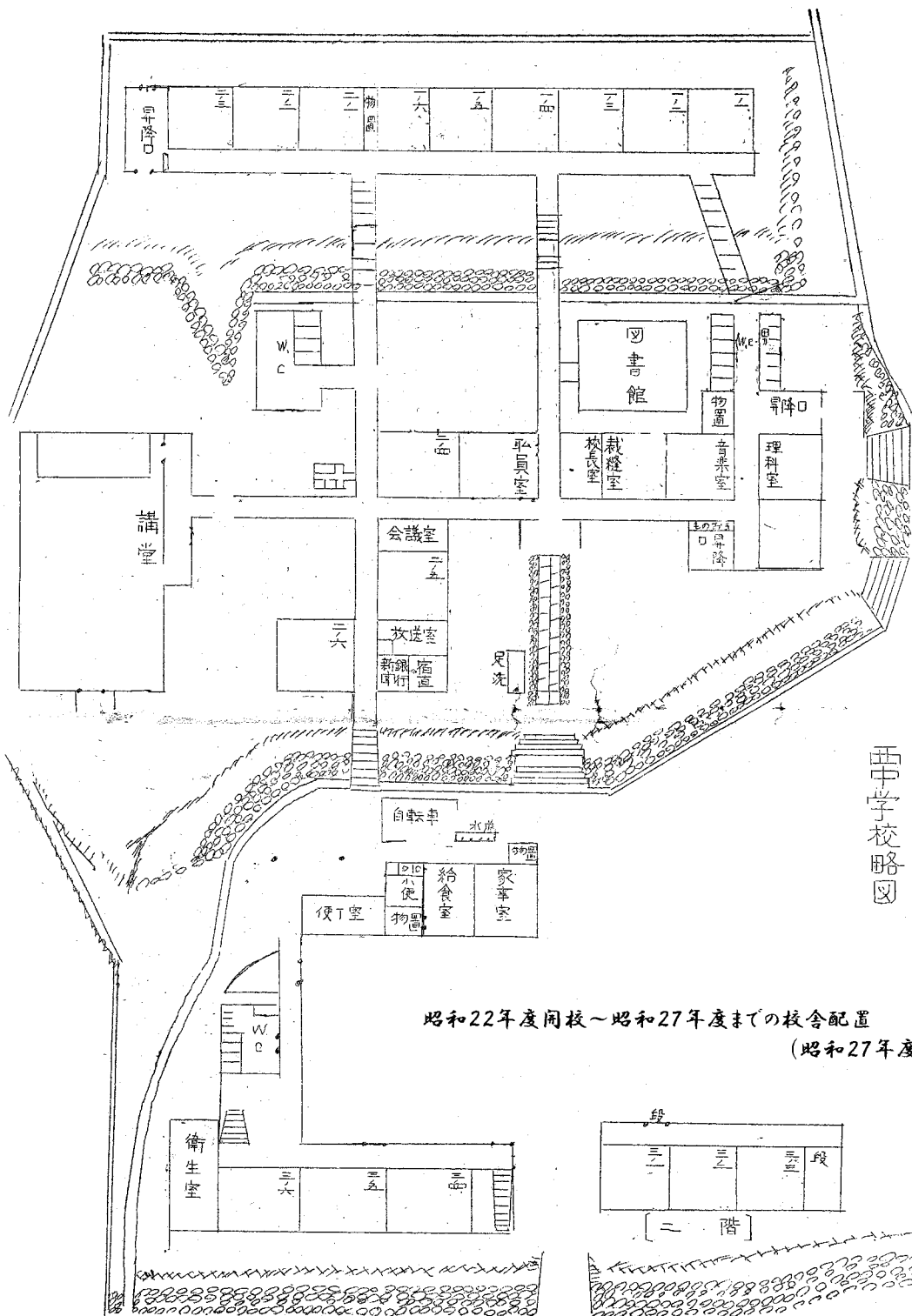
歴代校長・PTA会長・校医・薬剤師・卒業生徒数の推移

| 年次 | 年度 | 学 校 長 | 校 医 ・ 薬 剤 師 | | | | | | | | | | P T A 会 長 | | 卒 業 生 徒 数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|----|---------|-------------|---------|---------|---------|----|-----------|----|---------------|---------|---------|-----------|---------|-----------------|-------|----|-----------|----|---------|-------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----|-------|----|---------|----|---------|----|---------|----|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | 一〇 | 一一 | 一二 | 一三 | 一四 | 一五 | 一六 | 一七 | 一八 | 一九 | 二〇 | 二一 | 二二 | 二三 | 二四 | 二五 | 二六 | 二七 | 二八 | 二九 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 和 昭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 五〇 | 四九 | 四八 | 四七 | 四六 | 四五 | 四四 | 四三 | 四二 | 四一 | 四〇 | 三九 | 三八 | 三七 | 三六 | 三五 | 三四 | 三三 | 三二 | 三一 | 三〇 | 二九 | 二八 | 二七 | 二六 | 二五 | 二四 | 二三 | 二二 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 田 中 三 夫 | | | | | 青 木 章 | | | 黒 岩 文 三 郎 | | | | | 金 子 信 三 郎 | | | | | 田 部 井 平 人 | | | | | 大 橋 輝 司 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 永 田 泰 之 助 | | | | | | | | | | 高 橋 清 吉 | | | | | | | | | | 柳 田 保 | | 岩 下 壽 | | 紀 隆 次 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金 子 栄 美 也 | | | | | 梅 沢 武 雄 | | | | | | | | | | | | | | | 金 田 信 夫 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 富 原 栄 二 | | | 小 林 理 一 郎 | | 小 林 剛 司 | | | | | | | | | | 松 本 さ く 松 島 芳 雄 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 山 口 一 郎 | | 富 崎 和 枝 | | 加 藤 進 康 | | 大 川 澄 子 | | | | | 木 村 一 蔵 | | | | | | | | | | 猪 川 綾 | | 長 沢 武 次 | | 齋 藤 克 己 | | 廣 瀬 貞 雄 | | 長 沢 武 次 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 坪 野 茂 | | 永 田 弘 | | 栗 原 優 介 | | 大 島 広 康 | | 鹿 沼 利 之 | | 水 田 弘 川 口 幸 也 | | 清 水 信 次 | | 増 田 禎 三 | | 岡 三 友 | | 中 村 芳 太 郎 | | 山 口 勝 司 | | 三 井 田 喜 平 | | 朝 倉 康 元 | | 蓮 沼 治 郎 | | 秋 山 岩 三 | | 木 村 一 蔵 | | 猪 川 綾 | | 長 沢 武 次 | | 齋 藤 克 己 | | 廣 瀬 貞 雄 | | 長 沢 武 次 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 | 一一 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|----------|-----------------|----------|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|---------|---|-------------|--|
| 六 | 六 | 五 | 五 | 五 | 五 | 五 | 五 | 五 | 五 | 四 | 四 | 四 | 四 | 四 | 四 | 三 | 三 | 三 | 三 | 三 | 三 | 三 | 年次 | |
| 一 | 〇 | 九 | 八 | 七 | 六 | 五 | 四 | 三 | 二 | 一 | 〇 | 九 | 八 | 七 | 六 | 五 | 四 | 三 | 二 | 一 | 〇 | 一 | 年度 | |
| 成平昭和 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 学 校 長 | |
| 九 | 八 | 七 | 六 | 五 | 四 | 三 | 二 | 一 | 〇 | 九 | 八 | 七 | 六 | 五 | 四 | 三 | 二 | 一 | 〇 | 一 | 五 | | | |
| 梅津 真史 | 日置 常雄 | | 石川 等 | | 原島 俊孝 | | 金井 吉男 | | 鈴木 正三 | | 青木 有恒 | | 小林 一三 | | 大河内利彦 | | 紺野 尚雄 | | | | | 内 科 眼 科 耳 鼻 科 齒 科 藥 劑 師 P T A 會 長 | | |
| 永田 徹 | | 永田 和之 大和藥 | | 永田 泰之助 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 川島 忠明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大前 達二 | | 金子 榮美也 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 鎗田 文夫 | | 富原 榮二 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 都筑 啓友 | | 小林 和江 | | 藤沼 忠雄 | | 山口 一郎 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大里 昌久 | 須田 克彦 | 大須賀 一夫 | 中村 昌也 | 荒木 恵司 | 三浦 祐俊 | 増田 雅人 | 小川 茂 | 藤原 崇紀 | 川村 敏夫 | 坂本 能理雄 | 西出 真人 | 廣神 忠昭 | 塚本 晴彦 | 西井 義郎 | 後藤 新平 | 蓮沼 源一 | 森口 二郎 | 藍原 茂 | 上林 明信 | 福島 宏幸 | 坪野 茂 | | | |
| 二 | 三 | 二 | 三 | 四 | 三 | 五 | 六 | 四 | 五 | 七 | 七 | 五 | 八 | 九 | 八 | 九 | 九 | 九 | 一 | 一 | 一 | 男 子 | | |
| 四 | 一 | 六 | 〇 | 一 | 八 | 三 | 〇 | 一 | 六 | 〇 | 六 | 六 | 四 | 〇 | 〇 | 〇 | 一 | 一 | 〇 | 〇 | 〇 | 女 子 | | |
| 三 | 二 | 二 | 二 | 四 | 一 | 三 | 四 | 七 | 五 | 一 | 八 | 七 | 五 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 合 計 | | |
| 一 | 六 | 七 | 七 | 二 | 八 | 八 | 七 | 一 | 九 | 一 | 五 | 三 | 二 | 九 | 一 | 一 | 一 | 一 | 二 | 〇 | 〇 | 累 計 | | |
| 五 | 七 | 八 | 四 | 八 | 二 | 九 | 八 | 二 | 一 | 二 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | | | |
| 〇 | 八 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | | | |

校舎配置の変遷

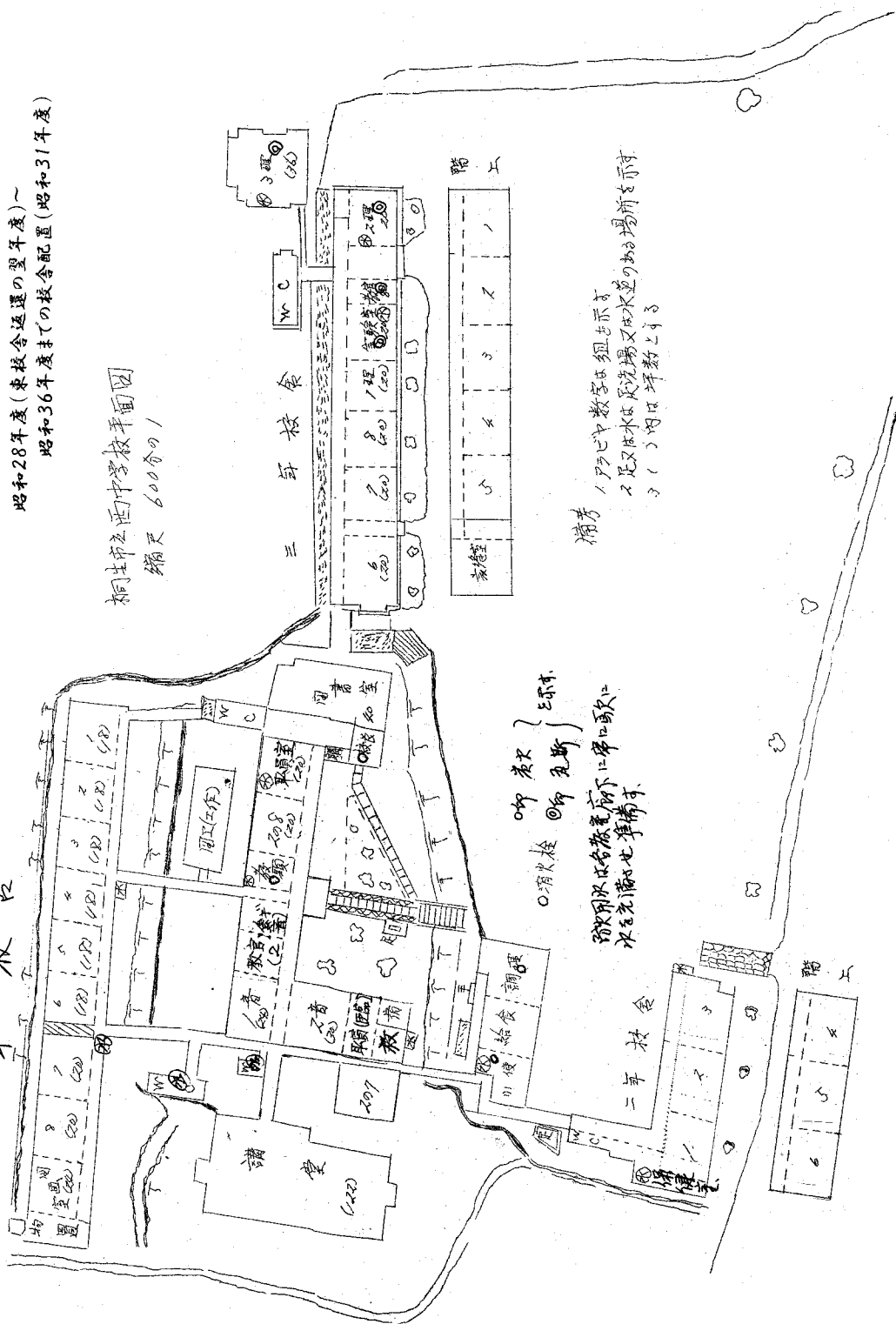


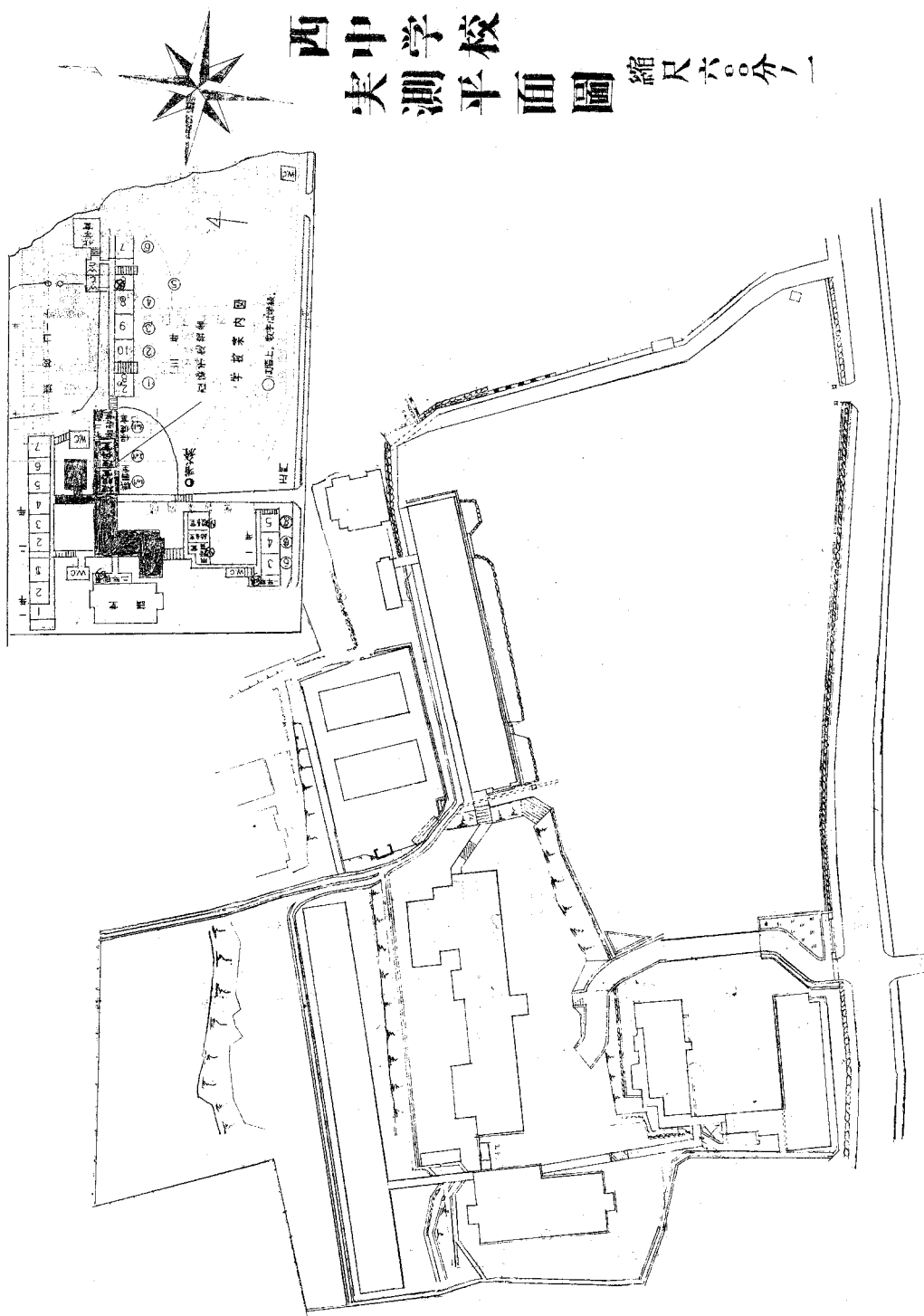


1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525

昭和28年度(東校舎返還の翌年度)～
昭和36年度までの校舎配置(昭和31年度)

桐生市立西中学校平面図
縮尺 600分の1



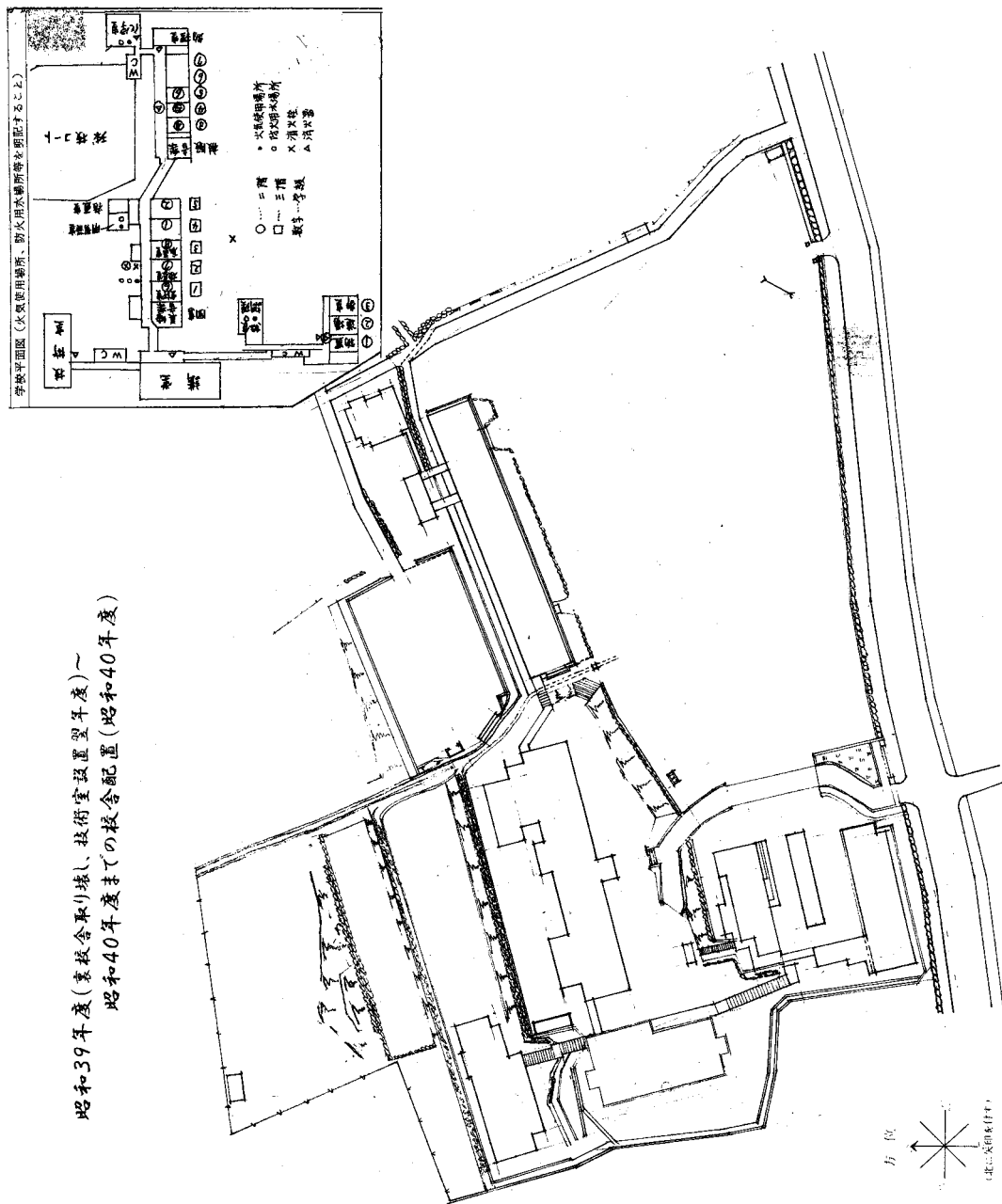


西中学校 実測平面圖

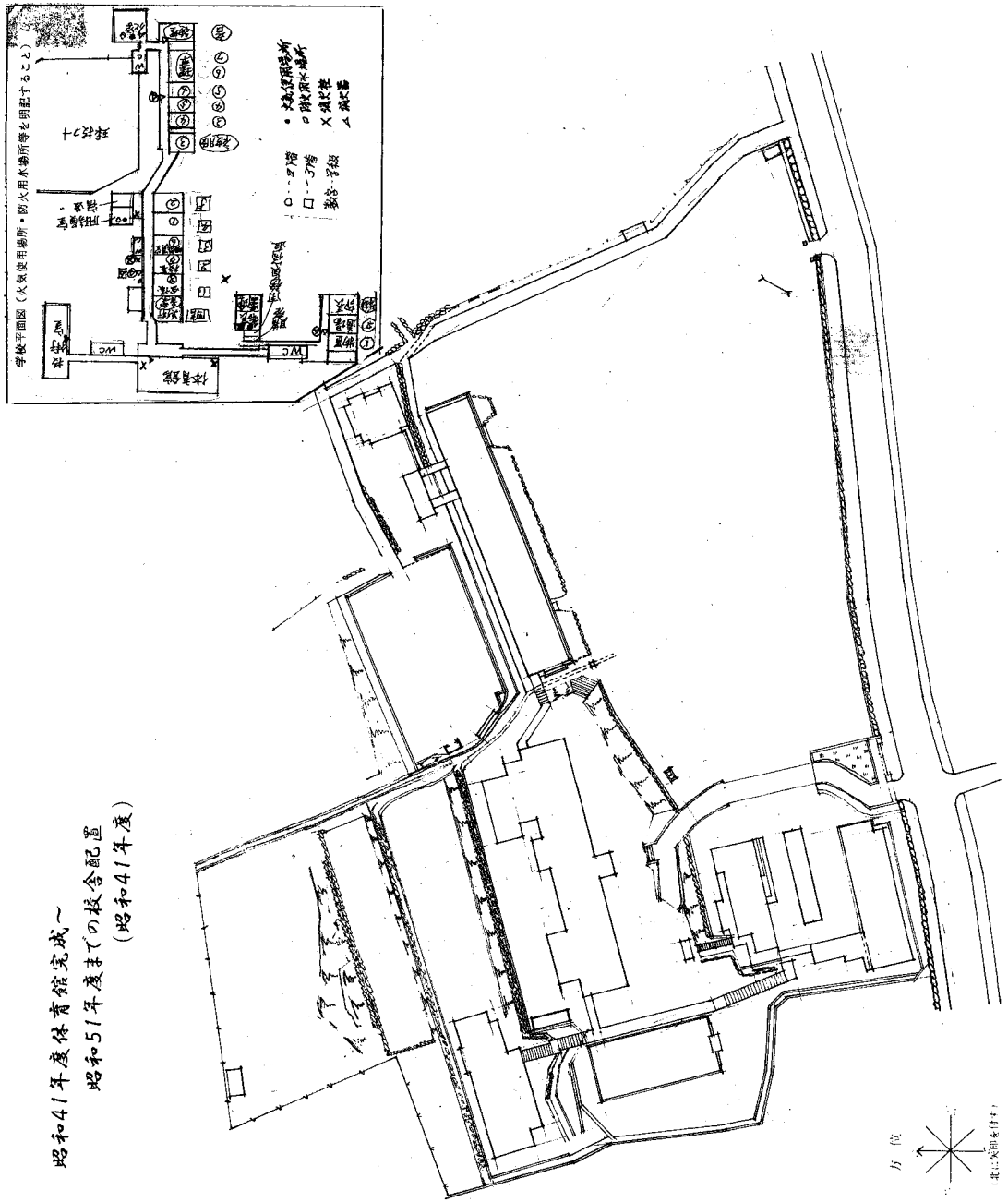
縮尺六〇分の一

昭和37年度一舎、正門から玄関までのアプローチ完成～
昭和38年度までの校舎配置(昭和38年度(敷地面積:374㎡))

昭和39年度(豪雨会取り壊し、技術室設置翌年度)～
昭和40年度までの校舎配置(昭和40年度)



昭和41年度体育館完成～
昭和51年度までの校舎配置
(昭和41年度)





昭和41年の校舎全景



昭和41年の学校区

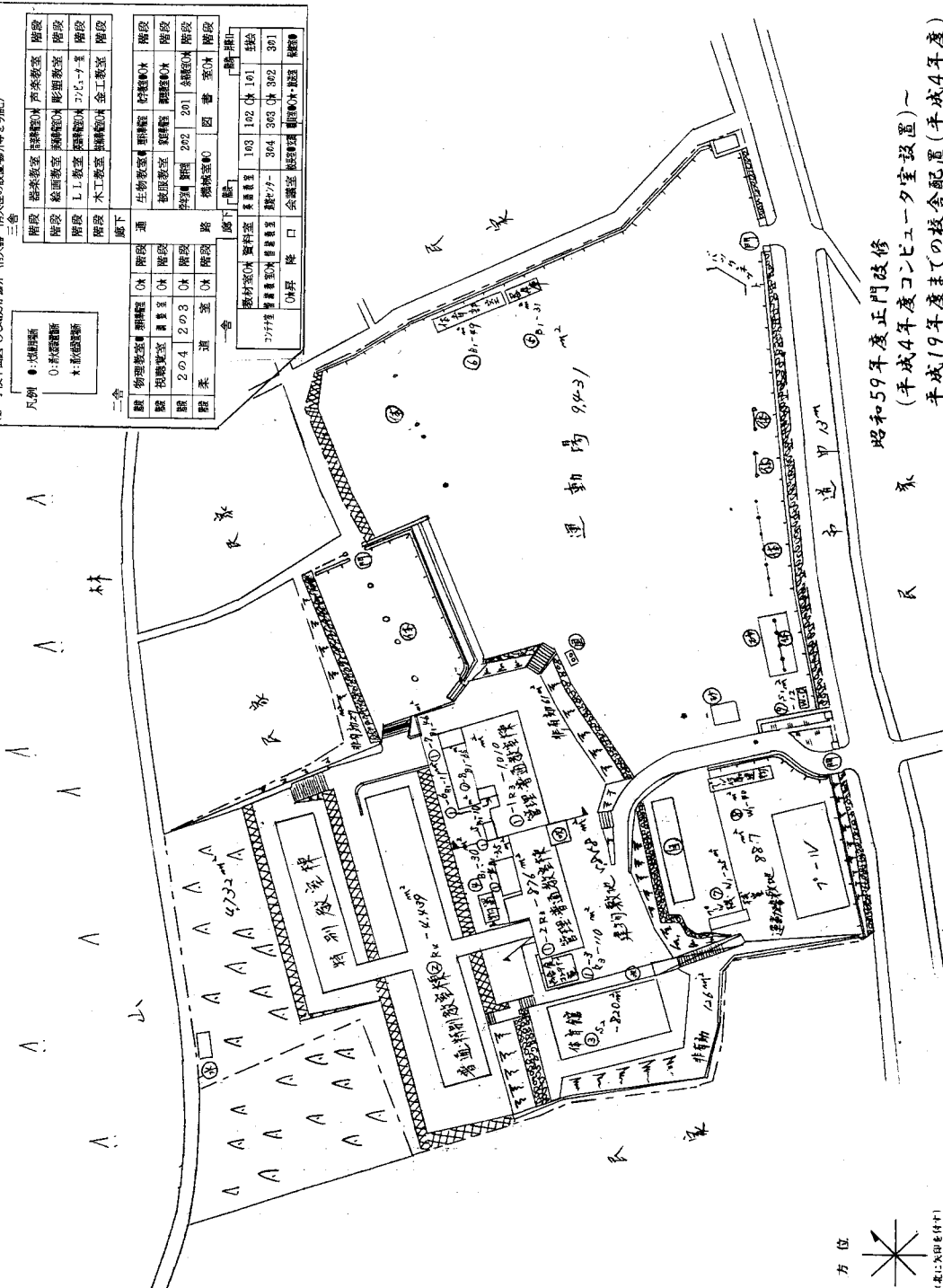


昭和52年校舎全景

[illegible]



昭和57年の校舎全景

[illegible]



平成初期の校舎全景



平成初期の校舎全景

新校舎の様子



保健室



物理室



校長室



理科準備室 プラネタリウム



コンテナ室



生物室



被服室



音楽教室



調理室



木工室



美術教室



柔道室



美術教室



図書室



英語教室 (LL)



視聴覚室



木工室

研修活動の足跡

(実験校、研究指定校歴と
校外からの視察、参観)



平成2年度 県・市指定研究開発校「自己実現に はげむ生徒の育成」研究発表会の様子

一 はじめに

本校は昭和二二年に創設された翌年には、当時の文部省から、実験学校として指定された。この指定を皮切りに、ほとんど間を開けることなく実験校や研究指定校の指定を受け、市内はもちろん、県内の中学校教育の先進校としての歩みを重ねてきた。そのため、以下に示すように、昭和二七年度の「本年度の目標及努力点」は半世紀有余を経た平成の今日に於いても通用する内容となっている。

また、本校の先進的教育を学ぼうと、県内はもとより全国から多くの視察、参観者が訪れた。

二 研修歴

昭和二三年度

5・19 実験学校の指定を受く

「教育部長通牒」昨年学制改革により教育の内容方法共に一大転換をいたし、之れが運営に当たっては特段の努力を煩わした処であるが、今回幾多の問題が残されているので新教育振興の施策を一環として貴校を実験学校として指定致した

2

昭和二五年度

5

実験学校として再び二ヶ年間の推薦指定を受く目標 保健体育、読書指導の具体化の指定を受く

昭和三〇年度

本年度の目標及努力点
一 学習指導上
個人差に應ずる学習日 学級編成に就く
適切なる評価方法に就く
二 生活指導上
ホームルームプログラム研究
地域別父兄研究会
良き習慣形成の具体的指導方法

昭和 27 年度「学校の目標と努力点」

から、この使命達成に十分なる成果を挙げる様格段なる努力を願いたい

昭和二六年度

4

実験学校研究目標「図書館と国語教育」ときまる

11・8

実験学校研究発表会を開く
県教委育長次長主事等 10 名軍政部
アイスマン氏、ストラウド氏、通
譯（3 名） 市当局市長教育課長等
（5 名） 県内外教育者（700 余名）

実験学校研究発表会「学校図書と
国語教育」開催 県市関係及び教
育関係者 500 余名参会盛況裡に終了
する

昭和二九年度

5

12・9

理科実験学校指定（二年間）
第一次発表「学習指導の科学的研
究」理科を中心として

11・4 第二次発表 青木誠四郎講師・学

習指導の研究（各教科総合）

・ 西中ホームルーム基準教育課程

・ 理科薬品の研究

・ 理科実験観察指導記録（一～三年）

・ 生徒実験観察の手引

「学習指導の科学的研究」理科

を中心として

ついでの研究」

昭和三三年度

6・17 学校体育研究指定

11・19 第二次研究発表「生活体育の指導

法についての研究」

生活にのびる体育の指導はどのよ

うにしたらよいか

講師・千葉大学教育学部

遠山喜一郎先生

昭和三二年度

5 体育実験学校指定

11・21 第一次発表「生活体育の指導法に

昭和三五・三六年度

産業教育研究指定校



昭和30年度の「実験学校指定」の通知

昭和四〇年度

5・6 文部省教育課程研究指定校

（文部省、県、市）

生徒の能力・進路特性に応ずる教

育についての教育内容・指導法の

改善、適切な教育課程の編成につ

いての研究（文部省、県、市）二年次

昭和四二年度

6・10 群馬県教育委員会教育研究協力校

英語（英語科における指導過程の

改善に関する研究協力）

学校経営（校務分掌組織の運営活

動の実態と問題点の研究協力）

昭和四四年度

4・1 群馬県教育委員会及桐生市教育委

員会数学科研究指定（二ヶ年）研

究主題 数学的な考え方を伸ばす

指導について―集合的な考えを基

盤として―

昭和四五年度

11・21 数学科指定研究発表会盛会裏に終

了する 参加者180名

教育課程研究指定校の成果を参考

本県関係は桐生西中、北小の二校

2か年の研究実践に着手

教育課程審議会は、初等、中等各教育分科審議会を設けて以上の問題点を審議することは前述したとおりである。

この機関には約110人の専門調査員をおき、全国一学力調査で得られた資料、研究指定校の研究成果を参考にし、広く教育関係機関や民間研究団体の協力をえて改定作業を進めていくわけである。

文部省では、このため全国で中学校28校、小学校50校を5月6日付、教育課程研究指定校に指定したが本県関係は次の2校である。

| | |
|----------|-----------|
| 桐生市立西中学校 | (黒岩文三郎校長) |
| 桐生市立北小学校 | (桐田 才尚校長) |

これらの研究指定の研究主題や運営の概要は次のようになっている。

「中学校」研究主題

生徒の能力、進路、特性に込める教育について、
教育内容、指導方法の改善、適切な教育課程の編成

など「高等学校教育との関連も含む」について研究する。

「小学校」研究主題

教育課程一般（教科間の関連、幼稚園教育と小学校教育または小学校教育と中学校教育との関連、学校図書館の運営などを含む）、各教科、特別教育活動および学校行事等に關し、小学校教育課程の効果的な実施および改善に必要な研究を行なう。

研究期間はいずれも原則として2か年とする

研究指定校の運営については、小・中学校いずれも、校内研究体制を整備し、計画的に研究を進めるものとする。そして、第1年度の終りに、その研究の中間報告書を、また、研究の終了時に研究成果報告書を、それぞれ当該都道府県教育委員会を経て文部省に提出するものとする。

なお、指定校の運営、研究のための経費として、一校あたり年間約7万円程度の金庫を支出委任する予定となっている。

「教育時報」昭和40年6月28日群馬県教育委員会事務局総務課発行

昭和四七年度

3 教科書研究協力校（中学校新数学）
研究報告書を文部省へ提出

昭和五二年度

4・1 特別活動「学級の時間の効果的な実践をめざして」市指定（一ヶ年）

昭和五三年度

11・15 参観研究日 参加者約50名
盛会裏に終了する

昭和六三年度

4・1 群馬県・桐生市教育委員会指定研究開発校 国語・数学・英語・進路指導 指定期間は原則として三年間主題 自己実現にはげむ生徒の育成 ……学級指導における進路指導と国語・数学・英語の指導をとおして…

平成二年度

11・15 中学校教育課程研究開発校研究
発表会開催

・研究主題

自己実現にはげむ生徒の育成―学級活動における進路指導と国語・数学・英語の指導を通して―
・公開授業

①学級活動を中心に11学級公開
(10時～10時50分)

②国語・数学・英語を中心に11学級公開
(11時10分～12時)

・分科会 (13時10分～14時20分)

・全体会 (14時30分～16時)

研究開発校指定研究の成果に対し



昭和 63 年度研究授業

県教育長より感謝状を受ける
平成三年度

11・21 研究開発校指定研究の成果に対し

財団法人日本教育公務員弘済会会

長牛窪全浄氏より表彰状を受ける

本校校長室にて交付式

3・31 研究開発校指定期間終了

平成四・五年度

4・1 県指定学力向上地区指定

授業改善に取り組む

平成九～一一年度



平成9年度から最後の年度まで
続いた恒例の秋の落ち葉掃き



こころの保健室で談笑する
カウンセラーと生徒

4・1 県社会福祉協議会指 社会福祉協

力校(児童・生徒のボランティア

活動普及事業)

平成一〇～一一年度

4・1 文部省指定 スクールカウンセラ

ー活用調査研究校

平成一三～一四年度

4・1 日本連合教育会第五回桐生大会

事務局設置

10・31 日本連合教育会第五回全国

(桐生) 大会市民文化会館等で盛

大に開催される

三 校外からの視察、参観

昭和二九年度

5・26 東毛地区指導主事合同視察

11・24 新潟県北魚沼郡堀之内町 校長

外9名

昭和三〇年度

6・20 市文教委員

昭和三二年度

6・8 秋田市中学校長 岩見栄次郎氏

外8名

8・4 茨城県石岡市立府中中学校

P T A 約60名

10・11 市文教委員

10・15 茨城県古河中学校43名

昭和三三年度

6・2 長野県上水内郡教頭11名

9・12 栃木県足利郡御厨町立協和中学校

P T A 約60名

11・10 群馬大学附属中学校

11・15 埼玉県春日部市小・中学校図書

主任約30名

11・27 栃木県佐野市教頭約40名



改修間もないアプローチに入る
「連合教育会桐生大会参加者」

11・15 伊勢崎市宮郷中 P T A 約80名

昭和三六年度

6・14 伊勢崎市道徳主任会、

教育委員(4)20余名

6・18 市文教委員

昭和三七年度

11・27 佐波郡国語担当教員

昭和三八年度

6・25 南中P T A

9・7 東京家政学院生徒鈴木泰子さん、

授業参観、設備見学

秋 日本連合教育会第一五回全国(桐

生)大会第四分科会(国語、社会、

算数・数学、外国語)会場、盛大

に開催される

12・27 長野県川中島教頭会6名 施設設

備見学

昭和三九年度

6・16 栃木県石橋町教委

6・25 市教育民生委員学校視察

6・30 茨城県下館市数学研究部

7・6 北海道三石町教育次長

7・10 伊勢崎市三郷中P T A 約60名



玄関前の階段を登る
「連合教育会桐生大会参加者」



真新しい一舎での
「連合教育会桐生大会国語部会研究会」

8・11 沖縄中学生合同交歓会約10名
2・12 北群馬郡教頭会約15名

昭和四〇年度

6・23 栃木県栃木市立東中学校2名
7・9 日立市教育委員4名

昭和四一年度

5・19 吉井町教育委員会町会議員役場関係約25名

5・31 赤堀中PTA約30名(体育館)

6・27 市教育民生員5名

7・6 勢多東中学校校長外2名(体育館)
7・8 千葉葛城中学校3名

(数学能力別指導)

8・24 渋谷区外苑中学校校務主任

(教育課程)

8・25 石巻市地方教育事務所長

9・28 県教委現地調査

(県教委主事2名太田地教2名)

10・24 日立市中学校長会12名来校

10・26 赤堀中PTA体育館視察6名

11・11 県より角田指導主事来校

11・14 県より佐波、小暮指導主事来校

11・15 県指導主事(荒木・飯塚・佐藤先生)

昭和四二年度

8・8 青梅市第二中学校教諭図書館視察

10・12 埼玉県南埼玉郡菖蒲町立小林

中学校長以下12名(数学について)

11・11 北海道教員学事視察 4名

11・27 伊勢崎市第一中PTA 50名

体育館見学

2・21 秩父校長会代表4名

昭和四三年度

7・10 茨城県東海中学校7名

7・17 前橋一中3名
8・16、19

沖縄教員 大城教諭外3名

9・9 北海道教員1名

10 長野県校長会4名

10・24 茨城県内原中教員外12名

9・9 北海道教員1名

11・7 千葉県市原市教頭会 20名

11・8 茨城県石下教員3日間3名

11・17 県中社研究のため県教センター指導主事2名

昭和四四年度

6・25 佐野市建築課及び教育委員会

10名体育館見学

10・15 北海道後志支庁教委関係職員7名

学事視察

11・4 渋川市中学数学教員2名視察

昭和四五年度

6・3 弘前市教育委員会研修所長平川明

氏、同指導主事三上千代作氏来校

昭和四六年度

8・27 栃木県寺尾中学校教員3名来校



数々のトロフィー

19年度の部活メンバー



バレー部



野球部



バスケット部(女子)



バスケット部(男子)



ソフトテニス部(女子)



ソフトテニス部(男子)



バドミントン部



剣道部



吹奏楽部



サッカー部

なつかしい部活：
教養を高めました



ブラスバンド部



科学部



英語部



音楽部



茶道部



華道部



体操部



陸上部

ステキな汗を
ステキな仲間と…



水泳部



ハンドボール部



柔道部



ダンス部



相撲部



卓球部



ソフトボール部

はじめに

本校は西中前史にあるように、昭和二二年創設時から独立校舎を有しており、第一国民学校の一、二年生で進学を希望する者も中学校の二、三年生へと編入されたため市内の他校に比べて恵まれた環境にあり、開校の翌年の昭和二三年から軟式野球部が県総合体育大会で優勝する（折々の記19頁参照）など、めざましい成果を上げてきた。群馬県中学校総合体育大会歴代優秀校として名前を刻まれている部は延べ七部である。

初めに名前が記録されているのは、昭和54年度の男子バドミントン部である。つづいて、平成5年度の男女バスケット部、平成6年度男女バスケット部、平成7年度男子バスケット部、そして平成8年度の水泳女子総合である。しかしなんといつても特筆されるのは、平成6年度の男子バスケット部の関東大会制覇につづく全国大会第3位入賞（折々の記27頁参照）である。

個人としては、以下にあるように多数の生徒が優勝や入賞を果たしている。

文化部では、本年度（平成19年度）吹奏

楽部が群馬県吹奏楽コン

ール中学校の部で金賞を受賞するとともに県代表選考会に進んだことが特筆される。

（注・昭和35年度に全国放送陸上男子三種競技で全国

3位になったことや、群馬県で永く記録の破られなかった砲丸投げの選手の事などは記載されていないなど、今回の記録が十分な物でなく、記載漏れが多数あることをお断わりしておきます。特に文化部や文化活動については、記録が大変乏しく、記載漏れが多数あることをお断わりしておきます。）

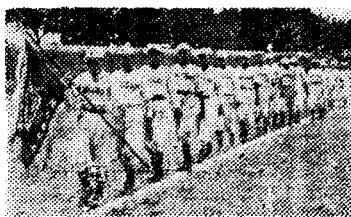
二 各部等ごとの記録（年度別）

《軟式野球》

| | | |
|-------|-------------|--------|
| 昭和23年 | 県総体出場 | 県大会優勝 |
| 昭和25年 | （中体連第一回大会） | |
| 昭和41年 | 近接市町村野球大会優勝 | |
| 昭和49年 | 県総体出場 | 県大会準優勝 |
| 昭和57年 | 県総体出場 | |
| 昭和62年 | 県総体出場 | 県大会第3位 |
| 平成5年 | 県総体出場 | 県大会準優勝 |
| | 関東大会出場 | |

1—0 桐西中優勝す 第七回決勝の一点

桐西中対男附中の決勝戦は一時を抜く一打に絶望的の石前安二（一分開始、二時十五分終了）審判本間、丸橋、船津、金井）男附中 00000001 01 桐西中 00000001 01 好のチャンスをつかんだ桐西中はその回附山の好守にまわれて得点に至らず、七回まで附山守に



美の好守に阻まれて来たが七回裏に附山守に絶望的の石前安二（一分開始、二時十五分終了）審判本間、丸橋、船津、金井）男附中 00000001 01 桐西中 00000001 01 好のチャンスをつかんだ桐西中はその回附山の好守にまわれて得点に至らず、七回まで附山守に

《バスケットボール》

| | | |
|-------|---------|--------|
| 昭和24年 | 女子県総体出場 | 県大会第3位 |
| 昭和29年 | 男子県総体出場 | |
| 昭和33年 | 男子県総体出場 | |
| 昭和35年 | 男子県総体出場 | |

（昭和二三年度 上毛新聞）

昭和41年 男子市新人戦優勝

昭和46年 男子県総体出場

平成3年 男子県新人出場 県大会第3位

平成4年 男子県春季出場

男子県総体出場 県大会準優勝

男子関東大会出場

男子県新人出場 県大会優勝

平成5年 男子県春季出場 県大会優勝

女子県春季出場 県大会優勝

男子県総体出場 県大会優勝

女子県総体出場 県大会優勝

男子関東大会出場

女子関東大会出場

男子県新人出場 県大会優勝

女子県新人出場 県大会準優勝

平成6年 男子県春季出場 県大会優勝

女子県春季出場 県大会準優勝

男子県総体出場 県大会優勝

女子県総体出場 県大会優勝

男子関東大会出場 関東優勝

女子関東大会出場

男子全国大会出場 全国第3位

男子県新人出場 県大会準優勝

平成7年 男子県春季出場 県大会優勝

男子県総体出場 県大会優勝

男子関東大会出場

男子県新人出場

女子県新人出場 県大会第3位

平成8年 男子県春季出場

女子県春季出場 県大会第3位

《卓球》

昭和35年 男子県総体出場

昭和36年 男子県総体出場

《バレーボール》

昭和37年 女子県総体出場



バスケット部全国 3 位

昭和38年 女子県総体出場

昭和40年 男子市春季大会優勝

昭和41年 男子市春季大会優勝

男子県総体出場

昭和43年 男子県総体出場

昭和45年 男子県総体出場

昭和46年 男子県総体出場

昭和47年 男子県総体出場 県大会準優勝

昭和51年 男子県総体出場

昭和55年 男子県総体出場

昭和58年 男子県総体出場 県大会第3位

昭和59年 男子県総体出場 県大会準優勝

昭和60年 男子県総体出場

昭和61年 男子県総体出場 県大会第3位

男子関東大会出場

昭和62年 男子県総体出場

平成3年 男子県総体出場

平成4年 男子県総体出場

《ソフトテニス》

昭和40年 女子県総体出場

平成5年 女子県総体出場

平成6年 女子県総体出場

《体操》

昭和41年 市総体個人総合優勝

古宇田（鉄棒・床）

《陸上》

昭和41年 近接市町村中学陸上

80 m H 第1位 関田純安

市総体男子総合優勝

800 m R 第一位

下山・関田・大久保・葦沢・富沢

80 m H 第一位 関田

走巾跳 第一位 大久保

昭和48年 県総体出場 男子総合五位

200 m 第一位 下山

*以下 桐生市中学校陸上競技最高記録

平成5年 通信陸上 女子1、500 m

荒島美沙子 4分51秒9

《柔道》

昭和48年 県総体出場

《剣道》

昭和48年 県総体出場

昭和52年 桐生地区剣道選手権優勝

里見明美

《サッカー》

昭和50年 県総体出場

《バドミントン》

昭和52年 県中学バドミントン大会

男子複優勝

横田浩之・川鍋亜紀彦

昭和53年 男子単準優勝 鵜木秀夫

県中学バドミントン大会

男子単優勝 前原雄治

男子単準優勝 中島博正

男子複優勝

今井正之・増田和保

男子複第三位

昭和54年 男子県総体出場 県大会優勝

大友 昇・河辺正樹

昭和56年 関東大会出場

平成4年 関東大会出場

平成14年 男子県総体個人優勝 吉田 昇

《ダンス》

昭和52年 県総体出場 県構成賞

《ハンドボール》

昭和53年 男子県総体出場 県大会第3位

昭和55度 男子市総体優勝

昭和56年 男子市総体優勝

昭和57年 男子市総体優勝

昭和61年 男子市総体優勝

《水泳》

昭和55年 全中水泳大会出場

昭和56年 全中水泳大会出場

平成8年 県総体女子総合優勝

平成10年 全中水泳大会出場

秋山絵美 100 m自由形

平成12年 関東大会出場

島田康徳 100 mバタフライ

平成13年 県総体優勝

島田康徳 100 mバタフライ

関東大会出場

島田康徳 200 mバタフライ

平成14年 全中水泳大会出場

県総体優勝

島田康徳 100 mバタフライ

全中水泳大会 七位

島田康徳 200 mバタフライ

全中水泳大会 三位

*以下 桐生市総体水泳競技大会新記録

昭和62年 女子800 m自由形

茅野 洋美 9分51秒2

女子400 mメドレー R

茅野・青木・天笠・大澤

昭和63年 女子200 m自由形

天笠裕子 2分15秒0

平成元年 女子400 m自由形

天笠裕子 4分39秒0

平成2年 男子400 m個人メドレー

男子400 m個人メドレー

天笠秀俊 5分20秒5
男子400 m R

茅野・尾池・天笠・須藤

男子400 mメドレーR
4分17秒7

尾池・天笠・茅野・須藤

4分40秒5

平成3年 男子200 m個人メドレー

天笠 秀俊 2分25秒6

平成4年 女子400 m個人メドレー

天笠 直美 5分34秒4

平成8年 女子400 m R

秋山・吉田・松島・亀田

4分30秒0

平成9年 女子100 m自由形

秋山絵美 1分01秒3

《相撲》

昭和55年 関東大会出場

昭和56年 関東大会出場

《吹奏楽》

平成18年 県吹奏楽コンクール 銀賞

平成19年 県吹奏楽コンクール 金賞

《文化活動》

昭和38年 高松宮杯全国英語弁論大会出場

蜂屋良子

昭和42年 NHK合唱コンクール 3位

高松宮杯英語弁論県大会出場

片山利子

昭和48年 高松宮杯英語弁論県大会出場

(出場者不明)

高松宮杯英語弁論県大会出場

佐羽良之

読書感想文県審査会金賞

佐羽良之

昭和56年 少年の主張県大会最優秀賞

山田耕司

高松宮杯英語弁論県大会出場

(出場者不明)

平成元年 英語暗唱大会県大会出場

西村英世

平成13年 少年の主張県大会出場

吉田佳菜

こども夢大賞童話の部最優秀賞

渡邊理恵

平成14年 少年の主張県大会出場

茅野真由子

英語弁論大会県大会出場

遠藤里奈

平成19年 英語弁論大会県大会出場

山川真史

(注・編集にあたっては、桐生市中学校体育連盟 創立50周年記念誌 平成13年度発行に、加筆したものでありますが、原本にも記載されておりますが、記録が十分でなく、記載漏れが多数あることをお断わりさせていただきます。 文責・松村 茂)



PTAのあゆみ



平成 19 年度 校内合唱コンクール 11 月 2 日 桐生市中央公民館

一 はじめに

本会は昭和二二年桐生市立西中学校が創設と時を同じくして、五月二〇日に組織された。結成当初、戦後の老朽化した校舎をはじめとしたさんたんたる学習環境の整備、改善に追われたが、会則四条にある「この会は保護者と教職員が協力して、家庭と学校と社会における福祉を増進し、人格の涵養を図るを以て目的とする。」の目的のもとPTAのあり方を追求し続けたあゆみであった。これらの活動の中で市内中学校で最も早く実施された給食の設備への援助や市内の他のPTAの先駆けとなり、後に文部大臣賞を受賞した昭和三〇年から開設された母親学級。昭和二八年から現在まで連綿と続けられてきたPTA文庫活動もある。

このPTA文庫活動は、この度の解散に際し、西公民館寄贈することとなり、その面影を残すこととなった。

二 活動の跡（年度別）

| | | | |
|------|--|------|--|
| 昭和22 | 西小・中学校個別の後援会が統一される 五月二〇日後援会は父兄会に合流し桐生市立西中学校父兄会が組織され、長沢武次氏初代会長に就任 校舎の天井、窓ガラス修理を援助 | 昭和28 | 援助により玄関前石段改造、校庭、裏山の植樹 |
| 昭和23 | 五月七日桐生市立西中学校父兄会が改称され、桐生市立西中学校PTAが発足する 市とともに援助し、給食調理場、家庭室等完成 栄養給食開始 援助により炊飯場完成 | 昭和29 | 実 総会を開催 |
| 昭和30 | | 昭和30 | 母親学級を開講 |
| 昭和34 | | 昭和34 | 西中母親学級が文部大臣賞を受賞 成人学級、青年学級を開講 老朽校舎の改築運動を主体となつて推進 |
| 昭和35 | | 昭和35 | PTA学級「子供達の学習環境はどう考えられなければならないか」実施 |
| 昭和37 | | 昭和37 | 鉄筋コンクリート三階建落成 |
| 昭和39 | | 昭和39 | 西地区青少年愛育運動協議会事務局を西中に置き、PTA会長が兼務 体育後援会が結成され、PTA会長が兼務 PTA規約改正によりPTA会則となる |

一 結 成 時 代

昭和二十二年四月、いわゆる六・三・三の教育制度の史趣にもない、本校は旧制桐生中学校移転跡地に設置された桐生市唯一の国民学校の校舎をそのまま校舎として開設されたのであるが、当時は戦時体制のまま、軍隊の駐屯により、天井は金網はきとられ、土手はぐずされ、窓ガラスのほとんどが破損された、全く居て堪えない荒廃したもの的狀況であった。

校舎とは、昭和二十年、山田第一高等小学校として開設されたもので、七十余年の老朽校舎であり、昭和最も新しい二階建ての校舎には、当時、市立商業学校が置かれていたとして、戦時体制下の本校は、立地条件こそ申し分ない環境であったが、建物やその周辺の設備等は、全くさんだんたるありさまであった。

従つて、このような状態の中からこの面をあげた西中学校を、現在の姿にするまでには、市ならびに学校当局はもちろぬ、PTAとしても、先づ現在の人々の思いもよらない雄大な努力と苦心が払われてきたわけである。

本校は、市西北、東道川の南面を切り開いて開校式に四神の校舎からできているが、その中の中央本館とも称すべきものと、その後の



P.T.A.成人学校で話しあい

— 西中学校P.T.A. —

が、これが正式にP.T.A.として発足したのは、昭和二十三年五月七日であった。昭和三十三年、愛する子どもたちのために、相応る教育費を結集して、教育団体の建設を会期に反駁し、連年その改正を行ないつつ、校舎の増強工事、給食調理室の改装、放送施設や視聴覚施設の充実、理科施設、図書施設、体育施設、設備等々、次々と学習

環境の整備がつづけられてきたわけである。とりわけ戦時時代は前述した如く、なんと子どもたちの環境を学校らしい学校にしようとするにだけに、P.T.A.の全精力をつぎ込まざるを得なかったといえよう。

つまり、昭和二十二年には、戦れそうな校舎に雨漏りから補修工事を施し、窓ガラスを入れ、天井の張り替えを行なった。つづいて二十三年には調理室を改装、二十四年には調理室の内洋移設、給食の購入、五、十、十五年には、食堂が清潔なく改修、通学服装に、せめてセーター、コート、下駄を履かすようにした。全く校舎のことがかりで、幾

山登り足と自他は、二十二年五月二十日福生市立西中学校父兄会が組織され、本校民主教育発展のために環境整備の仕事が開始された。

足箱増三十円であつた会費は、二十四年度から六十円に値上げされて今日に至つた。

こういった活動に終始してきたことは、あるいは、P.T.A.本来の姿ではなかつたかもしれない。しかし、私たちは決してまちがつていたとは思わない。新制中学新校舎の、あの何一つない状態にあつては、まずそれを行なうよりほか手段はなかつたのである。

二、特筆すべきことから

— 行事P.T.A.から学習P.T.A. —

いうまでもなく、P.T.A.本来の存在理由はPとTとが相互に緊密な連絡提携の上に立つて、生徒の教育に万全をつくすということにあるのであつて、いわば教育の物質的提攜よりは、精神的協力提携にこそ、P.T.A.本来の使命があつたはずである。

ともすれば、学校のため子どものためと物質的援助活動ばかり行なつてきた私たちのP.T.A.も、五年六年とたつてつれて、P.T.A.本来の在り方がなんであるかについて、じつくり考えるようになってきた。そして、子どもたちの幸福のためには、私たちが大いに学習しなければというところから、昭和三十三年四月、市内のP.T.A.に先がけて「母親学校」なる成人講座を開校したのである。いわば、行事中心のP.T.A.から、学習講座を中心としたP.T.A.に移行しようとする努力をはじめたのである。以来、現在まで六年間、着々と質的な歩みをつづけ、講師、座長、実習、図書、理科施設、しゅりやーしゅりやーと、その他も、延六十数回にならうとしている。

とくに、昭和三十三年度には、学級運営に尽力した実績と、その学習
P T Aとしての成果が認められ、限られた文部大臣賞受賞の栄誉を前年
得たのである。ちなみに、その年のP T A運営の模様をみても、学習
P T Aとしての面目を、そして、少しでもP T A本来の姿に近づこう
と努めたことが窺われることが出来る。

昭和三十三年度P T A運営模様

① 学級運営を支援して

P T Aが常設した二十一人の学級、学級運営をつくるためには、教
育による児童の成長という国家の理想は、かわいかわいが子を一人前
にしたいという親の切実な願いとなつて、切りつめられた教育予算
を頼りたため、かならずしも理想を以てはあつたが、消費の中から教育投
資が行なわれた。そして、これがあつたればこそ、六、三制も今日
あるを得たといふよう。これはP T Aの本質がどうあろうと、使命
が何であつたろうと、あの時はあれで最も正しい道であつた。あれ
以外にP T Aとして進むべき道はなかつたと思われる。
しかし、定員は定員、既にP T A活動も一昔の足跡を残して、
やや発展期に入つたものと認められる。そこで、以上のような考へに
立つて今後P T Aのより方を検討し、次のように契約した。

② P T Aの本質

- ① 子どもの幸福を促すために、父母と教師が協力する。
- ② 成人教育を廣くにして教育を高める。
- ③ 子どもの教育的環境の整備に協力する。

④ P T Aの活動

① 子どもの幸福をはかるために

- ・ 新しい教育の理解に努める。
- ・ 学校の教育方針、教育の理想の理解、学校行事に対する積極
的参加と協力、地区別懇談会の開催等
- ・ 児童生徒の指導に援助協力
- ・ 道路整備に協力

② 成人教育について

- ・ 児童学校を開校して、社会の進歩に伴つて子どもは教養をつか
・ 福生市青年奨励大会、西地区教育研究会に参加
- ・ 福生市エデュケーションを兼ねた見学校行の実施

③ 教育的環境の整備について

- ・ 児童の発達環境に努力するとともに学校財政の確立に協力す
る。

学習条件をそろえるために、行政機関へ積極的に働きかけ
ると同時に、P T A会費はP T A本来の活動に、公費補助は引
込金計として計画的行使につとめる。

子どもたちのためにという面書きによつて、P T Aが教育委
員会の代行機能的役割を果たしてきたことを反省し、P T A会費
による公費補助が台法化されるような性格づけには応ずる
性を感じる。

- ・ 子どもたちの生活する社会的環境をよくする

母親学校についての概要

○ 開設の趣旨

- | | | | | | |
|------|--------------------|------|-----------------|------|--------------------|
| 昭和40 | 体育館落成式に伴い式典に協力 | 昭和44 | 実施 | 昭和46 | 整美部花壇を作成し寄贈 |
| 昭和41 | P T A 補導部第一回全校生徒表彰 | 昭和44 | 球技大会（バドミントン・卓球） | 昭和46 | 西中文化祭、P T A トリオラマ、 |
| 昭和42 | 水上方面へP T A 研修旅行実施 | 昭和45 | 実施 保健部校内消毒実施 | | バザー等好評 |
| 昭和43 | 地区別懇談会を5地区で実施 | | 整備部校庭整地作業 | | |
| | 警備部垣根を整理 親善野球大会 | | P T A 交通安全教室を開催 | | |

一、結成時代から育成時代へ（前半略）

中学校発足と同時に昭和二十二年五月十一日創立市立西中学校児童会が組織され、翌年昭和二十三年五月七日正式に桐生市立西中学校P T Aとして発足し、爾来二十年来に本校は主教育増進のため、恒常的教育を結果し、近年この意欲を会則に映しつゝ改正すべきところは改訂し、その恒常性を保ち、教育環境の移り変更に即して活発にしか



昭和17年度 校内文化祭の
祭壇に飾られた花

も離れぬ活動が続けられたのである。この同時代のうつりかわりにともない、P T A本来の使命の追求と併進が積極的に行なわれたようになり、P T Aとの相互理解のもと、緊密な連絡提携の上に立って生徒の教育に万全を期し、早くも昭和三十一年七月には市内P T Aに先がけて、記録簿等類なる成人講座を開催し、行事中心のP T Aから活動活動中心のP T Aに積極的移行をこころみたのであるが、昭和三十三年度にはこの実績と、学費P T Aの成果が認められ、晴れの

文部省大臣表彰の栄誉をかち得たのである。

二、過渡期における特筆すべきことから

1 校舍改築について（昭和三十六、三十七年度）

富田山山麓にそびえ立つ旧校舎はその歴史はあまりにも古く、芝居い出も多いものであった。明治二十年建築にかかると三〇八坪、大正十三年建築による旧校舎連二十九坪等その他計三五二坪、旧校舎は還に老朽化し、市当局の配慮で改築することとなり解体されたのである。時に昭和三十六年十一月一日であった。思えば六三制教育が実施されるや、ただちに教室や施設設備が使用でき、独立校として他校よりせん望の的であったのもこの校舎であったからこそであったのである。この校舎改築に至るまでにはP T Aを主体として結成された校舎改築委員会（木村一義委員長）が一丸となって活躍し、区民九千人の署名を集めて賛情もした。

又校舎内容充実のための募金運動は区内各々の深い理解により三〇〇万円の巨額に達した。そして昭和二十七年七月二十日竣工も新築、鉄筋コンクリート一八二二平方メートルの本願工事が完成し、その年の十二月八日落成式が行なわれたのである。

2 給食調理室の改修（昭和三十九年度）

校舎改築のあり、やむなく中止されていた学校給食が再開されたが何しろ施設が不備のため、食器は壊に入れて家庭に持ち帰って、洗ってくるといふ不便な状態であり、校舎も改築され、教壇具類も整備さ

れると、清潔で簡率的な給食をのぞき声があまり、湯母室の設備、洗
 手機、湯沸機の設置、図り廊下の修繕など生徒の体力づくりのめい
 をなす給食も一段と施設内容が充実され、その指導にも拍車がかけら
 れたのである。

3 P.T.A.会組織改正（昭和三十九年度）

昭和二十二年五月二十日父兄会として発足し、P.T.A.としては昭和
 二十三年五月七日に規約を定めて、いわゆる西中P.T.A.として独自の
 活動を展開して来たのであるが、時代が違ひ事業面等の活動が活発に
 なるほど組織の複雑さが目立ち、特に予算、決算、役員選任等の総会
 が年三回も開催されること、その他なかなかわかりにくい条交等もあ
 ったので、同会長は、これらを改正すべく、本部役員、歴代会長、有
 識者で準備委員会を構成し、竹田委員が草案を作り改正のための審議
 が慎重に続けられたのである。以下改正の基本的事項についてあげる
 と。

- 一 西中P.T.A.精神をわけついたものであること
- 二 役員、委員の定数と分掌について明確にすること
- 三 時代に即応した事業面の改名や、会計監査の相替をする。
- 四 形式的総会をやめ年一回開催とすること

以上のような基本的事項確認のもとに、名称中梗概も会則とし、会計
 監査委員会を独立して本部執行機関からはずし、学校施設の整備を主
 目的とする管理課を整美課とし、補修員中、修内美化作業を中心とする
 事業部とするなど、随々改正され、昭和四十年二月十一日より実施さ
 れ、現在に及んでいるのである。



をのしあわせを
 員にす部員
 中心に結
 中を中
 部ハマ
 文化部
 願い

4 体育館建築（昭和四 十年度）

本校P.T.A.にはさきに学費振興費の制度があり、これが生徒の学習
 活動に大いに貢献し、めざましい成果をあげて来ているのであるが、さ
 らに体育の振興に力を注ぐ意味において、一口二〇〇〇円の数個で父
 兄よりつり地区委員を決めて、これが運営に尽くしてきているので
 ある。近年クラブ活動も活発に行なわれ市内外の諸試合において優秀
 な成績を挙げ、近代的設備校舎と並んで、これまた近代体育館を建設するよ
 うなガッパゴッパ体育館がよく奥山の緑に映えて、雄観を添えしゅう工
 二月二十日、そして落成式が二月二十六日盛大に挙行されたのである。

5 体育振興会発足と奉仕活動（昭和四十年度）

本校P.T.A.にはさきに学費振興費の制度があり、これが生徒の学習
 活動に大いに貢献し、めざましい成果をあげて来ているのであるが、さ
 らに体育の振興に力を注ぐ意味において、一口二〇〇〇円の数個で父
 兄よりつり地区委員を決めて、これが運営に尽くしてきているので
 ある。近年クラブ活動も活発に行なわれ市内外の諸試合において優秀



（昭和42年度P対T親善野球大会）
みんな意気込んで張り切る様子

な成績をおさめており、徐々に設定の意義が実りつつある。また旧校舎あとのチニスコート場の整地にあたっては、父兄の積極的な参加によって、スヤ、スヤと進み、その勤労奉仕によって練習場が完成した。なお歩け、歩け運動、P対Tの野球、バレーボール、卓球大会など会員の多くの参加を得てなごやかな内に盛大に行なわれ、父兄の休養向上につとめている。

6. 野村はツチの館（昭和四十一年度）
指導員を中心として青年はツチの館を設けて毎年恒例の父兄、生徒の申告によって優良生徒を選び選ばれた青年生にそれぞれバツナを与えて、これを励まし、全校生徒の志気を高めることにした。すでにこれが実施によって生徒間には親睦なしい互助の精神が芽生えつつある。なおバツナ作成にあたっては青田補導部長の寄付によって西中独特のマークをデザインしたものが使われているのである。

三、現在の活動

7. 理科室改築、校場の開設、バツナマークの修理

（昭和四十二年度）

昭和二十九年理科実験学校の指定をうけ当時としては、恵まれた学校施設を最高度を利用して、これが責任をはたしたのであるが、世移り時がたつにつれ、さしもの発展した理科室も老朽化がひどくなってきた。そして今年度市当局の御努力と増田会長はじめP・T・A各位の熱意とによって、従いも新たに時代感にマッチしたすばらしい理科室の改築が一九五万余円の手算による内容充実等によって本年一月半完成の子庭をもつて進められている。なおこれに先がけ体育館裏の湯長半壁裏であった影も新設され、さらにバツナマークの修理もすでに終わり善々として生徒等の活用がなされ、いよいよ本校として内容外観共に充実した学校の施設が完成しつつある。



「P・T・A活動二〇年」 福生市P・T・A連綿
議会、福生市教育委員会「報告」

| | | | | | |
|------|---|------|---|------|---|
| 昭和48 | 球技大会実施 | い | 検討のため開催 | | |
| 昭和49 | 球技大会（ソフト・バレー）実施 | 昭和61 | 第二回北中学校PTAとの話し合 | 平成13 | 球技大会（ソフトバレー）実施 |
| 昭和50 | 理科室用丸椅子10脚、ドライコピー電源装置を寄贈 整美部バックネット裏芝張り及び整地 | 昭和62 | 非行防止対策会議を地域内関係者、全職員とともに参加して開催 | 平成14 | 球技大会（ソフトバレー）実施 |
| | 球技大会（バレー）実施 | 昭和63 | 西中、北中PTA交流研修会実施（吾妻公園） | 平成15 | 球技大会（ソフトバレー）実施 |
| | 文化講演会実施（講師延命立雄東部教育事務所次長） | 平成2 | 文部省指定中学校教育課程研究開発校研究発表会に協力 | 平成16 | 学区内パトロール実施 |
| 昭和51 | 整美部校庭側溝等の清掃整理 東毛地区PTA指導者講習会で両親学級について発表 | | 西中、北中PTA交流研修会実施（大間々小平の里） | 平成17 | 学校適正規模適正配置説明会に参加 学区内パトロール実施 |
| 昭和52 | 球技大会（ソフト・バレー）実施 給食試食会実施 全校懇談会を夜体育館で実施 プール竣工記念式典に協力 PTA後援会の助力により野球用バックネット修理 | 平成6 | PTAセミナー開催 五地区新聞コンクールで 西中PTA日より 入選 | 平成18 | 球技大会（ソフトバレー）実施（アスベストへの対応） |
| | 球技大会（ソフト・バレー）実施 給食試食会実施 | 平成8 | 西中学校創立50周年記念事業実施のため、バザー実施し、50周年記念時計塔設置と土手にタマリユウの植樹を行う | 平成19 | 県P連より団体表彰受賞 記念行事実行委員会を設置 南中、昭和中と交流球技大会（ソフトバレー）実施 |
| 昭和53 | 給食試食会実施 | 平成9 | 第一回親父の集い（ソフトボール大会）を開催 | | 中央中学校PTA設立準備委員会設置 南中、昭和中と合同家庭教育学級（おもしろ科学教室）実施 |
| 昭和55 | 保健部・整備部合同校内消毒実施 指導者研修会実施 図書部研修視察実施 木造校舎解体に伴うお別れ会に協力 校舎増改築（鉄筋四階建）落成記念式典に協力 | 平成10 | 県P連より団体表彰受賞 西中、北中PTA交流会 | | 桐生市立西中学校記念誌「心のまなびや」発行 桐生市立西中学校PTA解散 |
| 昭和56 | | | | | |
| 昭和59 | 生徒指導について臨時総会を開催 | 平成12 | 親父の会マラソン大会協力 臨時本部役員会を学校適正化配置 | | |
| 昭和60 | 第一回北中学校PTAとの話し合 | | | | |

PTAの活動状況

市街地中心部のやや北西寄り背に吾妻山をいただく西中学校地域は、過去よりの地域の結び付きの強さを継承しつつ、時代に即した変化を行いながら、今に至っています。西中PTAでは、その地域性を活かして学校、家庭、そして地域のネットワークを大切にしながら現在活動を行っています。地域の住民活動の中心である西公民館と共に春の有鄰館祭りへの参加、夏休みと冬休みに行われる西公民館祭りへの参加などを中心に、親子一緒に参加する地域での活動を通して、地域の方々とともに子供たちのより良い環境を目指して活動を行っています。

また、PTAとして学校行事にも積極的に参加し、運動会やマラソン大会をはじめ、校内合唱コンクールではPTAチームでのコンクールへの参加をここ数年行っています。

今後、ますます核家族化や少子化が進むと考えられる中、学校や地域との連携は更に重要性を増すものと考え、より積極的な活動を行っていききたいと思います。



ブラザンキ館西公民館まつりへの参加



PTA西公民館まつりの参加



合唱コンクールへの参加

〈PTA組織図〉



（注）欄外におかれては、桐生市立西中学校
校務第一〇〇（以下「校務」と）桐生市PTA
連絡協議会、桐生市教育委員会発行の「子
どもの幸福をねがって」桐生市小中学校PT
Aの歩み（昭和35年度発行）、PTA
活動二〇年（昭和35年度発行）、桐生市PT
A連絡協議会発行の「市PTA連絡創立五〇周
年記念誌、桐生市のPTA（平成13年度
発行）を参考に、本会発足の年月日
が異なる（同）は、子どもの幸福をねがっ
て、桐生市小中学校PTAの歩み（昭和
35年度発行）に示して記述（など、今回
の記録が十分な物でなく、記載漏れが多数
あることをお祈りしておきます。文責
松村茂）

「市PTA連絡創立五〇周年記念誌、桐生市
のPTA」桐生市PTA連絡協議会 2002

校歌物語

桐生市立西中学校 校歌



あ か ぎ の そ ら を ゆ く く も ー は
わ た ら せ が わ を ゆ く み ず ー は

お お ら か に さ わ や か な き ぼ う の ひ か り
き よ ら か に つ き る な き ま こ と の い ず み

あ お ぎ つ つ わ か き じ だ い を き ず く わ れ ら ー
む す び つ つ た か き り そ う に い き る わ れ ら ー

こ こ に つ ど い と も に は げ む あ あ で ん と う の
こ こ に つ ど い と も に ま な ぶ あ あ う る わ し き

こ こ ろ の ま な び や は え あ る ぼ こ う は え あ る ぼ こ う
こ こ ろ の ふ る さ と は え あ る ぼ こ う は え あ る ぼ こ う

き り ゆ う に し ち ゆ う が つ こ う
き り ゆ う に し ち ゆ う が つ こ う

西中学校がある小曽根の地は、桐生の近代教育史において、ある時は小学校、ある時は中学校となり、黒板のように校名を書き、消してはまた書き直すという変遷の定めを背負いつつ、つねに礎となつて支え、集う子どもも、巢立つていった幾多の人々を、じつと見守り続けて来た場所である。

明治二〇年新築移転した山田高等小学校を振り出しに、山田第一高等小学校、一町五カ村組合立高等小学校、桐生町立高等小学校、山田郡立桐生高等女学校（桐女）、桐生町立中学校（桐高）、桐生市高等小学校、桐生市立実践女子青年学校（桐商）と、看板を変えてきた。昭和二二年から、西中として歴史を刻んで、来年で61年だから、この地に刻んだ時間はほぼ半分の長さである。また、市内のほとんどの中学校が開校時に同一学区の小学校に間借りしていたにもかかわらず、西中学校だけは独立の校舎で開校したのである。そのためか、桐生の地における西中学校は特別な存在であり、かつては「桐生の学習院」と呼ばれ、市内はもちろん、近隣市町村からも生徒が集まり、昭和三六年度には生徒数一、四一五人を数えるマンモス中学校であった。

この西中学校の校歌への地元の人達の思いは深く、学校行事はもちろん、PTAの行事では必ずと言っていいほど参加者全員が斉唱するのである。

この校歌の制定された時が定かでない。西中学校の沿革史には昭和二八年二月と後から書き加えられている。しかし、事実は異なるようである。私達記念誌編集委員会は桐生タイムの協力を得ながら西中学校の校歌の物語をたどってみた。以下は平成一九年七月六日付桐生タイムスの記事「西中学校はこうして生まれた」からの引用である。

桐高の校歌に歌われている山紫は、小曽根町の地の背後にそびえる雷電山、吾妻山を機転とした桐生の外輪山の風景だが、同じ場所から生まれた西中の校歌には吾妻山や桐生の川の名はなくて、赤城山と渡良瀬川と、あえて重なりを避けたかのような言葉の並びが特徴的だ。作詞者は日本現代詩の村野四郎さん。作曲者は中田喜直さん。ともに日本の文学と音楽を代表する人である、それぞれの作者と桐生がつながり、成立した顔合わせである。

中田さんは、桐生と縁が深い。一つには、桐生の楽器店の草分けである紋谷楽器店の

紋谷里子さんが、中田さんの父で名曲「早春賦」の作曲者である中田章さんと兄妹であり、おばさんの住むまちとして、戦前から親しんできた経緯がある。また、竹股織衣さんという東京芸大の同期もいた。

平成一〇年三月二八日にコンサートで来桐した折りに、中田さんご本人が、「桐生には、子どものころ東武鉄道桐生線で何度も訪れており、その車窓から望まれる、赤城



練習会後も校歌が響き続けた講堂

山と渡良瀬川は強く印象に残っている」。

と語っている。また、「うたはその誕生のいきさつや想いがあるものほどこいつまでも心に残るものです」。とも語っている。

一方、村野四郎さんは、当時西中の教頭だった青柳武門さんが、東京にいたときからたしなんでいた短歌（結社「香蘭」）の仲間に村野さんの兄次郎さんがいて、紹介してもらい依頼したという。

完成し、はじめて歌ったのは「昭和二八年度の卒業生です」と、判然としない制定時の記憶をたぐり寄せてくれたのは当時同校に勤めていた山口和正さん（80）⇨相生町⇨だ。はじめての歌唱指導を中田さん本人から受けたのは寒い時期。関係者が、東武鉄道の新桐生駅まで、中田さんを出迎えにいった。昭和二九年三月の卒業式で斉唱した。「この年の卒業アルバムに校歌を印刷した紙が挟んであり、翌年からはきちんとアルバムに印刷されています」

その歌唱指導を卒業生として体験した下山進平さん（69）⇨桐生外語学院長⇨の記憶はさらに具体的だ。「確か（卒業）式の間近でした。講堂にみんな集まって、中田さんが譜面を手直接指導してくれました」。

ハスキーな声で」。上がったりがったり、旋律がとても新鮮で新しい時代の実感があつたという。

慌ただしさの中で、記されることがなかった校歌誕生のいきさつに、下山さんが詳しいのには、もう一つ分けがある。製作準備にあつたのが田部井平人校長、青柳武門教頭、そして当時PTA教養部長だった父親の下山観三郎さんだったからだ。「父は自分が土井晩翠、相馬御風という文学者の校歌に親しんできて、歌詞はぜひ文学者に依頼したいという思いが強かったようです。高野辰之さんと懇意でした。高野さんがお元気だったら、きっとお願いしていたのではないでしょうか」。「ふるさと」や「紅葉」を作詞した文学者だが、西中が誕生した年に他界していた。



平成10年3月28日、市民文化会館控室で、撮影は倉林俊雄群馬大学名誉教授。倉林さんの妻茂子さんは紋谷里子さんの娘で、中田さんとの交流も深かった。

中田さんは「夏の思い出」や「小さい秋みつけた」など、数々の名曲を世に出した。何千曲も楽曲を手がけ、校歌も全国に数多いが、前述の平成一〇年の来桐時は、コンサート後の夕食会で、その年の女子卒業生が歌う校歌の譜面を見て伴奏の音符の音を覚えてより先生の思いを高めたという逸話も残っている。

「命あるものは滅するとはいえ、校歌は例外的な存在だと思ってきただけに、やはりさみしいですね」と下山さん。

昭和二〇年代という活気に満ちた時代に、ふるさとへの思いを養い、飛躍を誓ったあかしは、これからは新しい世代に歌い継がれる事なく、思い出の中だけで生きていくことになる。



中田喜直

20世紀を代表する作曲家の一人。東京音楽学校（現東京芸術大学）卒。大正一二年東京生まれ。平成一二年死去。

村野四郎

現代詩人会初代会長として現代史の発展に寄与。明治三四年東京生まれ昭和五〇年死去

【編集後記】

栄えある母校、桐生市立西中学校の六十一年間のあゆみを記録にとどめるために、最後のPTAとして記念誌「心のまなびや」を発行することになりました。

いざ編集に関わらせていただくと、校歌の制定をはじめ校章制定の経緯など多くのわからないことがみつきり、あらためて本校のあゆみの重厚さを実感させられました。一方過去の写真など選定するときなどは、昔話に花が咲く楽しいひとときを過ごさせていただくこともできました。また、桐生の教育発祥の地に建つ本校の偉大さも知ることができました。

本記念誌「心のまなびや」が文字通りの役目を果たせることを編集者一同願っております。

最後にご協力頂いた皆様ならびに太陽印刷工業(株)様、桐生タイムス社様には、大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。



61年間、西中の生徒を見守ってきた檜

心のまなびや

桐生市西中学校61年のあゆみ

平成二十年三月十三日（二〇〇八）発行

発行 桐生市立西中学校PTA

編集委員 大里 昌久 青木 和子

田村 末子 ◎東 尚子

川嶋みどり 茂木 純代

飯島 勝彦 ○海野 聡子

吉野 広美 荒木公見代

牧野美智子 大川 恵子

野村美由紀 八染 芳江

宇佐美徳子 梅津 真史

宮田 浩子 松村 茂

黒澤吉志子

◎委員長

○副委員長

表紙題字 同窓会長 丸山 敏二

印刷 太陽印刷工業(株)

桐生市三吉町二七―五三

資料提供協力

株式会社 桐生タイムス社

ヤマガタ写真館

写真工房 株式会社 光画社

ハラセイ写真館

桐生市教育資料室

